

平成28年度 事業報告書・収支決算書

「元気でにぎわいのある県都ふくしま」を目指して
～福島再生への挑戦～

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

目 次

総括的概要	1
主要事業実施概要	
Ⅰ 活力ある福島の創造	3
Ⅱ 会員事業所の発展	5
Ⅲ 魅力ある商工会議所	8
平成28年度施策体系	10
I 定款及び規約等	
① 定 款	14
② 規 約	14
II 組 織	
① 会 員	17
② 特定商工業者	18
③ 役 員	18
④ 議員定数	20
⑤ 正副部会長	25
⑥ 正副委員長	27
⑦ 顧問・参与	28
III 議員選挙及び役員議員の選任	
① 議員の選挙	29
② 役員を選任	30
③ 役員議員の補充選任	30
IV 事務局	
① 組 織	31
② 職 員	31
V 庶 務	
① 文 書	32
② 授 章	32
③ 名義承諾	33
④ 慶弔・その他	35

VI 会 議	
① 議員総会	36
② 常議員会	37
③ 正副会頭会議	38
④ 監 査 会	38
⑤ 議員懇話会	39
⑥ 正副会頭に係る各種懇談会等	39
⑦ 部 会	40
⑧ 委 員 会	47
VII 事 業	
① 各種事業	
I 活力ある福島の創造	
I A 政策提言・要望活動の推進	55
I B 地域開発事業の推進	60
I C 復興・再生の推進	62
I D にぎわい・まちづくりの推進	65
I E 観光による地域振興と交流の推進	71
I F 地域の祭り・伝統文化の興隆	79
I G 消費拡大の推進	81
II 会員事業所の発展	
II A 小規模企業振興基本法、改正小規模 支援法に対応した中小企業経営発達 支援事業の推進（伴走型個社支援の 強化）	83
II B 相談支援体制の充実・強化	83
II C 経営革新の推進	83
II D 事業再生・事業承継の支援	83
II E 創業の推進	83
II F ふるさと元気支援事業（新規創業・ 新分野進出への補助支援）の推進	84
II G ビジネス拡大の推進	86
II H 人材育成事業の推進	93
II I 雇用対策事業の推進	102
II J 各種調査・情報提供	105
II K 業種別振興事業の推進	108
II L 福利厚生の実施	109

Ⅲ 魅力ある商工会議所	
Ⅲ A 商工会議所の運営強化	112
Ⅲ B 創立100周年に向けた施策の検討	119
Ⅲ C 運営基盤の強化	120
Ⅲ D 事務局機能の強化	120
Ⅲ E 情報収集力と発信力の強化	121
② 意見活動（陳情・要望活動等）	125
③ 調査研究	125
④ 広 報	125
⑤ 証 明 等（貿易関係証明）	125
⑥ 技能技術の普及及び検定	125
1. 簿記検定試験	
2. 販売士検定試験	
販売士資格更新講習会	
3. 珠算能力検定試験	
4. PC 検定試験	
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験	
6. ビジネス実務法務検定試験	
7. カラーコーディネーター検定試験	
8. 環境社会検定試験（eco 検定）	
9. ビジネスマネジャー検定試験	
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	125
⑧ 経営改善普及事業	126
⑨ 受託事業等	134
1. 雇用型訓練を活用する企業に対する 支援等実施事業（ジョブ・カード制 度推進事業）	
2. 福島市雇用促進サポート事業	
3. 公害健康被害補償業務の徴収業務	
4. 容器包装リサイクル事業	
5. GS 1 コード	
6. 地域創業促進支援事業	
7. 加工食品の放射性物質測定事業	
8. 医産連携事業	
9. 消費税転嫁対策窓口相談等事業	

VII 登 録

① 法定台帳	135
--------	-----

IX 事務所等

X 団体への加入及び連携

① 外郭団体	136
② 日本商工会議所	137
③ 東北六県商工会議所連合会	137
④ 福島県商工会議所連合会	138

XI その他の会議等への参加

平成28年度収支決算書

1 収支決算総括表	153
2 一般会計収支決算書	154
3 特別会計収支決算書	
(1) 中小企業相談所収支決算書	156
(2) 会員事業所共済制度等収支決算書	158
(3) 特定退職金共済制度収支決算書	159
(4) 職員退職給与積立金収支決算書	160
(5) 会館営繕準備積立金収支決算書	160
(6) 財政調整積立金収支決算書	161
(7) 創立100周年記念行事準備積立金 収支決算書	161
(8) ふるさと元気支援基金収支決算書	162
4 貸借対照表	163
5 財産目録	164
6 監査報告書	166

事業報告書



総括的概要

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から6年が経過し、本市は復興・再生に向けて着実に進んでいるが、根強い風評など深刻な課題も抱えており、中小企業を取り巻く環境はいまだ不透明な状況にある。

そうした中、当所では事業活動の基本理念である「元気でにぎわいのある県都ふくしまを目指して」を継続し、これまで以上に“現場主義”に徹しながら福島市の再生に向けて着実に前進すべく、「福島再生への挑戦」を新たなテーマとして掲げ、「政策提言・要望活動の推進」、「復興・再生の推進」、「にぎわい・まちづくりの推進」、「観光による地域振興と交流の推進」、「経営支援体制の充実・強化」を重点施策とし、委員会及び各部会、女性会・青年部等との協働により、地域経済の発展を推進すべく各種事業を実施した。

「政策提言・要望活動の推進」としては、「原子力損害賠償の完全実施に関する要望」や「東北中央自動車道 相馬～福島～米沢間の建設促進」、「県北地域の商業まちづくりに関する要望」など、地域経済の持続的発展と更なる復興に向けた各種要望活動を活発に展開した。

「復興・再生の推進」としては、福島市の課題や目指すべき目標、そのための施策を明確にするため「ふくしま将来ビジョン」を策定し、議員や会員の他、行政や各機関への周知を行った。

「にぎわい・まちづくりの推進」としては、福島駅前通りリニューアル整備事業への協力支援、県庁通り商店街まちづくり計画への策定支援、「福島駅前元気プロジェクト」を始めとする商店街イベントの実施等、第2期福島市中心市街地活性化基本計画に沿った各種事業を積極的に実施した。

「観光による地域振興と交流の推進」としては、「福島わらじまつり」の国内外イベントへの参画、優待食事券「ランチで食うポン」事業による消費拡大、「ふくしま花のまちフェスティバル」による来街者へのおもてなし事業の展開、福島ユナイテッドFC支援による交流人口拡大事業といった各種事業を積極的に実施するとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、市の名誉市民である古関裕而・金子夫妻のNHK朝の連続テレビ小説放映実現に向けた要望を行うなど、今後の地域振興につながるための事業も積極的に推進した。

「経営支援体制の充実・強化」としては、創立100周年記念事業の一環として「ふるさと元気支援事業」を創設、新規創業や新分野進出に向けた支援を行うとともに、小規模事業者持続化補助金、ものづくり・商業・サービス革新補助金の申請支援、マルケイ資金制度の活用による経営安定化や、消費税転嫁窓口相談事業における個別相談、創業者育成支援など、企業の抱える経営課題への伴走型個社支援を更に充実させることにより、経営改善普及事業の強化を図った。

その他の事業としては、平成27年度より引き続き実施している「4000会員キャンペーン」に本年度も議員・会員・職員を挙げて取り組み、目標である4000会員を達成した。

また、本年度は任期3年の議員・役員の改選期にあたり、11月1日の臨時議員総会において渡邊博美会頭が選任され、第29期新体制が発足した。これに伴い従来の委員会を再編し、福島の更なる復興・再生に向けた商工会議所の推進体制が確立された。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙 役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある 福島の創造

VII 事業 II 会員事業所 の発展

VII 事業 III 魅力ある 商工会議所

VII 事業 経営改善普 及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入 及び連携

XI その他の 会議等への 参加

1 組 織

会員については、議員・会員・職員が一丸となって推進してきた「4000会員キャンペーン」により、目標の4,000会員を達成した（新規加入203事業所、退会83事業所）。なお、会員数については5期連続純増となっており、今後も会員事業所に寄り添った経営支援の強化や会員サービスの充実に努め、組織率向上を図る。

2 財 政

◇収入について

会費収入については、「4000会員キャンペーン」による会員増強が図られたため、前年対比3,032千円増の92,247千円となった。

共済手数料収入については、例年実施しているBWC（共済加入促進）キャンペーンと、共済制度見直しの効果により、対前年比7,232千円増の100,359千円となり、安定した自主財源が確保できた。

県、市からの補助金は、予算通りとなったほか、受託事業は、地域ジョブカードセンター事業（22,977千円）ほかで、63,471千円となった。

◇支出について

事業費支出については、本年度より開始した「ふるさと元気支援事業（新規創業・新分野進出への補助支援）」（1,792千円）ほか合計53,048千円となり、計画通りの事業を実施できた。

人件費支出については、県等の補助事業を活用することにより財源の確保を図るとともに、管理費支出については事務の効率化と経費の削減に努め、支出の抑制を図った。

積立金については、創立100周年に向けた記念行事のための積立金など所要の積み立てを行うことができた。

◇繰越金について

次年度の繰越金となる一般会計収支剰余金は36,793千円となり、今後の環境変化や不測の事態に対応し、必要な事業を実施できる健全な財政運営を達成することができた。

3 事 業

東日本大震災の発生から6年目となる本年度は、事業活動の基本理念である「元気でにぎわいのある県都ふくしまを目指して」を継続しながら、これまで以上に“現場主義”に徹し、更なる復興に向かい着実に推進すべく、「福島再生への挑戦」をテーマとして掲げ各事業を積極的に展開した。

実施に当たっては、従来からの「活力ある福島の創造（地域経済の活性化）」、「会員事業所の発展（企業の安定・成長）」、「魅力ある商工会議所（商工会議所の活性化）」を3つの柱として位置づけ、「政策提言・要望活動の推進」「復興、再生の推進」「にぎわい・まちづくりの推進」「観光による地域振興と交流の推進」「経営支援体制の充実・強化」を重点施策として、6つの委員会及び10の部会活動、並びに女性会・青年部活動と一体となり、地域経済の復興と産業振興を推進すべく事業を行ったところである。また本年度は、福島市の真の復興・再生を果たすため、福島市の目指す目標と取り組むべき課題と施策を明確にした「ふくしま将来ビジョン」を策定し、今後はそのビジョン実現に向けた具体的な事業に取り組んで行くこととした。

各事業の主な実施内容は以下のとおりである。

主要事業実施概要

I 活力ある福島の創造

I A 政策提言・要望活動の推進（P 55～59）

復興・再生に関する政策提言及び要望活動を行った。主な要望は下記の通り。

- ・商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化
- ・復興・再生に関する要望
- ・原子力災害に関する要望
- ・復興のための高速自動車道・幹線道路の整備促進及び建設促進要望
- ・県北地域の商業まちづくりに関する要望
- ・農業分野における人材育成に関する提案書の提出

I B 地域開発事業の推進（P 60～61）

地域開発を推進するため、各種事業に取り組んだ。

[福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進]

- ・3市の相互地域開発並びに経済発展を図るため、3会議所合同による懇談会をはじめ、東北中央自動車道の建設促進についての要望を行った。

[福島西道路の南伸及び北伸促進]

- ・一般国道13号福島西道路の南伸促進並びに北伸事業化について、継続的かつ着実な進展が行われるよう要望を行った。

I C 復興・再生の推進（P 62～64）

福島市の目指す目標、課題、施策を明確にするため「ふくしま将来ビジョン」を策定し、ビジョンの具体化に向けた協議を行った。また、他地域の先進地視察会を行い、地域発展のための先進的な取り組み等の研究を行った。

[ふくしま将来ビジョンの策定]

- ・福島市が真の復興・再生を果たすため、福島市の目指す目標と達成に向けて取り組むべき課題、それに対する施策を明確にするため「ふくしま将来ビジョン」を策定し、ビジョン実現に向けた今後の具体的取り組みについて協議を行った。

[視察会の実施]

- ・他地域の先進事例の視察会を開催し、経済発展・地域振興に向けた取り組み等について理解を深めた。

I D にぎわい・まちづくりの推進（P 65～70）

中心市街地において中心市街地活性化基本計画に沿った各種事業を展開するとともに、各種イベントとの融合により賑わいを創出した。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

[中心市街地活性化の推進]

- ・福島駅前通りリニューアル整備事業の推進、大原総合病院の移転新築に伴う周辺商店街との意見交換、県庁通り商店街のまちづくりに向けた支援など、商店街の活性化に関する事業を行い中心市街地活性化への取り組みを推進した。

[にぎわい創出事業の推進]

- ・「福島駅前元気プロジェクト（ハルフェス、ナツフェス、アキフェス、フユフェス）」の実施をはじめ、商店街主催の各種イベントへ支援・協力を行い中心部の賑わいづくりに積極的に取り組んだ。

[街なか情報の発信]

- ・「まちなかイベントカレンダー」による情報発信の充実を図り、賑わい創出による中心市街地活性化を推進した。

I E 観光による地域振興と交流の推進（P71～78）

ふくしまアフター DC の実施に連動した各種事業をはじめ、観光振興事業やスポーツイベントを展開し、福島の魅力発信と交流人口拡大の取り組みを促進させた。

[ふくしまアフター DC に連動した誘客事業の実施及び支援]

- ・「フェルメールとレンブラント展」の積極的な PR 活動や、「ふくしま花のまちフェスティバル2016」実施による誘客促進、ふくしまアフター DC お出迎え・お見送り事業などを効果的に連携させ、地域振興と交流促進につなげた。

[地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進]

- ・福島わらじまつりを市内外へ広く PR するための JR 福島駅への「健脚わらじ」の展示、福島駅東口駅前広場に女性会が中心として設置している花時計を活用した誘客推進事業、また本年度は古閑裕而・金子夫妻の NHK 朝の連続テレビ小説放映実現に向けた事業など、福島の魅力を発信するための各種事業に取り組んだ。

[観光振興のための連携の推進]

- ・福島わらじまつりで福島の元気を発信するため、震災復興イベント「東北六魂祭2016青森」、「はこだてグルメサーカス2016」、「TOKYO SHINTORA MATSURI」に参画し、PR を行った。

[交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力]

- ・J2 J1 昇格を目指す「福島ユナイテッド FC」への支援協力をはじめ、「あづま荒川クロスカントリー大会」、「ふくしま吾妻荒川花見山ツアーマーチ」等への支援を行い、スポーツを通じた地域振興を推進した。

[国際交流の推進]

- ・台湾訪問による台湾経済団体との交流事業、「ふくしま台湾友好協会」との交流事業などを通し、本県の観光資源の発信を行った。また本年度は、福島県連との連携により、風評被害・風化対策事業の一環として、台湾人留学生在が県内の観光や様々な体験を通じて福島県を理解していただく見学旅行事業を実施し、SNS による情報発信の促進につなげた。

I F 地域の祭り・伝統文化の興隆（P79～80）

福島わらじまつりの実施及び、ふくしま花火大会や福島県北山車フェスタの実施協力、踊屋台の活動支援など、地域の祭りを盛り上げることで地域活力の創出と伝統文化の興隆を図った。

I G 消費拡大の推進 (P81~82)

飲食店・宿泊施設を紹介する「2016ようこそふくしまうまいもの店&湯けむり紀行」、優良食事券事業「2016春・ランチで食うポン」の作成・配布により誘客を促進し、市内飲食店・宿泊施設の活性化を図った。

II 会員事業所の発展

II A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した中小企業経営発達支援事業の推進 (P83)

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として平成26年6月27日に施行された「小規模企業振興基本法」に則り、中小企業に寄り添った経営支援事業の充実・強化を図った。

II B 相談支援体制の充実・強化 (P83)

相談支援体制の充実と強化を図り、事業所の経営課題の改善と解決に努めた。

[資金繰り・経営相談]

- ・マル経資金融資を含めた70件3.4億円強の金融対策を行い会員事業所の資金繰りに貢献した。
- ・経営支援体制を強化し、会員からの経営相談7,176件に対応した。
- ・経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」及び、福島県が実施した「エキスパートバンク事業」を活用し、積極的な専門家派遣とフォローアップを図った。
- ・銀行取引、マーケティングなど広範な分野にわたる経営支援セミナーを開催して会員事業所を支援した。

[消費税転嫁対策窓口相談等事業]

- ・平成31年10月に予定されている消費税率10%への引上げと、それに伴う軽減税率の導入に備えて相談窓口を設置し、円滑かつ適正な価格転嫁に向けての相談支援を行った。
- 併せて所報やセミナー等を通じて、価格転嫁のポイントなど情報提供を行った。

[記帳・決算・確定申告]

- ・会員企業からの相談に対応し、指導助言による経理業務のサポートに努めるとともに、記帳の電子化等経理体制の改善についての指導を行った。

II C 経営革新の推進 (P83)

「経営革新等支援機関」として経営革新計画の策定支援及び新分野進出や事業多角化等への支援を行った。

[経営発達支援計画の策定]

- ・平成26年6月に施行された小規模企業振興基本法に則り、事業所に寄り添った支援体制を構築するとともに、伴走型支援の充実を図るため「経営発達支援計画」の策定を行った。

[小規模事業者持続化補助金申請の支援]

- ・小規模事業者持続化補助金（小規模事業者が商工会議所等の助言を受けて経営計画を策

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

定し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の3分の2を補助)について、会員に対し積極的な周知を行い、相談、申請に積極的に対応した。

(説明会参加：73事業所、申請：58事業所、採択：24事業所)

[ものづくり・商業・サービス革新補助金申請の支援]

- 試作品・新サービス開発、設備投資支援を目的とした、ものづくり・商業・サービス革新補助金について、会員に対し積極的な周知を行い、相談申請に積極的に対応した。

II D 事業再生・事業承継の支援 (P83)

経営の不安定な中小企業に対する健全経営を図るための経営安定特別相談事業や、事業承継に関する課題について、中小企業小規模事業者ワンストップ総合支援事業等専門家派遣事業を活用し個別相談に対応するなど、会員事業所に寄り添った支援を行った。

また、前年度実施した「会員実態調査」で「後継者が居ないため廃業する」と回答した会員事業所(164事業所)に対し、今後どのような支援が出来るのかを把握するため経営指導員が巡回ヒアリングを実施するとともに、福島県事業引き継ぎ支援センターと共催で講演会・個別相談会を開催し、会員事業所の事業承継支援を行った。

II E 創業の推進 (P83)

経済活性化と雇用機会の創出に不可欠な創業者の育成を目的とした創業支援事業を積極的に実施した。

[地域創業促進支援事業(創業スクール)の実施]

- 創業予定者・独立開業に興味のある方を対象とし、ビジネスプラン作成や経営ノウハウを学ぶ「福島創業スクール」を5日間のコースで開催した。

[創業支援セミナー]

- ビジネスプランの作成方法や開業資金調達に関する支援セミナーを実施し、創業体験者を講師に招いての体験談など、創業の心構えを学んで頂いた。

[創業個別相談]

- 創業希望者の相談に対し、販売計画や資金繰り等の指導、創業計画書の作成等の相談支援を行った。

II F ふるさと元気支援事業(新規創業・新分野進出への補助支援)の推進 (P84~85)

地域の需要や雇用を支える事業所を支援することで地域の賑わい創出と経済活性化を図ることを目的として、創業後5年以内、または新分野に進出する事業所に対し、事業費の一部を支援する「ふるさと元気支援事業」を創設し、経営環境改善に向けた支援を行った。

本事業は、創立100周年記念事業の一環として創設した事業であり、平成28年度より平成32年度までの5年間にわたり実施する予定。

平成28年度は申請14件のうち6件を採択し支援を行った。

II G ビジネス拡大の推進 (P86~92)

新分野進出や新たな交流機会のチャンスを提供することにより、ビジネスの拡大に向けた事業を実施した。

[医産連携推進事業の充実]

- ・所内に「福島市医産連携研究会」を設置。各種勉強会や事業化推進分科会の開催、医療機器関係施設視察会、「メディカルクリエーションふくしま2016」への出展、会員企業ガイドブックの作製・配布など積極的な事業展開を行った。

[ビジネスチャンスの提供]

- ・会員交流会（自社PR・名刺交換会）・新入会員セミナーを開催し、ビジネスチャンスに繋げる機会を提供した。

[優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰]

- ・環境改善や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所に対し、経営意欲の向上と地域経済の活性化を図ることを目的として、優良会員事業所として表彰を行った。

[経営リスク回避策の支援]

- ・災害発生時における事業所の損害を最小限に抑え、中核事業の継続及び早期復旧に資することを目的とする事業継続計画（BCP）の策定支援セミナーを開催した。

II H 人材育成事業の推進（P93～101）

会員事業所の戦力を高めるための人材育成事業を展開するとともに、各種検定試験の実施により商工技術の向上に努めた。

[人材育成・経営課題に関するセミナーの実施]

- ・福島市の商業力の底上げを図るため、効果的な販促方法や経営手法について習得する「商売繁盛塾」を開催した。
- ・「新入社員セミナー」を開催し、人材育成支援を行った。
- ・工業系の基礎技術のマスターと技術の伝承を図ることを目的に、産官学連携事業「県北技塾」を開催した。

[各種検定試験による商工技術の向上]

- ・簿記、販売士、珠算、パソコン、福祉住環境コーディネーター、ビジネス実務法務、カラーコーディネーター、環境社会（eco）、ビジネスマネージャーなどの諸分野に関する検定試験を施行し、商工技術の向上に寄与した。

II I 雇用対策事業の推進（P102～104）

[若者の雇用及び地元定着の推進]

- ・高校と企業の連携強化と相互理解を深めるため、会員企業人事担当者と高校就職担当者との懇談会、企業見学会を実施した。

[健康経営の推進]

- ・従業員の健康が事業所そのものの健全な経営の維持に繋がる「健康経営」について、課題や対策を検討するためのセミナーを開催した。

[雇用創出事業の推進]

- ・ジョブカード事業並びに福島市雇用促進サポート事業により、直接的な雇用促進活動を進めた。

[婚活事業の推進]

- ・会員事業所従業員を対象とし、印象を良くするための身だしなみやコミュニケーション術などのセミナー及び交流パーティを開催した。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

II J 各種調査・情報提供（P105～107）

LOBO（早期景気観測）調査や中小企業景況調査、年末年始商戦アンケートなど各種調査を実施し経済情勢の把握に努めるとともに、所報等により会員への情報提供を積極的に実施した。

II K 業種別振興事業の推進（P108）

業種別部会を活発に開催し振興事業を推進した。

II L 福利厚生の充実（P109～111）

会員事業所の福利厚生を整備と充実に寄与するため、生命共済制度、特定退職金共済制度、個人保険（商工会議所福祉制度）の普及・拡大を推進した。

また、生命共済制度については、前回リニューアルから10年が経過したため、変化した顧客ニーズに対応するための制度見直しを図った。

その他、生活習慣病健診、永年勤続従業員表彰を行い、会員事業所の健康管理や福利厚生
の充実に寄与することができた。

III 魅力ある商工会議所

III A 商工会議所の運営強化（P112～118）

[議員・役員の改選と第29期新体制の確立]

- ・今年度新たな役員・議員が選任され、第29期新体制が発足した。

[運営強化のための会議の充実]

- ・常議員会、議員懇話会等を活発に開催し、知見や情報を共有し商工会議所の組織体制と活動の強化を図った。

[部会・委員会の運営強化]

- ・第29期新体制の発足に伴い、「ふくしま将来ビジョン」を推進する観点から、商工会議所事業の中核となる委員会体制の見直しを行った。

[女性会・青年部活動への支援]

- ・地域の発展や活力創造に向けて積極的に事業を展開する女性会・青年部の活動に対し、運営支援を行うとともに、連携強化と各種事業の充実に向けた支援を行った。

III B 創立100周年に向けた施策の検討（P119）

[創立100周年記念事業の検討]

- ・平成29年度創立100周年を迎えるに当たり、平成27年度に設置した「創立100周年記念事業実行委員会」において各種事業の具体的内容を検討した。

[オリジナルカレンダーの作成]

- ・当所では平成21年度よりオリジナルカレンダーを作成しており、平成28年度は「ひと・まち・えがお100年」をテーマに、これまでの100年を振り返り、これからの100年につなげていきたいとの想いを込め、過去100年間の福島の通りや街並み、観光地、建物、イベント、人の営みを捉えた写真を掲載し作成した。

Ⅲ C 運営基盤の強化 (P 120)

[会員数]

- 商工会議所の運営上で極めて重要な会員数が5期連続で純増を達成。4,011事業所（前年度比+120）となった。
- 新規加入は203事業所（前年度：222）、退会は83事業所（前年度：76）で、退会理由の96%が廃業・休業等などの外部要因によるものだった。

[会員事業所の巡回訪問]

- 経営に関する各種相談や経営に役立つ情報を提供するため、全職員が全会員事業所（約4,000）を巡回訪問した。

Ⅲ D 事務局機能の強化 (P 120)

[職員の経営支援能力等の向上]

- 経営支援に関する各種支援、実践的なマーケティング指導法、マルケイ資金を活用した経営改善法など、商工会議所の主要事業に係る様々な研修に職員を積極的に派遣し、業務能力の向上を図った。

Ⅲ E 情報収集力と発信力の強化 (P 121~124)

各職員が会員事業所への情報発信の強化を念頭に置き、それぞれの業務に取り組んだ。

また、事業運営に効果的な情報については、セミナー・講演会・ヒアリングなどに積極的に参加し、収集した情報は職員会議等で共有化を図り、会員事業所への提供や相談対応等に活かした。

[発信情報の充実]

- 会報誌（所報 Fukushima）は内容の充実を図り、会員のためになる誌面づくりを強化した。
- 当所の創立100周年を盛り上げるため、「ふるさとの元気を支えて1世紀。」をキャッチフレーズに、会員事業所及び一般市民に伝えるため、地下歩道に広告を掲示し発信情報の充実を図った。

[ホームページの整備促進]

- 魅力ある充実したホームページとするため、掲載内容の見直しや追加情報の確認など、情報発信に向けた積極的な取り組みを行った。また、事業ごとにバナーを作成し、見やすく検索しやすいホームページに向けた取り組みを行った。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

平成28年度 施策体系

施策 I

活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

IA 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上
 - 1 日商・東北六県連・福島県連・東商との連携
 - ① 日本商工会議所との連携
 - ② 東北六県商工会議所連合会との連携
 - ③ 福島県商工会議所連合会との連携
 - ④ 東京商工会議所との連携
- 2 政策提言・要望活動の実施
 - 1 復興・再生に関する要望
 - 2 原子力災害に関する要望
 - 3 復興のための高速自動車道・幹線道路の整備促進及び建設促進要望
 - 4 県北地域の商業まちづくりに関する要望
 - 5 農業分野における人材育成に関する提案書の提出

IB 地域開発事業の推進

- 1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進(東北中央自動車道の建設促進)
- 2 福島西道路の南伸及び北伸促進

IC 復興・再生の推進

- 1 ふくしま将来ビジョンの策定
- 2 視察会の実施
 - 1 部会・委員会による先進地視察会の実施

ID にぎわい・まちづくりの推進

- 1 中心市街地活性化の推進
 - 1 福島市中心市街地活性化協議会の運営と基本計画の推進
 - 2 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進
 - 3 大原総合病院の移転リニューアルに伴う県庁通り等周辺商店街の整備促進
 - 4 (株)福島まちづくりセンターとの連携
- 2 にぎわい創出事業の推進
 - 1 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
 - 2 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力
 - ① ふくしまふれあい商店街朝市の開催
 - ② ハロウィン!!! ふくしま!!2016の開催
 - ③ 街なかパーベキューの開催
 - ④ まちなかイルミネーション事業への支援
 - ⑤ 福島バスまつりへの協力
- 3 街なか情報の発信
 - 1 ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

IE 観光による地域振興と交流の推進

- 1 ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまアフター DC)に連動した誘客事業の実施及び支援
 - 1 フェルメールとレンブラント展を活用したPR事業の実施
 - 2 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
 - ① 「ふくしま花のまちフェスティバル2016」の実施
 - ② 花ももの木プラント設置事業の実施
 - 3 ふくしまアフター DC お出迎え・お見送りの実施
- 2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進
 - 1 WEB版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信
 - 2 JR福島駅をはじめとした観光集客拠点と連携した観光情報の発信
 - 3 古閑裕而・金子夫妻 NHK 朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施
- 3 観光振興のための連携の推進
 - 1 広域連携による交流人口拡大への支援・協力
 - ① 東北六魂祭2016青森への参画
 - ② はこだてグルメサーカス2016への参画
 - ③ TOKYO SHINTORA MATSURI 東北六魂祭パレードへの参画
 - 2 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力
 - 1 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
 - 2 あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
 - 3 第18回ふくしま吾妻荒川花見山ツアーマーチへの支援
 - 4 2016ふくしま花ウォークへの支援
 - 5 第14回あづまの郷ウォーク大会への支援
- 5 国際交流の推進
 - 1 台湾との交流事業の実施
 - 2 ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施

IF 地域の祭り・伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 山車フェスタの実施協力
- 4 踊屋台の活動支援

IG 消費拡大の推進

- 1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進
 - 1 「2016ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の配布
 - 2 優待食事券事業「2016春・ランチで食うボン」の作成・配布

施策 II

会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

II A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した 中小企業経営発達支援事業の推進 (伴走型個社支援の強化)

- 1 経営発達支援事業（5カ年計画）の推進

II B 相談支援体制の充実・強化

- 1 金融に関すること
 - 1 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の利用促進
 - 2 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
 - 3 会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
 - 4 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
 - 5 金融相談会の開催
- 2 税務・経理に関すること
 - 1 記帳、決算指導及び確定申告に関する支援
 - 2 記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
 - 3 雑損控除、消費税申告に関する支援
- 3 消費税に関すること
 - 1 消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
 - ① 個別経営なんでも相談会の開催
 - ② 消費税転嫁対策セミナーの開催
 - 2 消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施
- 4 労務に関すること
- 5 原子力損害賠償に関すること
- 6 産学官連携の推進
- 7 専門家による指導体制の充実
 - 1 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
 - 2 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
 - 3 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
 - 4 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
 - 5 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

II C 経営革新の推進

- 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
 - 1 経営革新計画策定及び認定に関する支援
 - 2 経営革新に関する個別相談会の開催

II D 事業再生・事業承継の支援

- 1 事業再生に関すること
 - 1 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
 - 2 事業転換、早期撤退に関する助言
- 2 事業承継に関すること
 - 1 事業承継のマッチングに関する支援
 - 2 事業承継に関する個別相談の実施

II E 創業の推進

- 1 新規創業支援の充実
 - 1 創業スクールの実施
 - 2 創業に関する個別相談の充実
 - ① ビジネスプラン作成の支援
 - ② 開業資金の調達に関する支援

II F ふるさと元気支援事業 (新規創業・新分野進出への補助支援)の推進

- 1 ふるさと元気支援事業による新規創業・新分野進出への補助支援の実施

II G ビジネス拡大の推進

- 1 医産連携推進事業の充実
 - 1 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携
- 2 ビジネスチャンスの提供
 - 1 会員交流会・新入会員セミナーの開催
 - ① 会員交流会
 - ② 新入会員セミナー
 - 2 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
 - 3 商取引の紹介・斡旋
 - 4 「不動産ひとくちコラム」（所報 Fukushima 掲載）による不動産情報の提供
- 3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰
- 4 経営リスク回避策の支援
 - 1 事業継続計画（BCP）に関すること

II H 人材育成事業の推進

- 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
 - 1 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
 - 2 組織階層別セミナーの実施
 - ① 新入社員研修
 - 3 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
 - ① 2016年財育成塾「県北技塾」
- 2 各種検定試験による商工技能の向上
 - 1 簿記検定試験
 - 2 販売士検定試験及び販売士資格更新講習会
 - 3 珠算能力検定試験
 - 4 PC 検定試験
 - 5 福祉住環境コーディネーター検定試験
 - 6 ビジネス実務法務検定試験
 - 7 カラーコーディネーター検定試験
 - 8 環境社会検定試験（eco 検定）
 - 9 ビジネスマネージャー検定試験

II I 雇用対策事業の推進

- 1 若者の雇用及び地元定着の推進
 - 1 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催
- 2 健康経営の推進
 - 1 健康経営セミナーの開催
- 3 雇用創出事業の推進
 - 1 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
 - 2 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施
- 4 会員事業所従業員の婚活事業の推進
 - 1 「出会いパーティ」の開催

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

II J 各種調査・情報提供

- 1 登録・申請・検査業務の実施
 - 1 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
 - 2 容器包装リサイクル業務の実施
 - 3 GS 1 コードの登録受付業務の実施
 - 4 貿易関係証明の発行
 - 5 加工食品の放射性物質測定事業の実施
- 2 地域経済に関する各種調査の実施
 - 1 LOBO（早期景気観測）調査
 - 2 年末年始商戦アンケート調査
 - 3 中小企業景況調査

II K 業種別振興事業の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

II L 福利厚生の充実

- 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
 - 1 生命共済制度等の普及・拡大
 - 2 共済加入者還元バスツアーの開催
 - 3 共済制度加入者懇談会の開催
- 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進
 - 1 生活習慣病健診の実施
- 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

施策 Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

ⅢA 商工会議所の運営強化

- 1 議員・役員の改選と第29期新体制の確立
- 2 運営強化のための会議等の充実
 - 1 常議員会・議員懇話会の充実
 - 2 正副会頭・委員長会議の開催
 - 3 正副会頭・部会長会議の開催
 - 4 福島市議会議員との意見交換会の開催
 - 5 他地区商工会議所の視察会の開催
 - 6 議員親睦事業の開催
 - 7 福島市新年市民交歓会の開催
- 3 部会・委員会の運営強化
 - 1 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
 - 2 委員会の見直し
- 4 女性会・青年部の運営支援と連携強化
 - 1 女性会の活動状況
 - 2 青年部の活動状況
- 5 福島県商工会議所連合会の運営
- 6 外郭団体との連携
 - 1 福島市商店街連合会
 - 2 福島市商店街連合会青年部
 - 3 福島青色申告会連合会
 - 4 福島市青色申告会
 - 5 福島県珠算連盟
 - 6 福島珠算連盟
 - 7 福島エネルギー懇談会
 - 8 東北経済連合会福島地域懇談会
 - 9 福島県警察官友の会連合会
 - 10 福島地区警察官友の会
 - 11 福島県観光土産品公正取引協議会
 - 12 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
 - 13 福島県自衛隊協力会連合会
 - 14 福島市自衛隊協力会
 - 15 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
 - 16 福島リサイクル推進協議会
 - 17 ふくしま台湾友好協会

ⅢB 創立100周年に向けた施策の検討

- 1 創立100周年記念事業の検討
- 2 創立100周年記念オリジナルカレンダーの作成

ⅢC 運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
- 2 会員事業所の巡回訪問

ⅢD 事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

ⅢE 情報収集力と発信力の強化

- 1 情報戦略の構築
 - 1 会員事業所への発信情報の研究・強化
 - 2 未加入事務所と市民への発信情報の研究・強化
 - ① 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
 - ② ももりんビジョンによる情報発信
 - 3 メディアへの発信情報の研究・強化
 - ① マスコミとの意見交換会の開催
 - ② ラジオによる情報発信
 - 4 コーポレートアイデンティティの構築
- 2 所報 Fukushima の発行と充実
 - 1 所報 Fukushima による情報発信
 - 2 DM 配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）
- 3 物産展示室における資料提供の拡充・強化
- 4 ICT 環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

I

定款及び規約等

※下線部分は変更箇所を示す

1 定 款

定款の改正

なし

2 規 約

規則等の改正

(1) 生命共済制度「給付金・祝金」に関する規程の一部改正

■改正決議 平成28年8月22日 第2回常議員会

■改正条文

(給付内容)

第3条(省略)

別表1

■病気入院給付金

加入者が本制度の保障期間中に、病気の治療を目的として5日以上継続入院したときに、次の病気入院給付金を支払います。

但し、1年間(11月1日～10月31日)に1回の支払いを限度としますが、当期間において同一原因で2回以上入院した場合には通算した1回の入院とみなします。

入院日数 \ 加入口数	1口	2口	3口
5日以上14日以内	<u>20,000円</u>	<u>30,000円</u>	<u>40,000円</u>
15日以上24日以内	<u>30,000円</u>	<u>40,000円</u>	<u>50,000円</u>
25日以上	<u>40,000円</u>	<u>50,000円</u>	<u>60,000円</u>

(省略)

《病気入院給付金を支払わない場合》

(省略)

(1)～(4) (省略)

(5) 定期保険(団体型)からの死亡保険金、高度障害保険金の支払給付があったとき

但し、ガン入院一時金、6大生活習慣病入院一時金、ガン先進医療一時金の支払給付があったときには、支払います。

■事故通院給付金

(省略)

《事故通院給付金を支払わない場合》

(省略)

(1)～(4) (省略)

(5) 定期保険(団体型)からの災害保険金、災害高度障害保険金、災害入院給付金の支払給付があったとき

■結婚祝金 (省略)

■出産祝金 (省略)

■遺児育英給付金 (省略)

■家族災害死亡給付金 (省略)

《家族災害死亡給付金を支払わない場合》

(1)～(3) (省略)

(4) 対象者の特定親族が法令に定められた運転資格を持たないで、または酒に酔ってもしくは麻薬、あへん、大麻または覚醒剤、危険ドラッグ、シンナー等の影響により正常な運転ができないおそれがある状態で、自動車またはオートバイ、原動機付自転車、自転車を運転している間に生じた事故

(5) (省略)

・(省略)

ただし、自動車またはオートバイ、原動機付自転車、自転車を用いて道路上でこれらのことを行っている間に生じた傷害についてはこの限りではありません。

・(省略)

〈各給付金・祝金共通の免責事項〉 (省略)

〈用語の定義〉 (省略)

附 則 (平成28年8月22日承認)

この規程は平成28年11月1日より施行する。

(2) 委員会規則の一部改正

■改正決議 平成28年11月28日 第4回常議員会

■改正条文

第2条 委員会は次の6委員会とする。

総務委員会

復興・創生委員会

中小企業振興委員会

観光・交流委員会

まちなかにぎわい委員会

雇用・育成委員会

附 則

1. この規則は、平成28年11月28日から施行する。

(3) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 平成28年11月28日 第4回常議員会

■改正条文

(給料表)

第5条

※県の給料表に基づき改正する。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

(家族手当)

第12条 家族手当は、扶養親族のある職員に対して支給する。

2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で他に生計の途がなく、主としてその職員の扶養を受けている者をいう。

- (1) 配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の関係にある者を含む。）
- (2) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び孫
- (3) 満60歳以上の父母及び祖父母
- (4) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある弟妹
- (5) 重度心身障害者

3 前項各号に掲げる扶養親族についての家族手当の月額は、前項第2号を除く扶養親族については6,500円、同項第2号に掲げる扶養親族については10,000円とする。

(勤勉手当)

第21条 勤勉手当は、(省略)

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に会頭が定める支給割合を乗じて得た額とする。この場合において支給する勤勉手当の額の総額は、全職員の勤勉手当基礎額に100分の85を乗じて得た額の総額を超えないものとする。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成28年12月1日から施行する。ただし、第12条第3項については、平成29年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 第12条第3項に規定する家族手当の月額については、平成29年度においては、同条第2項第1号に掲げる扶養親族は10,000円、同条第2項第2号に掲げる扶養親族は8,000円（職員に配偶者がいない場合にあっては、そのうち一人については、同条第2項第2号に掲げる扶養親族は10,000円、同条第2項第3号から第5号までに掲げる扶養親族は9,000円とする。）

(4) 事務決裁規則の一部改正

■改正決議 平成29年3月17日 第6回常議員会

■改正条文

(専決事項)

第4条 専務理事、事務局長及び部長は、別表の定めるところにより、当該事務を専決することができる。

附 則

1. この規則は、平成29年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）専決基準表

事 項	専 決 者		
	専務理事	事務局長	部長
3. 財務会計			
(1)~(12) 省略			
(13)各種収入決定行為に関すること		○	

Ⅱ 組 織

1 会 員

1. 会員数

() 内は前年度末数

①年度末会員数

<h1>4,011</h1> <p>(3,891)</p> <p>新規 203 退会 83</p>

②区分別会員数

個人	1,562 (1,540)
	新規 72 / 退会 50
法人	2,377 (2,280)
	新規 130 / 退会 33
団体	72 (71)
	新規 1 / 退会 0

③地区別会員数

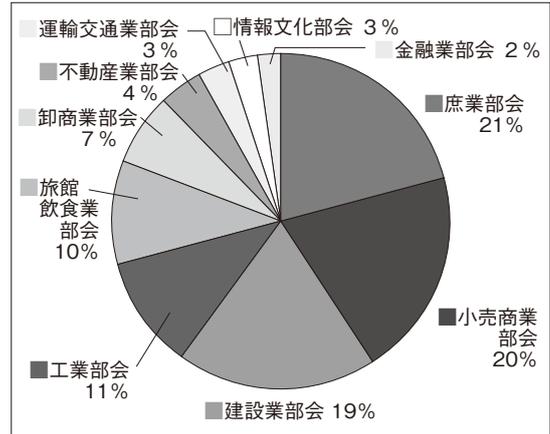
地区内会員数	3,750
地区外会員数	261

④会費持口数別(選挙権者数)会員数

100口以上 /	50票	57会員
50~99口 /	50票	79会員
30~49口 /	30~49票	10会員
10~29口 /	10~29票	75会員
5~9口 /	5~9票	135会員
2~4口 /	2~4票	1,757会員
1口 /	1票	1,898会員

2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数
卸商業部会	物品卸売業	262
小売商業部会	物品小売業	794
工業部会	製造業、加工業、修理業、印刷業、電気・ガス供給業等	458
建設業部会	建設業、建設関連業	756
金融業部会	金融業、証券業、保険業等	95
運輸交通業部会	交通、運輸関係業	124
旅館飲食業部会	旅館業、飲食業	403
情報文化部会	新聞・放送業、ICT 関連産業、広告業等	117
不動産業部会	不動産業	155
庶業部会	娯楽、一般サービス業、その他他部会に属さない業種	847
合 計		4,011



3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	20
復興・創生委員会	復興対策及び将来ビジョンに関すること	33
中小企業振興委員会	企業支援及び販路拡大に関すること	29
観光・交流委員会	観光振興及び交流人口拡大に関すること	24
まちなかにぎわい委員会	商業振興及び中心市街地活性化に関すること	23
雇用・育成委員会	雇用対策及び人材育成に関すること	20
創立100周年記念事業実行委員会	創立100周年記念事業の検討に関すること	20
合 計		169

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の 選 任

Ⅳ 事 務 局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ 事業 II
会員事業所
の 発 展

Ⅶ 事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事業
経営改善
普及 事業 他

Ⅶ 登 録

Ⅷ 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

2 特定商工業者



3 役 員

区 分	定 数	実 数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	1名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	53名

※常議員、監事は50音順

地 位	氏 名	企業の名称及び企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
副 会 頭	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
副 会 頭	和 合 アヤ子	福島県住宅生活(協) 理事長	不動産業
副 会 頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
専務理事	石 井 浩	福島商工会議所	
常 議 員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
常 議 員	菅 野 國 延	アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	上 西 皓 暄	入三機材(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
常 議 員	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
常 議 員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
常 議 員	管 野 義 知	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
常 議 員	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
常 議 員	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
常 議 員	菅 野 松 一	こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
常 議 員	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
常 議 員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業

地 位	氏 名	企業の名称及び企業上の地位	業 種
常 議 員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
常 議 員	三 瓶 善 明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
常 議 員	信 国 一 朗	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
常 議 員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	佐 藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
常 議 員	林 隆 壽	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常 議 員	黒 崎 浩 一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	金 子 與 人	(株)日産サティオ福島 取締役会長	自動車小売業
常 議 員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
常 議 員	五十嵐 和 彦	日東紡績(株)福島工場 執行役福島工場長	繊維製造業
常 議 員	藤 田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	山 内 功	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
常 議 員	森 川 英 治	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
常 議 員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
常 議 員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
常 議 員	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
常 議 員	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
常 議 員	三 田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
常 議 員	藤 原 英 男	(株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
常 議 員	森 洋 一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
常 議 員	佐 藤 健 介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
常 議 員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
常 議 員	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
常 議 員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
常 議 員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
常 議 員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業
常 議 員	本 多 純一郎	(株)ラジオ福島 会長	ラジオ放送業
常 議 員	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
監 事	大 沼 健 次	ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
常務理事	本 田 政 博	福島商工会議所	

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員 (1号議員)	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員 (2号議員)	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員 (3号議員)	選定委員会による選任	17名
計		130名

1. 選挙議員 (86名)

(敬称略・事業所50音順)

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	大 西 治	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
常議員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
〃	菅 野 國 延	アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
議 員	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
常議員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
議 員	半 澤 隆	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケコーポレーション 会長	不動産管理業
〃	佐 梁 智 昭	NECネットワークプロダクツ(株) 代表取締役執行役員社長	通信機器製造業
〃	矢 野 武 臣	NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	石 田 茂	(株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクトン福島 総支配人	ホテル業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役社長	スポーツ用品小売業
〃	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	管 野 義 知	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
議 員	八 卷 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
〃	氏 家 忠	(株)倉島商店 代表取締役社長	石油卸売業
〃	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
〃	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	小 林 健 夫	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役	建設業
〃	近 野 輝 雄	(株)近野 代表取締役	厨房用品卸売業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
常議員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
〃	櫛 田 賢 治	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	今 野 朗	信夫木材通商(株) 代表取締役	飲食業
〃	渋 谷 順 子	渋谷レックス(株) 代表取締役	菓子・食品卸売業
〃	菅 野 修 一	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	鬼 澤 俊 久	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	富 樫 健 一	新日本有限責任監査法人福島事務所 所長	監査法人
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	大村雅恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高橋一朗	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	林克重	タカラ印刷(株) 代表取締役	印刷業
〃	森岡幸江	(株)辰巳屋 代表取締役	ホテル業
〃	尾越建一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐藤ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役社長	寝装具小売業
常議員	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
議員	三浦康伸	東開クレテック(株) 代表取締役	建設資材卸売業
〃	岡田健治	東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社福島本部復興推進室長	電気供給業
〃	植木博隆	(株)東北博報堂福島支社 支社長	広告代理業
〃	守山勝雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長	サッシ販売施工業
常議員	金子與人	(株)日産サテオ福島 取締役会長	自動車小売業
〃	佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
議員	桃井三夫	(株)日新土建 代表取締役社長	建設業
監事	大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
議員	勝見浩二	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
監事	大沼健次	ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
議員	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長	旅客運送業
〃	樋口幸一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	西形健吉	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
副会頭	和合アヤ子	福島県住宅生活(協) 理事長	不動産業
議員	藤田博文	福島県酒類卸(株) 代表取締役社長	食料品卸売業
常議員	村田文雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
議員	星春男	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	茅原稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
議員	菅原節子	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃		福島市観光開発(株)	市有財産管理運営
〃	涌井敏秀	福島水産物商業(協) 専務理事	水産物小売業
〃	眞柴三次	福島中央青果卸売(株) 代表取締役	青果物卸売業
〃	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役	旅行代理業
〃	金子與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
〃	吉川昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	早川源一	(株)福島放送福島支社 福島支社長	放送業
〃	草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役	産業業務支援
常議員	芳見弘一	(株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
〃	五阿弥宏安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議員	澁谷修一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	川津博彰	文化設備工業(株) 会長	管工事業
〃	右近八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	菅野晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋藤嘉紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	井上賢司	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠藤武義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三宅一秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山川彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	佐藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業
〃	山形 俊 一	(株)彌満和プレジジョン 執行役員本社工場長	機械部品製造業
〃	國府 俊 吾	(株)ユアテック福島支社 執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業
常議員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業

議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 平成28年4月1日 NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長 矢野 武臣（前任：(オイルシール事業部)執行役員事業部長 沢木 新一）
- 平成28年4月1日 (株)東北博報堂福島支社 支社長 植木 博隆（前任：支社長 佐久間 聡）
- 平成28年4月1日 (株)オノヤスポーツ 代表取締役 五十嵐俊道（前任：会長 五十嵐俊一郎）
- 平成28年6月1日 東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長 佐藤 豪一（前任：福島駅長 狩野 安則）
- 平成28年6月16日 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長 半澤 隆（前任：代表取締役社長 梅津 裕）
- 平成28年6月20日 NECネットワークプロダクツ(株) 代表取締役執行役員社長 佐梁 智昭（前任：代表取締役執行役員社長 小泉 裕）
- 平成28年6月23日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 小河 弘実（前任：代表取締役社長 高橋 正美）
- 平成28年6月24日 (株)ユアテック福島支社 執行役員支社長 國府 俊吾（前任：上席執行役員支社長 早坂 弘）
- 平成28年6月29日 (株)七十七銀行福島支店 支店長 櫛田 賢治（前任：支店長 木越 誠司）
- 平成28年7月1日 (株)常陽銀行福島支店 支店長 鬼澤 俊久（前任：支店長 安嶋 淳）
- 平成28年7月1日 新日本有限責任監査法人福島事務所 所長 富樫 健一（前任：東北ブロック副ブロック長 鈴木 和郎）
- 平成28年8月1日 (株)商工組合中央金庫福島支店 支店長 菅野 修一（前任：支店長 平井 洋一）
- 平成28年11月1日 (株)日産サテリオ福島 取締役会長 金子 與人（前任：取締役顧問 金子 與宏）
- 平成28年11月1日 福島交通(株) 執行役員福島支社長 茅原 稔（前任：代表取締役社長 武藤 泰典）
- 平成28年11月1日 (株)山川印刷所 専務取締役 山川 彬（前任：代表取締役会長 山川 章）
- 平成28年11月1日 第一温調工業(株) 代表取締役 大内 弘之（前任：取締役会長 本多 修二）
- 平成29年2月1日 福島市観光開発(株)（※1月31日付退任の為空席）（前任：代表取締役社長 小河 弘実）
- 平成29年3月1日 (株)福島放送福島支社 福島支社長 早川 源一（前任：役員待遇福島支社長 江川 静香）
- 平成29年3月16日 (株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクト福島 総支配人 石田 茂（前任：執行役員総支配人 渡邊新一郎）

新議員

- 平成28年11月1日 (株)福島民報社 常務取締役・編集主幹 芳見 弘一
- 平成28年11月1日 福島民友新聞(株) 代表取締役社長 五阿弥宏安
- 平成28年11月1日 (株)追分 代表取締役 追分 拓哉
- 平成28年11月1日 大和自動車交通(株) 代表取締役社長 大村 雅恵
- 平成28年11月1日 (株)日新土建 代表取締役社長 桃井 三夫
- 平成28年11月1日 (有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一
- 平成28年11月1日 みちのく陸運(株) 代表取締役社長 遠藤 武義

退任議員

- 平成28年10月31日 亀谷建設(株) 代表取締役 亀谷 典良
- 平成28年10月31日 (株)タカムラ 代表取締役社長 多勢 弘之
- 平成28年10月31日 (株)仲見世 代表取締役 福地 雅人
- 平成28年10月31日 日本通運(株)福島支店 支店長 松島 輝

2. 部会選出議員 (27名)

(敬称略・事業所50音順)

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	藤原 大	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤 信弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚 健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
常議員	大槻 博太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	高荒 俊勝	(一財)大原記念財団 常務理事	病院業
常議員	加藤 利夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
監事	川瀬 成人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
副会頭	菅野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
副会頭	後藤 忠久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
常議員	渡辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
議員	森 明彦	仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 店長	各種商品小売業
〃	二瓶 一之	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長	金融業
常議員	佐久間 政文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	藤田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
議員	石田 みゆき	(学)福島学院 理事長	学校業
副会頭	坪井 大雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	三田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	藤原 英男	(株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
議員	三本菅 誠	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
常議員	石本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉 達也	福島リコピー販売(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
〃	斎藤 武二	(株)峰亀 取締役会長	飲食業
常議員	鈴木 宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	本多 純一郎	(株)ラジオ福島 会長	ラジオ放送業
〃	山岸 則紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

議員職務執行者の変更 (部会選出議員)

- 平成28年6月20日 福島製鋼(株) 代表取締役社長 三田 進 (前任: 代表取締役社長 清水 良一)
- 平成28年7月1日 (株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長 二瓶 一之 (前任: 執行役員県北ブロック長兼福島支店長 村上 浩)

退任議員

- 平成28年10月31日 (有)吾妻屋 代表取締役社長 吾妻 勝春
- 平成28年10月31日 (株)本多工務所 相談役 本多 紀男

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3. 推薦議員 (17名)

(敬称略・事業所50音順)

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	内池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常議員	菅野 松一	こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
議員	紺野 道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
〃	佐藤 勝也	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
常議員	渡邊 和裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	三瓶 善明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
〃	信国 一朗	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
〃	林 隆壽	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	黒崎 浩一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	五十嵐 和彦	日東紡績(株)福島工場 執行役福島工場長	繊維製造業
〃	山内 功	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	森川 英治	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋口 郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	森 洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤 健介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊 博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

議員職務執行者の変更 (推薦議員)

- 平成28年11月1日 福島テレビ(株) 代表取締役社長 森 洋一 (前任: 代表取締役社長 糠澤 修一)
- 平成28年11月1日 (株)東邦銀行 専務取締役 佐藤 稔 (前任: 専務取締役 阪路 雅之)

退任議員

- 平成28年10月31日 福島キャノン(株) 代表取締役社長 相馬 克良

5 正副部長

(敬称略)

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称及び企業上の地位	業種
卸商業部会	部会長	石本 朗 (株)福島丸公 代表取締役会長	業務用食品卸売業
	副部長	近野 輝雄 (株)近野 代表取締役社長	厨房用品卸売業
		渋谷 順子 渋谷レックス(株) 代表取締役社長	菓子・食品卸売業
		蒲倉 達也 福島リコピー販売(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
		右近 八郎 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
小売商業部会	部会長	三瓶 善明 (株)ダイユーエイト 専務取締役	各種商品小売業
	副部長	伊藤 信弘 (株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		川瀬 成人 (株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
		黒崎 浩一 (株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
		小河 日出男 福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
工業部会	部会長	加藤 利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
	副部長	菅野 國延 アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
		加藤 守 協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		三田 進 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		藤原 英男 (株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
		山川 彬 (株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
		山岸 則紀 ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
建設業部会	部会長	佐久間 政文 東信建設(株) 代表取締役	建設業
	副部長	上西 皓暄 入三機材(株) 代表取締役	建設業
		大槻 博太 大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
		鈴木 宏幸 (株)杜設計 代表取締役	建築設計業
		大橋 廣治 日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
		小林 仁一 コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		小林 健夫 小林土木(株) 代表取締役	建設業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		古川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
		川津 博彰 文化設備工業(株) 会長	管工事業
金融業部会	部会長	樋口 郁雄 福島信用金庫 理事長	金融業
	副部長	佐藤 稔 (株)東邦銀行 専務取締役	金融業
		森川 英治 (株)福島銀行 取締役社長	金融業
運輸交通業部会	部会長	佐藤 健介 福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
	副部長	金子 與人 (株)日産サテリオ福島 取締役会長	自動車小売業
		大沼 健次 ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
		茅原 稔 福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称及び企業上の地位	業 種
旅館飲食業部会	部 会 長	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	ホテル業
	副部会長	菅 野 裕 輔	福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		鈴 木 悦 朗	福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
		畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業
		日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
情報文化部会	部 会 長	山 内 功	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
	副部会長	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
		半 澤 隆	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		信 国 一 朗	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		森 洋 一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		芳 見 弘 一	(株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
		五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
		本 多 純一郎	(株)ラジオ福島 会長	ラジオ放送業
不動産業部会	部 会 長	藤 田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
	副部会長	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
		岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 会長	不動産管理業
		加 納 武 志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		小 松 富 彦	小松興商(株) 代表取締役	不動産業
		金 子 克 之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
		斎 藤 伸 洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
		丹 治 洋 子	(株)丹治伊蔵商店 代表取締役	不動産業
庶業部会	部 会 長	菅 野 松 一	こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
	副部会長	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
		反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
		勝 見 浩 二	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業

6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称及び企業上の地位
総務委員会	委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役
	副委員長	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長
		佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長
復興・創生委員会	委員長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長
	副委員長	小林仁一	コボックス(株) 代表取締役
		古川幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中小企業振興委員会	委員長	大槻博太	大槻電設工業(株) 代表取締役
	副委員長	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
		佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
観光・交流委員会	委員長	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長
	副委員長	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役
		畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役
まちなかにぎわい委員会	委員長	小河日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長
		草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役
雇用・育成委員会	委員長	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役
	副委員長	古俣猛	(株)古俣工務店 代表取締役
		大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長
創立100周年記念事業実行委員会	委員長	菅野日出喜	菅野建設(株) 代表取締役
	副委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

7 顧問・参与

(敬称略)

顧問	亀岡偉民	衆議院議員
	金子恵美	衆議院議員
	真山祐一	衆議院議員
	増子輝彦	参議院議員
	森雅子	参議院議員
	佐藤正久	参議院議員
	若松謙維	参議院議員
	山口和之	参議院議員
	内堀雅雄	福島県知事
	杉山純一	福島県議会議長
	小林香	福島市長
	高木克尚	福島市議会議長
	松本裕之	福島県警察本部長
	中井勝己	国立大学法人 福島大学学長
	星野弘幸	東北財務局福島財務事務所長
	島浦幸夫	福島労働局長
	中尾根康宏	日本銀行福島支店長
	高橋雅行	(株)福島民報社代表取締役社長
	北村清士	(一社)福島県銀行協会代表理事会長
浅倉俊一	元会頭	
瀬谷俊雄	前会頭	

参与	伊藤泰夫	福島県企画調整部長
	飯塚俊二	福島県商工労働部長
	菅野年幸	福島警察署長
	櫻井智夫	福島公共職業安定所長
	若月勉	福島市商工観光部長
	会田弘	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	井上健	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

Ⅲ

議員選挙及び役員議員の選任

1 議員の選挙

1. 推薦議員（3号議員）

- 選任年月日 平成28年 8月22日
- 選出議員数 17名
- 選任方法 推薦議員選任委員会において選考、選任された。

2. 部会選出議員（2号議員）

- 選任年月日 平成28年 8月23日～平成28年 8月30日
- 選出議員数 27名
- 選任方法 各部会所属の会員数・会費持口数を勘案の上部会別割当議員数を決定し、各部会において互選により選任された。

部 会 名	選 任 年 月 日	選 出 議 員 数
卸商業部会	平成28年 8月26日	2名
小売商業部会	8月23日	5名
工業部会	8月26日	4名
建設業部会	8月25日	4名
金融業部会	8月24日	2名
運輸交通業部会	8月30日	1名
旅館飲食業部会	8月26日	2名
情報文化部会	8月24日	2名
不動産業部会	8月29日	1名
庶業部会	8月30日	4名
合 計		27名

3. 選挙議員（1号議員）

- 選任年月日 平成28年 9月26日
- 立候補者数 86名
- 有権者数 3,560名
- 選挙権数 22,384票
- 選挙議員定数 86名
- 選任方法 選挙議員立候補届出書が選挙議員定数である86事業所から提出されたため、「議員の選挙並びに選任に関する規則」に基づき投票は行わず、立候補者全員を当選と決定した。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2 役員を選任

1. 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事

- 選任年月日 平成28年11月1日
- 選任方法 会 頭 1名 臨時議員総会において満場一致で選任
副 会 頭 4名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名
専務理事 1名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名
常 議 員 43名 臨時議員総会において満場一致で選任
監 事 3名 臨時議員総会において満場一致で選任

2. 常務理事

- 選任年月日 平成28年11月1日
- 選任方法 常務理事 1名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名

3. 顧問・参与

- 選任年月日 平成28年11月1日
- 選任方法 顧 問 臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱
参 与 臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱

3 役員議員の補充選任

1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被選任常議員	
平成28年8月22日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	福島製鋼(株) 代表取締役社長 三田 進 氏

2. 議員補充選任

なし

IV 事務局

1 組織

部課名及び所掌事務			職員数	
常務理事 事務局長			1名	
総合企画部	部長		1名	21名
	総務課	議員、人事、経理、庶務等	6名	
	商工サービス課	会員管理募集、共済事業、所報、雇用対策、女性会等	10名	
	総合企画課	中心市街地活性化、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会等	4名	
事業推進部	部長		1名	17名
	次長		1名	
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部等	7名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導等	8名	
			合計	39名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2 職員

1. 職員数

区分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補助員	嘱託職員	臨時職員他	計
男性	10名	3名	8名	3名	3名	2名	29名
女性	1名	0名	1名	1名	0名	7名	10名
計	11名	3名	9名	4名	3名	9名	39名

※嘱託職員男性3名は、地域ジョブカード事業の嘱託職員

※臨時職員のうち、男性1名、女性2名が復興支援員

2. 主な職員

- ・常務理事 事務局長 本田 政博
- ・総合企画部長 日下部之彦
- ・事業推進部長 丹野 典之

3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員の状況

- ・新規登用職員 1名 本田 文香 総合企画部総務課 主事
- ・新規採用職員 1名 橋本 祐樹 総合企画部総合企画課 主事

1 文書

受信件数 1,377件 / 発信件数 550件

2 授章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲 …………… 該当者なし
 2. 褒 章 …………… 該当者なし
 3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし

4. 日本商工会議所会頭表彰

- (1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成29年3月16日	常議員 菅野 國延 氏（アサヒ通信(株) 代表取締役会長）	20年

- (2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成29年3月16日	事業推進部 地域振興課 課長補佐 森藤 孝之	20年

5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰

※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成28年7月7日	常議員 吾妻 学 氏（キョウワプロテック(株) 代表取締役）	10年

6. 福島県商工会議所連合会

- (1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成28年6月20日	副会頭 後藤 忠久 氏（(株)後藤歯科商店 代表取締役）
	監 事 大沼 健次 氏（ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長）
	議 員 川津 博彰 氏（文化設備工業(株) 会長）

- (2) 職員表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成28年6月20日	事業推進部 地域振興課 課長補佐 森藤 孝之

3 名義承諾（後援・共催等）

平成28（2016）年		
4月1日～4月30日	秋山庄太郎と花見山写真展	
4月7日	小規模事業持続化補助金申請書書き方セミナー	
4月8日～4月11日	ふくしま洋蘭展	
4月9日	2016ふくしま花ウォーク	
4月9日～4月10日	春！スマイル！ふくしま花笑みフェスタ	
4月9日～4月10日	第18回ふくしま吾妻荒川花見山ツアーデーマーチ	
4月17日	第70回県北陸上競技協会創立記念 第16回あづま荒川ロードレース大会	総括概要
5月3日～5月5日	第58回全日本こけしコンクール	
5月22日	2016ふくしま手づくりマルシェ	主要事業 実施概要
5月29日	キレイとハッピーをプラス！リビングすてきフェスタ2016	
6月3日～6月5日	第49回臯月季季展示会	施策体系
6月7日	2016プロ野球セ・パ交流戦「楽天イーグルス対ヤクルトスワローズ」	
6月9日～6月14日	ふくしま元氣宣言マイふくしま専門店バザール	I 定款・ 規約等
6月23日～6月25日	バリアフリー観光推進全国フォーラムふくしま大会	
7月6日～7月8日	第5回環境放射能除染研究発表会	II 組織
7月7日～9月24日	ふくしまスイーツコンテスト2016	
7月16日	手づくりマルシェ in ふくしま2016	III 議員選挙 役員・議員 の選任
7月21日	「僕がジョンと呼ばれるまで」映画上映実行委員会	
8月10日	大相撲夏巡業福島場所	IV 事務局
8月10日	街なか夕涼みゼロゼロゼット&並木通りコンサートふくしま	
8月15日	フェスティバル FUKUSHIMA ! 2016盆踊りで会おう！大風呂敷祭り	V 庶務
8月20日・21日	平成28年度縄文シティサミット in ふくしま	
8月28日・10月2日	第16回福島県ハーモニカ協会定期演奏会・第35回東北ハーモニカフェスティバル2016	VI 会議
8月29日	平成28年度福島市就職ガイダンス	
8月30日～9月13日	事業引継ぎ支援セミナー	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
8月31日	第11回福島きて！みて！吞んでラリー2016	
9月8日～9月13日	大ふくしまの物産展	VII 事業 II 会員事業所 の発展
9月17日～10月29日	福島踊屋台記念巡行・「まちの学校」講演会	
9月22日	第5回とっておきの音楽祭 in ふくしま2016	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
9月24日	ふくしま秋のスイーツフェスタ	
9月24日・9月25日	ワイン・ヴァン・ヴィーノ フクシマ2016	VII 事業 経営改善 普及事業 他
10月1日	2016福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会	
10月1日・10月2日	新そば祭り2016	VIII 登録
10月2日	第10回もりんダッシュNo.1	
10月4日～2月7日	第12期ふくしま花案内人養成講座	IX 事務所等
10月7日～10月11日	ふくしまラーメンフェスティバル2016	
10月8日・10月9日	第65回福島市発明くふう展	X 団体加入 及び連携
10月12日	平成28年度電話対応コンクール福島県大会	
10月15日	東日本大震災復興支援Xリーグ2016スペシャルマッチ	XI その他の 会議等への 参加
10月15日	体験学習アドベンチャー楽しく学ぼう！あらかわ親子探検ツアー	
10月16日	平成28年第37回福島市芸能祭	

10月16日	第14回茂庭そば祭り
10月18日	第44回福島市交通安全市民大会
10月22日・23日	こらんしょ福島花もみもある福島市フェア
10月28日	平成28年度新規高卒者等就職面接会（福島会場）
10月29日	ハロウィン!!!ふくしま!!2016
10月31日	福島市企業立地セミナー
10月31日	福島市男女共同参画トップセミナー2016
11月1日～11月4日	菊花展示会
11月3日	第14回あづまの郷ウォーク大会
11月3日	伝統文化みらい広場 第4回ふくのさと祭り
11月3日～11月16日	平成28年度北海道の物産と観光展
11月5日	第25回市民無料相談会
11月11日	福島法人会青年部会設立30周年記念特別講演会・記念式典
11月14日	平成28年度東北活性研フォーラム
11月16日～1月31日	2016光のしづくイルミネーション
11月19日	第43回福島県下中学校英語レシテーション・スピーチコンテスト
11月20日	∞Z（ゼロゼロゼット）県文化センターライブ「福島未来ある子どもたちとともに！」
11月21日	第12回福島市社会福祉大会
11月23日	福島市男女共生セミナー2016
11月26日・11月27日	ふくしま市民活動フェスティバル2016
11月28日	相馬港セミナー in ふくしま
11月28日	健康経営セミナー
12月3日・12月4日	ふくしまラーメン祭り2016
12月11日	第19回あづま荒川クロスカントリー大会
平成29（2017）年	
1月14日	福島市就職ガイダンス
1月25日～1月30日	ふくしま洋蘭展
2月2日	ふくしまものづくり企業交流会
2月15日～2月21日	第42回四国の物産と観光展
2月26日	第39回福島自衛隊音楽祭
3月6日	第33回防衛セミナー
3月6日～5月31日	第12回花見山フォトコンテスト
3月12日	LIVE！スマイルふくしま2017
3月20日	平成28年度珠算優良生徒表彰式
3月22日～3月28日	京の老舗めぐり

4 慶弔・その他

平成28 (2016) 年	
4月7日	議員 (株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクトン福島 執行役員総支配人渡邊新一郎氏のご尊父 告別式
4月16日	福島中央ライオンズクラブ50周年記念式典
4月18日	信夫山ガイドセンター開所式
4月19日	常議員事業所 (有)吉川屋 専務取締役 畠ひで子氏 観光関係功労者国土交通大臣表彰 受賞
4月23日	第34回波恵ダンス発表会
5月1日	福島信用金庫合併創立40周年記念式典
5月3日	高湯温泉観光協会 会長 遠藤淳一氏 自然保護功労者知事表彰 受賞
5月20日	議員事業所 福島リコピー販売(株) 新社屋完成
5月28日	議員 渋谷レックス(株) 代表取締役 渋谷順子氏のご尊父 告別式
6月7日	郡山商工会議所 会頭 丹治一郎氏 告別式
6月16日	ラ・セーヌ(ザ・セレクトン福島) リニューアルオープンレセプション
7月11日	議員事業所 陽光社印刷(株) 日本グラフィック工業会「ジャグラ作品展」厚生労働大臣賞 受賞
8月31日	FM ポコ開局20周年記念感謝のつどい
9月29日	米沢商工会議所創立70周年記念式典・感謝のつどい
10月3日	福島トヨタ自動車(株)創立70周年記念式典
10月27日	(株)峰亀創業80周年記念感謝の会
11月4日	元福島市商店街連合会 会長 小島衛氏 秋の叙勲 旭日双光章 受章
11月15日	福島県中小企業家同友会第40回経営者交流大会
11月21日	(有)タカ工藝社 代表取締役 高橋敏夫氏「現代の名工」受章
11月21日	(株)野尻緑産 専務取締役 野尻晃氏「現代の名工」受章
11月25日	キョウワグループ創立50周年記念式典
11月28日	国際ソロプチミスト福島クリスマスチャリティパーティ
12月8日	会員事業所 (株)フミン 第2回ふくしま産業賞「特別賞」受賞
12月8日	議員事業所 タカラ印刷(株) 第2回ふくしま産業賞「特別賞」受賞
12月8日	議員事業所 渋谷レックス(株) 第2回ふくしま産業賞「特別賞」受賞
12月8日	常議員事業所 (株)福島銀行 第2回ふくしま産業賞「特別賞」受賞
12月8日	会員事業所 (株)銀嶺食品 第2回ふくしま産業賞「銀賞」受賞
12月8日	会員事業所 (株)クラロン 第2回ふくしま産業賞「銀賞」受賞
12月8日	会員事業所 イービーエム(株) 第2回ふくしま産業賞「福島民報社賞」受賞
12月8日	会員事業所 (有)金水晶酒造店 日本酒コンテスト 純米酒大賞2016「金賞」受賞
平成29 (2017) 年	
1月25日	元常議員 元(株)福島銀行 取締役社長 松本紀氏 告別式
1月27日	議員 (株)阿部紙工 代表取締役社長 阿部裕治氏のご尊父 お別れの会
2月12日	常議員事業所 キョウワプロテック(株) 取締役副社長 佐藤浩二氏 告別式
2月19日	元会津若松商工会議所 会頭 宮森泰弘氏 叙勲受章祝賀会
3月2日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月1日	議員 福島水産物商業協同組合 専務理事 涌井敏秀氏のご母堂 告別式
3月1日	会員事業所(有)アポロガス 日本でいちばん大切にしたい会社大賞 審査委員会特別賞 受賞
3月16日	議員事業所 コバックス(株) 移転先改築内覧会
3月17日	常議員 ワイザーエル(株) 取締役会長 山岸則紀氏のご母堂 告別式
3月20日	常議員 加藤鉄工(株) 代表取締役社長 加藤利夫氏のご母堂 告別式
3月30日	(有)アイムクリエーション30周年記念祝宴

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

VI 会 議

1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回（通常） 28年5月26日 116名 （うち委任状 行使者43名）	映 画 試 写	上映作品⇒『最高の仕打ち』 ※当商工会議所や青年部、福島市、TUFにおいて、福島市の魅力を全国に発信するシティセールスの一環として、吉本興業バックアップのもと地域発信型映画として、このたび制作した映画作品
	報 告	1. 「平成28年熊本地震」災害義援金募金の状況について 2. にぎわい・まちづくり委員会 委員長・副委員長の委嘱について
	議 案	1. 平成27年度事業報告について 2. 平成27年度一般会計・特別会計収支決算承認について
	そ の 他	1. 「創立100周年に向けた4000会員キャンペーン」の実施について 2. 生命共済制度増強キャンペーンの実施に伴う加入のお願いについて 3. 各種連絡
第1回（臨時） 28年8月22日 113名 （うち委任状 行使者39名）	表 彰 伝 達	東北六県商工会議所連合会表彰 伝達
	報 告	1. 各部会選出議員の定数決定について 2. 観光・交流委員会 委員長の委嘱について 3. 「福島商工会議所生命共済制度『給付金・祝金』に関する規程」の一部改正について 4. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
	議 案	1. 常議員の補充選任（案）について 2. 「推薦議員選任委員会」委員の選任について
第2回（臨時） 28年11月1日 112名 （うち委任状 行使者25名）	報 告	1. 第29期議員改選経過について
	議 案	1. 会頭の選任について 2. 副会頭選任に関する同意について 3. 専務理事選任に関する同意について 4. 常務理事選任に関する同意について 5. 常議員の選任について 6. 監事の選任について 7. 顧問並びに参加の委嘱について
	そ の 他	1. 100周年記念バッヂの作成について
第3回（臨時） 28年11月28日 113名 （うち委任状 行使者37名）	報 告	1. 「ふくしま将来ビジョン」について
	議 案	1. 福島商工会議所委員会規則の一部改正（案）について 2. 委員長の選任に関する同意について
	そ の 他	1. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 2. 100周年記念バッヂについて
	議員懇話会	テーマ 「『昭和の名曲』時代を越えて」～古関裕而 不朽の足跡～ 講 師 福島テレビ(株) 代表取締役会長 糠澤 修一 氏
第2回（通常） 29年3月29日 107名	表 彰 伝 達	日本商工会議所表彰 伝達
	報 告	1. 日商組織強化表彰（会員増強－会員数増加）受章について 2. 参加の変更について

開催日等	開催内容	
(うち委任状 行使者29名)	議案	1. 平成29年度事業計画(案)の承認について 2. 平成29年度一般会計・特別会計収支予算(案)の承認について
	その他	1. 平成29年度福島商工会議所人事異動について 2. 春の観光シーズンに向けた当商工会議所の取り組みについて 3. 各種連絡事項

2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 28年5月26日 27名	議案	1. 平成28年度第1回通常議員総会の開催について 2. 平成27年度事業報告について 3. 平成27年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. にぎわい・まちづくり委員会 委員長・副委員長の承認について 5. 新入会員の承認について 6. 「創立100周年に向けた4000会員キャンペーン」(案)の実施について
第2回 28年8月22日 30名	議案	1. 各部会選出議員の定数について 2. 常議員の補充選任(案)について 3. 観光・交流委員会 委員長の承認について 4. 「福島商工会議所生命共済制度『給付金・祝金』に関する規程」の一部改正(案)について 5. 第1回臨時議員総会の開催について 6. 新入会員の承認について
第3回 28年9月30日 28名	報告	1. 第29期議員改選の状況について
	議案	1. 「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」(案)について 2. 「県北地域の広域連携および災害対応のための新たな幹線道路の整備に関する要望」(案)について 3. 「創立100周年に向けた4000会員キャンペーン ～Season 2～」(案)の実施について 4. 第2回臨時議員総会の開催について
第4回 28年11月28日 33名	議案	1. 福島商工会議所委員会規則の一部改正(案)について 2. 委員長の選任(案)について 3. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正(案)について 4. 第3回臨時議員総会の開催について 5. 新入会員の承認について
第5回 29年1月16日 38名	議案	1. 委員会副委員長並びに委員の承認について
	その他	1. 創立100周年記念事業について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
第6回 29年3月17日 24名	議案	1. 平成29年度福島商工会議所事業計画の概要(案)について 2. 平成28年度収支予算の補正について 3. 福島県指導監査結果に対する対応及び当所事務決裁規則の一部改正(案)について 4. 新入会員の承認について
第7回 29年3月29日 39名	議案	1. 第2回通常議員総会への提出議案について 2. 平成29年度事業計画(案)について 3. 平成29年度一般会計・特別会計収支予算(案)について

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3 正副会頭会議

回数	開催日等	主 な 議 題
第1回	28年4月26日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について 2. 平成27年度収支決算の概要について 他
第2回	28年5月18日	1. 平成27年度事業報告・収支決算の概要について 2. 県北地域の復興を支える新たな幹線道路の整備に関する要望（案）について 他
第3回	28年6月29日	1. 議員懇話会並びに交流ビアパーティーの開催（案）について 2. 常議員の補充選任（案）について 他
第4回	28年7月22日	1. 観光・交流委員会の委員長の委嘱（案）について 2. 第29期 議員改選における議員の選任について 他
第5回	28年8月8日	1. 推薦議員選任（案）について 2. 部会選出議員選任（案）について 他
第6回	28年8月29日	1. 部会選出議員の選任結果について 2. 福島市将来ビジョン（案）について 他
第7回	28年9月26日	1. 第29期議員改選の状況について 2. 第29期顧問・参与の委嘱（案）について 他
第8回	28年10月26日	1. 11月4日のスケジュールについて 2. 第2回臨時議員総会の開催について 他
第9回	28年11月4日	1. 委員会の編成スケジュール（案）について 2. 正副会頭の役割分担（案）について 他
第10回	28年11月24日	1. 12月の行事予定について 2. 第3回臨時議員総会におけるふくしま将来ビジョン及び委員会の編成（案）の報告について 他
第11回	28年12月22日	1. 「ふくしま将来ビジョン」に係る今後の進め方について 2. 創立100周年記念事業実行委員会委員について 他
第12回	29年1月25日	1. 平成28年度 福島商工会議所一般会計・特別会計の決算見込みについて 2. 2月部会・委員会の開催及び平成29年度の福島商工会議所事業方針（案）について 他
第13回	29年2月22日	1. 平成29年度創立100周年記念事業収支予算（案）について 2. 平成28年度収支予算の補正（案）について 他
第14回	29年3月8日	1. 平成29年度事業計画（案）について 2. 平成29年度一般会計・特別会計収支予算（案）について
第15回	29年3月22日	1. 平成29年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 2. 創立100周年新聞広告について 他

4 監査会

開催日等	監 査 事 項
28年5月12日 監事 3名	平成27年度業務決算関係書類

5 議員懇話会

開催日等	開催内容	
第1回 28年4月25日 86名	議員懇話会	【報告】 議員等の動向について 他 【講話】 テーマ「中核市移行と新たな広域連携」 講師 総務省自治行政局市町村課 課長 海老原 諭 氏 テーマ「中核市に関する福島市の取り組みについて」 講師 福島市総務部次長兼企画推進調整室長兼中核市移行推進室長 加藤 孝一 氏
第2回 28年8月8日 79名	議員懇話会	【報告】 議員職務執行者の変更について 他 【講話】 テーマ「企業は人なり」～心と体のヘルスケア！～ 講師 波恵ダンス・カルチャーパーク 主宰 石山 波恵 氏
第3回 28年11月28日 76名	議員懇話会	【講話】 テーマ「『昭和の名曲』時代を越えて」～古閑裕而 不朽の足跡～ 講師 福島テレビ(株) 代表取締役会長 糠澤 修一 氏
第4回 29年3月6日 119名	議員懇話会	【報告】 各部会・委員会の平成28年度事業概要並びに平成29年度事業計画について 部会長・委員長からの報告

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

6 正副会頭に係る各種懇談会等

開催日等	開催内容	
28年12月16日 20名	正副会頭・ 委員長会議	1. 第29期委員会の考え方について 2. 第29期委員会委員の希望調査結果及び副委員長の選任（案）について 3. 意見交換
29年1月25日 34名	正副会頭・ 部会長会議	1. 平成29年度福島商工会議所事業方針について 2. 各部会の活動について

7 部 会

1. 卸商業部会

開催日等	開催内容	
28年5月13日 12名	視察研修会	1. 視察先 コストコかみのやま倉庫店 2. 説明 コストコ ホール セールジャパン(株) アシスタント ウェアハウス マネージャー 河端 健善 氏 (小売商業部会と合同)
	勉強会	「米沢商工会議所管内の概要について」 説明 米沢商工会議所 専務理事 柴田 正孝 氏
28年7月26日 8名	正副部会長会議	1. 今後の部会活動について
28年8月26日 20名	説明	創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
	全体会議	1. 部会選出議員の選任について 2. 今後の部会活動について
	勉強会	「東北中央道の整備と効果について～福島・米沢間の経済効果～」 講師 一般財団法人とうほう地域総合研究所理事長 阿部 隆彦 氏
28年9月29日 21名	勉強会	「生活者視点の重要性」 講師 花王グループカスタマーマーケティング(株) 流通開発部門コラボレーション推進部東北 部長 山本 考司 氏 (小売商業部会と合同)
28年12月6日 19名	会議	1. 部会長及び副部会長の選任について 2. 常任委員の委嘱について
	勉強会	1. 「目指すは、たまご家のリッツカールトン～製造・卸からの多角化～」 講師 (株)山田鶏卵・山田ガーデンファーム 代表取締役 山田 浩樹 氏 (米沢商工会議所 食料品部会 副部会長)
29年2月7日 8名	正副部会長会議	1. 平成29年度事業について
29年2月13日 28名	全体会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画について
	勉強会	「国内物流の現状と海外展開への展望～物流を制する者は商流を制す～」 講師 桑折商事倉庫(株) 常務取締役・営業本部長 (国際複合輸送士) 高原 裕典 氏 ※国際総合物流・通関業・貿易コンサル業

2. 小売商業部会

開催日等	開催内容	
28年5月13日 12名	視察会	1. 視察先 コストコかみのやま倉庫店 (山形県上市みはらしの丘) 2. 講演 米沢商工会議所管内の概要について 講師 米沢商工会議所 専務理事 柴田 正孝 氏 (卸商業部会との合同)
28年8月23日 26名	部会	1. 創立100周年にむけた4000会員キャンペーンについて 2. 部会選出議員の選任について 3. 講演 駅前通りリニューアルの内容について 説明者 福島商工会議所 理事 事務局長 本田 政博
28年9月29日 21名	合同勉強会	「生活者視点の重要性」 講師 花王グループカスタマーマーケティング(株) 流通開発部門コラボレーション推進部東北 部長 山本 考司 氏 (卸商業部会との合同)

開催日等	開催内容	
28年12月7日 16名	部 会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について 4. 講演 移動スーパーとくし丸について 講師 (株)いちい執行役員 鈴木 康雅 氏
29年2月23日 32名	部 会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画(案)について
	講習 会	「POP活用講習会」 講師 POPセンター福島代表 川村 洋一 氏
29年2月23日 17名	懇 談 会	相馬商工会議所 商業部会との懇談会 (相馬商工会議所 8名 福島商工会議所 9名による交流懇談)

3. 工業部会

開催日等	開催内容	
28年7月13日 8名	交 流 会	【ミャンマー・エーヤワディ管区の低炭素化推進に向けたパートナーシップにおけるミャンマーに関する交流会】 1. 事業の概要について 2. 政権交代後の最新のミャンマーの動きについて 3. 日系企業の産業分野における進出状況について 他
28年8月26日 25名	説 明	創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
	部 会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 部会選出議員の選任について
	講 演 会	「みらい・福島・IoT」 講師 山形大学エンロールマネジメント部教授 松田 修 氏
28年9月29日 33名	勉 強 会	【中核市及び連携中枢都市圏構想に関する勉強会】 「中核市及び連携中枢都市圏構想について」 講師 福島市副市長 山本 克也 氏 (中小企業振興委員会、復興・再生委員会との合同)
28年10月4日 18名	視 察 会	・再生可能エネルギーを活用した復興事業の実態と今後の支援策について研究することを目的に、再生可能エネルギー推進の中核である「福島再生可能エネルギー研究所」の視察研修会を実施 (金融業部会との合同)
28年10月13日～ 14日 8名	視 察 会	【中核市及び連携中枢都市圏構想に関する視察研修会】 ・視察先 金沢市役所、長野市役所 (中小企業振興委員会、復興・再生委員会との合同)
28年10月18日 11名	交 流 会	【ミャンマー・エーヤワディ管区の低炭素化推進に向けたパートナーシップにおけるミャンマーに関する交流会】 「事業の概要説明」 説明者 ミャンマーパティン都市開発局長、エーヤワディ管区環境省局長
28年10月20日 13名	見 学 会	・福島大学共生システム理工学類では、従来の学問体系を超えて「理学－工学－人文社会学」を融合し、共生を科学する新しい教育・研究に取り組んでおり、その具体的な取り組み内容を理解して、産学連携や共同研究に役立てる一助として見学会を実施 (雇用人材委員会、情報文化部会との合同)
28年10月21日 10名	交 流 会	【第8回三都市(仙台・米沢・会津若松)商工会議所交流会 於 米沢市】 1. 講演会 「未来ものづくり～IND. 4.0・IoT・AI～」 講師 山形大学エンロールマネジメント部教授 松田 修 氏 2. 商談会 (参加企業無し) 3. 企業見学会 NEC エンベデッドプロダクツ(株)、精英堂印刷(株) 4. 交流懇親会 上杉城史苑

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事務局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

開催日等	開催内容	
28年12月2日 22名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について
	講演会	「業務改善・品質改善のできる職場づくりのヒント」 講師 亀井社会保険労務士事務所ものづくり支援アドバイザー 亀井 浩之氏
29年2月2日 37名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
	講演会	1. 「福島生産ドローンの今とドローンの可能性」 講師 (有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一氏 2. 「創業98年！父から受け継いだ職人気質」 講師 (有)安彦染工場 代表取締役社長 安彦 雅裕氏

4. 建設業部会

開催日等	開催内容	
28年8月25日 43名	部会	1. 創立100周年に向けた会員募集キャンペーンについて 2. 部会選出議員の選任について
	講演会	「福島市の中心市街地活性化等について」 講師 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦氏
28年12月7日 45名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について
	講演会	「健康事業所宣言」事業について～健康経営の普及により従業員の健康増進と企業の健全な経営を実現する～ 講師 全国健康保険協会福島支部 支部長 齋藤 博典氏
29年2月4日 10名	正副部会長会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
29年2月16日 40名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
	講演会	1. テーマ 「福島発ドローンビジネス ～i-Constructionでの活用～」 2. 講師 (株)エンルート M's 代表取締役 辺見 俊彦氏

5. 金融業部会

開催日等	開催内容	
28年7月4日 30名	部会	1. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 2. 今後の部会活動について
	講演会	「福島市中心市街地の活性化について」 講師 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦氏
28年8月24日 30名	部会	1. 部会選出議員の選任について 2. 視察研修会の実施について
	講演会	「福島県における再生可能エネルギー推進に向けた取組について」 講師 福島県企画調整部エネルギー課 課長 増田 久和氏
28年10月4日 21名	視察研修会	1. 視察先 産総研 福島再生可能エネルギー研究所 2. 目的 再生可能エネルギーを活用した復興事業の実態と今後の支援策の研究を目的に開催 3. 対応 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 所長代理 中岩 勝氏 (工業部会と合同開催)

開催日等	開催内容	
28年12月14日 27名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について
	講演会	「福島復興局の取組について」 講師 復興庁福島復興局企画班 主査（産業担当）荒尾 宗明 氏
29年2月10日 29名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
	講演会	「県内経済と日本の財政について」 講師 東北財務局福島財務事務所 所長 星野 弘幸 氏

6. 運輸交通業部会

開催日等	開催内容	
28年7月21日 17名	部会	1. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンの実施について 2. 平成28年度事業計画について 3. その他
	講演会	「福島市地域公共交通網形成計画について」 講師 福島市都市政策部 交通政策課交通政策係長 熊坂 敏明 氏
28年8月30日 19名	部会	1. 部会選出議員の選任について 2. その他
	講演会	「DISCOVER CROWN SPIRIT PROJECT」 ～レストア クラウン 活動を通じて～ 講師 福島トヨタ自動車(株)代表取締役社長 佐藤 健介 氏 サービス部グループリーダー 佐久間 聡 氏
28年12月8日 20名	部会	1. 正副部会長の選任について 2. 常任委員の委嘱について 3. その他
	講演会	「ふくしま将来ビジョン」～足腰の強い「健都ふくしま」を目指して～ 説明者 福島商工会議所 常務理事 事務局長 本田 政博
29年2月14日 24名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他
	講演会	「東北中央自動車道の進捗状況について」 講師 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 計画課長 加藤 桂一 氏

7. 旅館飲食業部会

開催日等	開催内容	
28年7月12日 12名	部会	1. 創立100周年に向けた会員募集キャンペーンについて 2. 「ようこそふくしま」の作成について
	講演会	「ふくしまスイーツコンテスト・フェアの今後の展開について」 講師 NPO 法人素材広場福島市農政部農業振興室 6次化係 熊坂 裕美 氏・後藤 真吾 氏
28年8月26日 10名	部会	1. 部会選出議員の選任について
	講演会	1. 「ジョブ・カード事業について」 講師 福島県地域ジョブ・カードセンター総括担当者 羽田 幸弘 氏 2. 「復興ツーリズムの現状と今後の課題」 講師 (公財) 福島県観光物産交流協会 観光部 ふくしま観光復興支援センター 佐藤 靖典 氏

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
28年8月31日	イベント参加	【第11回福島来て！みて！吞んでラリーへの参加・協力】 福島社交飲食業組合主催の飲食店ラリーへの販売協力・参加 当所販売枚数 145枚
28年12月6日 15名	部会	1. 正副部会長の選任について 2. 常任委員の委嘱について
	講習会	「プロカメラマン直伝!! お客様の『気になる』を引き出す『売れる写真実践講座』」 講師 (株)エイチ・エーエル 森下 齊氏
29年2月10日 15名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画(案)について
	講演	「ふくしま福幸のために！諦めない心で立ち上がる女性の力」 講師 NPO 法人かーちゃんの力・プロジェクト福島 理事 渡邊とみ子 氏

8. 情報文化部会

開催日等	開催内容	
28年7月27日 26名	部会	1. 福島商工会議所創立100周年に向けた4,000会員キャンペーンについて 2. 副部会長の選任について
	部会員スピーチ	「世界一のふくしまに」 講師 (株)福島民報社 代表取締役社長 高橋 雅行 氏
28年8月24日 22名	部会	1. 第29回部会選出議員の選任について 2. 飯館村視察会の開催について
	部会員スピーチ	「福島における NTT の取り組みについて」 講師 東日本電信電話(株)福島支店 支店長 山内 功 氏
28年9月29日 23名	視察研修会	【相馬福島道路・飯館村視察会】 1. 一般国道115号相馬福島道路 霊山道路視察 説明 福島河川国道事務所 事務所長 石井 宏明 氏 2. 飯館村視察 ・講演 「復興に向けた取り組みと、平成29年3月末の避難指示解除に向けての課題等について」 講師 飯館村 村長 菅野 典雄 氏 ・村内視察
28年12月5日 21名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について
28年12月5日 64名	セミナー	【情報セキュリティセミナーの開催】 「企業に求められるセキュリティ対策～いま中小企業が狙われている～」 ・企業を取り巻く様々な情報流出のリスクとは ・今後求められるセキュリティ対策について 講師 NTT 東日本 オフィス ICT 部門 ICT コンシェルジュ 松下 保 氏
29年2月16日 25名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画(案)について
	部会員スピーチ	「あんぼ柿のタルトを郵便局ネットワークであらたな福島銘菓に！」 講師 日本郵便(株)福島中央郵便局 局長 浅野 不二男 氏
29年3月15日 39名	セミナー	【タブレット端末利活用セミナー】 1. 講師 会津アピオパソコンスクール 板橋 真美 氏 2. 内容 (1) 実機操作による具体的活用法 (2) 企業での活用事例紹介 (公財) 日本電信電話ユーザ協会福島支部との共催

9. 不動産業部会

(1) 会議関係

開催日等	開催内容	
28年7月14日 16名	部会	1. 今後の当部会の活動計画について 2. 不動産ひとくちコラムの掲載について
	講演会	「福島県復興計画（第3次）」の内容について 講師 福島県企画調整部 復興・総合計画課 主任主査 穴沢 竜太氏
28年8月29日 14名	部会	1. 部会選出議員の選任について
	講演会	1. テーマ「県内経済情勢と今後の経済動向」について 講師 財務省東北財務局 福島財務事務所所長 星野 弘幸氏
28年9月29日 33名	説明会	「中核市及び連携中枢都市圏構想について」 説明者 福島市 副市長 山本 克也氏 (中小企業振興委員会、復興・再生委員会と共同)
28年11月22日 19名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について
	説明会	「福島市の中心市街地活性化等について」 説明者 福島市都市政策部 都市計画課 課長 森 雅彦氏
29年1月23日 24名	常任委員会	1. 平成28年度の事業報告について 2. 今後の部会活動計画について
29年2月6日 18名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
	講演会	「建物調査した問題点と価値を上下させるリフォーム、空き家状態の問題点」 講師 (株)JUST DO IT 代表取締役 一級建築士 菅野 真氏

(2) 会員に対する不動産情報の提供

1. 提供媒体 「所報ふくしま」
2. 記事タイトル 不動産ひとくちコラム

平成28年	
6月	「東日本大震災」に係る借り上げ住宅終了の注意点について
7月	空き家法と不動産市場活性化についての一考察
8月	インスペクション（住宅診断・検査）が中古住宅流通を活性化
9月	応急仮設住宅（仮設・借上げ住宅）の供与期間一部終了について
10月	住居物件の提供に関して思うこと
11月	住宅は資産？ それとも消費財？
12月	福島自慢Ⅲ
平成29年	
1月	2017年不動産業市況
2月	保育園運営が相乗効果をもたらす
3月	地名は語る

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

10. 庶業部会

開催日等	開催内容	
28年8月30日 21名	部会	1. 副部会長の選任について 2. 部会選出議員の選出について
	講演会	「よろず支援拠点における経営支援の事例について」 講師 福島県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 渡辺 正彦 氏
28年12月2日 22名	部会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 常任委員の委嘱について
	講演会	「現場におけるコミュニケーションスキル～傾聴力について～」 講師 柳沼マネジメントコンサルタント事務所 中小企業診断士 柳沼 芳裕 氏
29年2月8日 26名	部会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
	講演会	「健全な企業経営を実現する健康経営の取り組みについて」 講師 全国健康保険協会福島支部 保健グループ グループ長 畑 淳子 氏

8 委員会

※平成28年11月1日の委員会再編に伴い、一部委員会の名称が変更されています。

1. 総務委員会

開催日等	開催内容
28年5月31日 9名	正副委員長会議 1. 創立100周年記念式典・祝賀会及び講演会について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
28年6月2日 11名	正副委員長会議 1. 今後の総務委員会事業活動について ① 創立100周年記念式典・祝賀会及び講演会について ② 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて ③ その他委員会事業について
28年7月8日 18名	委員会 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 3. その他委員会事業について
28年9月1日 9名	正副委員長会議 1. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて
28年9月21日 17名	委員会 1. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 2. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について
29年2月7日 10名	正副委員長会議 1. 平成28年度 総務委員会事業報告について 2. 平成29年度 総務委員会事業計画(案)について 3. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 4. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 5. 先進地視察会について
29年2月9日 22名	委員会 1. 平成28年度 総務委員会事業報告について 2. 平成29年度 総務委員会事業計画(案)について 3. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 4. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 5. 先進地視察会について
29年3月9日 14名	先進地視察会 1. 視察先：水戸商工会議所 2. 視察内容：部会再編について、会員優待サービスについて他

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 復興・創生（旧復興・再生）委員会

(1) 会議関係

開催日等	開催内容
28年6月28日 6名	第1回 コア(担当副会 頭・正副委員長・ 小委員長)会議 1. ふくしま将来ビジョン(素案)について 2. 県北地域の復興を支える新たな幹線道路の整備に関する要望について 3. 今後の委員会活動について
28年7月19日 6名	第2回コア会議 1. ふくしま将来ビジョン(素案)について 2. 今後の委員会の予定について
28年8月25日 19名	第1回委員会 1. 「ふくしま将来ビジョン(案)」について 2. 「県北地域の広域連携および災害対応のための新たな幹線道路の整備 要望」の実施について
28年8月25日 7名	第3回コア会議 1. 「ふくしま将来ビジョン(案)」について 2. 「県北地域の広域連携および災害対応のための新たな幹線道路の整備 要望」の実施について

開催日等	開催内容	
28年9月21日 6名	第4回コア会議	1. 「ふくしま将来ビジョン（案）」について (1) 議員に対する内容確認結果について (2) 名称について
29年2月7日 4名	正副委員長会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他
29年2月14日 21名	第2回委員会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他

(2) 「ふくしま将来ビジョン」の策定

① 策定目的

「足腰の強い『健都ふくしま』」をビジョン（目指す姿）とし、取り組むべき課題とそれに対する施策、福島商工会議所の役割を明確にする。

② 策定に向けた議員への意見聴取の実施並びに内容決議

(1) 議員への意見聴取

郵送により全議員に対しビジョン（案）を送付、内容に関する意見のある方より FAX により返信いただいた（実施期間：9月8日～15日 回答数：7名）

(2) 内容承認

平成28年9月30日開催の常議員会にて承認

③ 冊子の作製

- ・作製部数 1300部
- ・構成 全頁カラー刷り14ページ

④ 小林香福島市長に対する策定報告

- ・日時 平成28年12月13日（火）
- ・場所 福島市役所 応接室
- ・対応 【福島市】 小林 香 福島市長、若月 勉 商工観光部長、
【福島商工会議所】 渡邊博美会頭、後藤忠久副会頭、坪井大雄委員長、石井 浩専務理事

(3) 中核市、連携中枢都市圏構想に関する研究関係

① 先進地視察会の開催

- (1) 実施日 10月13日（木）～14日（金）
- (2) 視察先 金沢市、長野市
- (3) 実施内容 市担当者よりの中核市並びに連携中枢都市圏形成に至るまでの経緯や考え方、メリットやこれまで経験してきた課題等についての説明と意見交換
- (4) 参加者 8名（中小企業振興委員会3名、復興・再生委員会委員5名）

② 視察反省会の開催

- (1) 実施日 11月7日（月）
- (2) 内容 視察報告並びに今後の取組み等に関する懇談を実施
- (3) 参加者 6名（中小企業振興委員会3名、復興・創生委員会3名）

③ 市議会議員（真政会）との中核市及び連携中枢都市圏構想に関する懇談会

- (1) 実施日 12月20日（火）

- (2) 内 容 中核市及び連携中枢都市圏構想に関する今後の取り組み方についての意見交換
 (3) 参 加 者 福島市議会議員 11名
 福島商工会議所議員 10名

(4) 要望関係

- ① 「(仮称) 霊山 IC から福島市内を通り国道115号に至る新たなルートの整備について」 要望の実施
 (1) 福島県知事宛 12月16日実施
 (2) 福島市長・福島市議会議長宛 3月22日実施
 ② 「一般国道13号福島西道路の北伸区間の事業化について」 要望の実施
 (1) 福島市長・福島市議会議長宛 3月22日実施

3. 中小企業振興委員会

(1) 会議・視察会の開催

開催日等	開 催 内 容	
28年6月23日 7名	第 1 回 正副委員長会議	1. 報 告 (1) 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金について (2) その他 2. 議 題 (1) 年間スケジュールについて (2) その他 3. 意見交換
28年7月21日 20名	第 1 回委員会	1. 報 告 (1) 小規模事業者支援事業について ・小規模事業者持続化補助金について (2) 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金について (3) その他 2. 議 題 (1) 年間スケジュールについて (2) その他 3. 講 演 (1) 「事業引継ぎ支援センターの概要について」 講 師 福島県事業引継ぎ支援センター 専門相談員 有我 博 氏 (2) 「福島県プロフェッショナル人材戦略拠点について」 講 師 福島県プロフェッショナル人材戦略拠点 アドバイザー 上遠野和則 氏
28年9月29日 42名	第 2 回委員会	中核市・連携中枢都市圏構想に関する勉強会 1. 講 演 「中核市及び連携中枢都市圏構想について」 講 師 福島市 副市長 山本 克也 氏 2. 質疑応答 3. 懇談会 (復興・再生委員会、不動産業部会との共催)

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

開催日等	開催内容	
28年10月13日 ～10月14日 12名	先進地視察 研修会	1 金沢市役所視察 (1) 説明 ① 中核市移行への取組みについて ② 石川中央都市圏における連携中枢都市圏構想の形成について ③ その他 (2) 意見交換 2 長野市役所視察 (1) 説明 ① 中核市移行への取組みについて ② 長野地域スクラムビジョン（長野地域連携中枢都市圏ビジョン）の概要について ③ その他 (2) 意見交換 (復興・再生委員会との合同開催)
28年11月7日 10名	中核市・連携中 枢都市圏構想 に係る反省会	1. 報告 (1) 中核市及び連携中枢都市圏構想先進地視察研修会の報告について 2. 意見交換
28年12月20日 27名	市議会議員 との懇談会	中核市・連携中枢都市圏構想に関する市議会議員との懇談会 1. 事前打合せ (1) 協議 ① 中核市・連携中枢都市圏構想に関する今後の対応について ② その他 (2) 意見交換 2. 市議会議員（真政会）との懇談会 (1) 協議 ① 中核市・連携中枢都市圏構想に関する今後の取り組み方について ② その他 (2) 意見交換 (復興・創生委員会との合同)
29年1月27日 4名	第2回 正副委員長会議	1. 報告 (1) ふるさと元気支援補助金について (2) 優良会員事業所表彰制度について (3) その他 2. 議題 (1) 平成28年度事業報告について (2) 平成29年度事業計画（案）について (3) その他 3. 意見交換
29年2月17日 23名	第3回委員会	1. 議題 (1) 平成28年度事業報告について (2) 平成29年度事業計画（案）について (3) その他 2. 説明 「福島市中小企業振興プログラムの概要について」 説明者 福島市商工観光部商業労政課 参事兼課長 穂積 裕章 氏 商業振興係 課長補佐兼係長 佐久間孝雄 氏 3. 意見交換

(2) 優良会員事業所表彰制度

開催日等	開催内容	
28年10月17日 ～12月16日	広報PR (応募企業募集)	<ul style="list-style-type: none"> 募集案内パンフレット10,000部作成し、会員事業所(所報同封)、金融機関、税理士会、中小企業診断協会、商店会、関係機関団体等へ持参・配布
29年1月10日 ～1月13日 応募企業6社	応募事業所 ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> 調査概要書を作成するために、応募事業所6社に対する現地ヒアリング調査を実施
29年2月17日 16名	優良会員事業所表彰制度選考委員会	<p>(報告) 優良会員事業所表彰制度の概要と本年度の応募状況について</p> <p>(審査)</p> <ol style="list-style-type: none"> 審査の進め方について 応募企業の概要について 各賞の選考について その他
29年3月29日 12名	表彰式・懇談会	<p>(表彰式)</p> <ul style="list-style-type: none"> 当所議員総会で表彰 表彰状、記念品の贈呈 <p>(懇談会)</p> <ul style="list-style-type: none"> 受賞企業と正副会頭等との懇談  <p>(※詳細はP90～91参照)</p>

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

4. 観光・交流委員会

開催日等	開催内容	
28年4月25日 ～27日 6名	視察会	1. 函館市の観光振興の取組状況について (1) 函館市の観光振興の取組状況について (2) まちなか観光スポット視察 2. リゾート列車による五能線について
29年2月2日 8名	正副委員長会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他
29年2月9日 19名 (講演会26名)	委員演会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他
	講演会	1. 空港等を活用した交流人口の拡大戦略 講師：仙台国際空港(株) 営業推進部 グループ長 土田 博志 氏

5. まちなかにぎわい（旧にぎわい・まちづくり）委員会

開催日等	開催内容	
28年4月7日 ～5月9日	事業	プランターに植栽したはなももの木90鉢を花見山シーズンに合わせて、福島駅前通りに設置
28年4月25日 ～4月27日 6名	視察研修会	1. 視察先 北海道函館市、青森県・秋田県（五能線） 2. テーマ 函館市の観光振興の取組状況と五能線 3. 内容 (1) 北海道新幹線開業後の函館市における観光振興の取組状況について (2) まちなか観光スポットの視察 (3) リゾート列車による五能線について ※観光・交流委員会との共催
29年2月3日 4名	正副委員長会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について 3. その他
29年2月13日 15名	委員会	1. 平成28年度事業報告について 2. 議題 (1) 平成29年度事業計画（案）について (2) その他

6. 雇用・育成（旧雇用・人材）委員会

開催日等	開催内容	
28年7月14日 8名	委員会	1. 今年度の委員会事業の進め方について
28年9月20日 6名	委員会	1. 会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催について 2. 福島大学共生システム理工学類見学会の開催について
28年10月13日 28名	見学会・意見交換会	<p>高等学校就職担当教諭向け企業見学会および会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会</p> <p>1. 見学会 NOK (株)オイルシール事業部 SP VILLAS サンパレス福島</p> <p>2. 意見交換会</p> <p>(1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表</p> <p>(2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表</p> <p>(3) 意見交換</p> 
28年10月20日 13名	見学会	<p>福島大学共生システム理工学類見学会</p> <p>1. 共生システム理工学類の概要説明</p> <p>2. 施設・設備見学</p> <p>(1) 支援システム実験</p> <p>(2) 産業システム工学実験</p> <p>(3) 研究実験棟内施設</p> <p>(4) 環境放射能研究所</p> <p>3. 質疑応答</p> 
29年1月31日 4名	正副委員長会議	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について
28年2月17日 13名	委員会	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成29年度事業計画（案）について

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

7. 創立100周年記念事業実行委員会

開催日等	開催内容	
28年6月7日 14名	第4回委員会	1. 創立100周年記念事業の実施内容について (1) 式典・祝賀会・講演会・交流会について (2) 記念事業について (3) 記念誌について (4) 100周年記念事業組織図について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 3. その他
28年9月30日 16名	第5回委員会	1. 創立100周年記念事業の実施内容について (1) 式典・祝賀会・講演会・交流会について (2) 記念事業について ① 小学生作文募集事業 ② タイムカプセル ③ 100周年記念バッヂ (3) 記念誌について (4) 記念事業の全体像について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 3. その他
29年1月16日 14名	第6回委員会	1. 創立100周年記念事業の実施内容について (1) 式典・祝賀会・講演会・交流会について (2) 記念事業について (3) 記念誌について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 3. 女性会・青年部による創立100周年記念事業について 4. 創立100周年記念事業の組織・委員について 5. 創立100周年記念事業予算について 6. 創業100年以上の事業所について 7. その他
29年3月29日 18名	第7回委員会	1. 創立100周年記念事業の実施内容について (1) 式典・祝賀会・講演会・交流会について (2) 記念事業について (3) 記念誌について 2. 創立100周年に向けた4000会員キャンペーンについて 3. 福島ユナイテッドFCスペシャルマッチについて 4. 新聞広報について 5. 創立100周年記念事業予算について 6. その他

Ⅶ 事業

1 各種事業

I

活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

I A

政策提言・ 要望活動の推進

1 商工会議所ネットワークの活用 による提言力の強化

- 日商・東北六県連・福島県連・東商との連携
 - 日本商工会議所との連携
 - 東北六県商工会議所連合会との連携
 - 福島県商工会議所連合会との連携
 - 東京商工会議所との連携

2 政策提言・要望活動の実施

- 復興・再生に関する要望
- 原子力災害に関する要望
- 復興のための高速自動車道・幹線道路の整備促進及び建設促進要望
- 県北地域の商業まちづくりに関する要望
- 農業分野における人材育成に関する提案書の提出

1 商工会議所ネットワークの 活用による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連・東 商との連携

① 日本商工会議所との連携

日本商工会議所と福島県の復興や原子力損害賠償の現状に関する情報提供や意見交換を実施し、内容について日本商工会議所が実施する国等に対する要望活動に反映されるなど、日本商工会議所の事業活動との連携を行った。

② 東北六県商工会議所連合会との連携

- 副会長会議所として各種要望を共同で実施
- 韓国からの誘客PR活動を目的とした「韓国ミッション」への参加
- 台湾からの誘客PR活動を目的とした「台湾トップセールス」への参加

③ 福島県商工会議所連合会との連携

会長会議所として、各地経済振興のための情報収集に努めて提供した。また、様々な課題について連携し解決にあたった。

～連携して進めた内容～

- 風評被害・風化対策事業「福島空港利用促進による交流人口拡大及びインバウンド促進事業」の実施
- 風評被害・風化対策事業「台湾との交流促進事業」の実施
- 原子力損害賠償に関する国・東京電力(株)に対する要望の実施
- 商工業者のための放射性セシウム検査支援事業

④ 東京商工会議所との連携

東京商工会議所が復興支援の一環として移動議員総会・常議員会・福島県内商工会議所と東京商工会議所との懇談会を福島市で開催し、席上、福島市の復旧・復興状況と今後の課題について報告を行うとともに、東京商工会議所への今後の連携等について懇談を行った。

- 開催日 平成28年6月10日(金)
- 参加者数 東京商工会議所議員・県内各商工会議所正副会頭等136名
- 懇談内容 福島県内の復旧・復興の現状並びに今後の課題等について

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・再生に関する要望

①平成29年度福島県予算編成に対する要望 2016.09.09

市内の諸団体との連携をとり、地域振興のための課題について協議し、連名による要望活動につなげた。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">• 要望先
福島県議会
(自由民主党、民進党・県民連合、公明党)• 要望者
福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会
福島県信用保証協会 | <ul style="list-style-type: none">• 協議内容① 原子力災害の克服と産業復興再生の確実な実施② 東日本大震災及び新潟・福島豪雨による被害地域インフラの早期復旧③ 中小企業対策の拡充強化④ 中小企業の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充 |
|---|--|

2. 原子力災害に関する要望

①原子力損害賠償の完全実施に関する緊急要求・要望 2016.06.13

原子力損害賠償の完全実施に向けた確実な対応について、国、東京電力(株)に対し要望を行った。

- 要望先
自由民主党、公明党、民進党、経済産業省、文部科学省、復興庁、東京電力ホールディングス(株)
- 要望者
福島県原子力損害対策協議会
(福島県・福島県商工会連合会・福島県市長会・福島県町村会・JAグループ東京電力原発事故農産物損害賠償対策福島県協議会等)

3. 復興のための高速自動車道・幹線道路の整備促進及び建設促進要望

①道路整備予算の確保及び一般国道13号福島西道路の道路整備予算の確保及びの事業促進について 2016.08.17、19

一般国道13号福島西道路の着実な整備促進を図るため、優先的な財源確保及び福島西道路南伸区間の着実な建設推進と早急完成、及び北伸の事業化について要望を行った。

- 要望内容
- 【道路整備予算の確保について】
1. 地域経済の好循環の実現にとって真に必要な道路整備の着実な推進に向け、道路予算を継続的に十分確保し、事業中の福島西道路を速やかに完成させるよう、優先的に財源措置すること。
 2. 道路の事業評価にあたっては、原発事故により復興に時間を要する本県の状況を考慮し、復興につ

ながる物流の効率化による産業振興・企業誘致などのほか、高次医療施設へのアクセス時間短縮など地域の実情と多面的な効果を十分考慮したうえで総合的に判断すること。

3. 震災からの復興と地方経済の好循環をもたらす社会資本のストック効果を早期に実現させるため、平成29年度以降も予算における公共事業関係費の大幅な増額を図ること。

【一般国道13号福島西道路の事業促進について】

1. 都市計画道路 小倉寺大森線から一般国道4号までの南伸区間約6.3kmについて、着実な建設の推進と早期完成。
2. 都市計画道路 北福島幹線までの北伸区間の事業化。

(1) 国土交通省・財務省

- 要望日 平成28年8月17日（水）
- 要望先 国土交通大臣 石井 啓一 氏
財務大臣 麻生 太郎 氏
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会（福島市、福島商工会議所等）

(2) 国土交通省東北地方整備局

- 要望日 平成28年8月19日（金）
- 要望先 局長 川瀧 弘之 氏
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会（福島市、福島商工会議所等）

(3) 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所

- 要望日 平成27年8月19日（金）
- 要望先 所長 石井 宏明 氏
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会（福島市、福島商工会議所等）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

② 東北中央自動車道 相馬～福島～米沢間の建設促進について 2016.09.14

東北中央自動車道 相馬～福島～米沢間の建設促進について要望を行った。

• 要望内容

1. 高速自動車国道をはじめとする高規格幹線道路の事業を推進するため、所要の建設予算を確保すること。
2. 地域経済の好循環のための高規格幹線道路ネットワーク等の整備促進を図ること。
3. 道路ストックの老朽化と防災・安全対策の充実を図ること。
4. 相双地方の復興を支援する「復興支援道路相馬福島道路」については完成まで継続的に財源を確保し早期完成を図ること。併せて相双医療圏北部の沿岸3市町と医療拠点である「ふくしま国際医療科学センター」等との連携を強化するため、相馬福島道路及び国道115号からのアクセス道路の整備を図ること。
5. 「福島～米沢間」の建設を促進し、早期完成を図ること。
6. 「米沢～米沢北間」の建設を促進し、早期完成を図ること。

- 要望先 国土交通大臣 石井 啓一 氏
財務大臣 麻生 太郎 氏
福島県・山形県地元選出国會議員

- 要望者 福島商工会議所、相馬商工会議所、米沢商工会議所

③ 道路整備予算の確保及び相馬福島道路（復興支援道路）の建設促進、一般国道115号（福島・霊山・相馬間）現道の整備促進について 2016.11.17

地方創生の拠点の連携を推進する相馬福島道路（復興支援道路）の道路整備事業について、通常の公共事業とは別枠での予算確保及び、早期の全線供用について要望を行った。

• 要望内容

【道路整備予算の確保について】

1. 地方創生の拠点の連携を推進する復興支援道路 相馬福島道路の早期完成のため、通常の公共事業とは別枠で継続的に予算を確保すること。
2. 復興交付金については、原発事故により復興に時間を要する本県の状態を考慮し、復興交付金制度及び震災特別交付税による財政支援等を復旧・復興が完了するまで継続すること。
3. 地域にとって真に必要な道路整備を着実に推進するため、喫緊の課題となっている老朽化対策、直轄事業、交付金事業をはじめとした道路予算を十分に確保し、現在事業中の道路を速やかに完成させるとともに、主要幹線道路などの道路整備が着実に行えるよう、優先的にその財源を投入すること。
4. 社会資本のストック効果の早期実現や「地方創生」に資する道路整備の推進が可能となるよう、通常予算についても公共事業関係費の増額を図ること。

【相馬福島道路（復興支援道路）の建設促進について】

1. 「相馬福島道路」の建設を促進し、平成32年開通目標の「(仮称)福島北JCT～(仮称)国道4号IC間」、 「(仮称)福島保原線IC～(仮称)霊山IC間」の一日も早い供用を図ること。
2. (仮称)国道4号IC～(仮称)福島保原線ICの開通目標を早期に公表すること。
3. 平成29年度の予算措置においては、相馬福島道路をはじめとする真に必要な高規格幹線道路の事業を推進するため、所要の予算を確保すること。

【一般国道115号（福島・霊山・相馬間）現道の整備促進について】

復興支援道路の整備とともに、幹線道路・生活道路として両面の役割を担う本路線の整備が緊急な課題となっていることから、一般国道115号（福島・霊山・相馬間）現道についての整備促進を要望する。

- 要望先 国土交通大臣 石井 啓一 氏
財務大臣 麻生 太郎 氏
首相官邸、自由民主党、福島県選出国会議員
- 要望者 一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会
（福島市、相馬市、伊達市、福島商工会議所等）

④道路整備予算の拡大及び一般国道13号福島西道路の事業促進について 2016.11.17

一般国道13号福島西道路南伸事業の着実な整備促進に向けた道路整備予算の増額、及び南伸区間の着実な推進と早期完成、北伸事業の実現について要望を行った。

• 要望内容

【道路整備予算の拡大について】

1. 社会資本のストック効果の早期実現や「地方創生」に資する道路整備の推進が可能となるよう、通常予算の公共事業関係費の大幅な増額を図ること

【一般国道13号福島西道路の事業促進について】

1. 都市計画道路 小倉次大森線から一般国道4号までの南伸区間約6.3kmについて、着実な建設の推進と早期完成を図ること。
そのために平成29年度は、予算の大幅な拡大を図ること。
2. 終点を都市計画道路 北福島幹線までの延伸する事業を実現すること。

- 要望先 国土交通大臣 石井 啓一 氏
財務大臣 麻生 太郎 氏
内閣官房
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会
（福島市、福島商工会議所等）

⑤一般国道13号福島西道路の北伸区間の事業化について 2017.03.22

現在着手されている南伸事業（都市計画道路小倉寺大森線から一般国道4号まで）の早期完成と併せ、道路ネットワークの確立による物流の向上と農業・工業振興の推進、更なる企業立地など復興を確実に推し進めるため、北部地域で都市計画道路北福島幹線と接続する北伸区間の事業化について要望を行った。

- 要望先 福島市長 小林 香氏
福島市議会議員 高木 克尚氏
- 要望者 福島商工会議所

⑥災害時対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備について 2017.03.22

災害時対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備について、要望を行った。

- 要望内容
 1. 吾妻山火山噴火緊急対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備促進
 2. 東西連携強化のための福島市域における国道115号の新たなルートの整備促進
- 要望先 福島市長 小林 香氏
福島市議会議員 高木 克尚氏
- 要望者 福島商工会議所

**4. 県北地域の商業まちづくりに関する要望****①伊達市堂ノ内地区における開発計画に関する要望 2016.10.17**

郊外型大規模小売商業施設の誘致を目的とした伊達市堂ノ内地区における開発計画について、「県北都市計画区域 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（県北都市計画区域マスタープラン）」及び「福島県商業まちづくりの推進に関する条例」に基づいた適切な取り扱いを行うよう要望した。

- 要望先 福島県知事 内堀 雅雄氏
- 要望者 福島市、福島商工会議所、福島市商店街連合会

5. 農業分野における人材育成に関する提案書の提出**①福島大学農学系人材養成組織について 2016.06.21**

福島大学の農学系人材養成組織施設整備にかかる提案書を提出した。

- 提出先 国立大学法人福島大学 学長 中井 勝己氏
- 提出者 福島大学農学系人材養成組織設置期成同盟会
(福島市、福島商工会議所、ふくしま未来農業協同組合等)

I B

地域開発事業 の推進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進（東北中央自動車道の建設促進）

2 福島西道路の南伸及び北伸促進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進（東北中央自動車道の建設促進）

3市の相互地域開発並びに経済発展を図ることを目的に3会議所合同の懇談会を開催した。

①会議の開催

- 懇談会開催に向けた3会議所専務理事会議の開催
平成28年6月3日（福島市）
- 今後の地域連携事業について3会議所ワーキンググループの開催
平成28年9月8日、平成29年1月17日、3月2日（福島市）

②第35回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会の開催

- 開催日時
平成28年11月29日（火）午後12時20分～
- 開催場所
現地視察（相馬西道路、相馬港）、ゲストハウス ヒルトップ Nリゾート（相馬市）
- 開催内容
【第1部 視察会】
 - ① 東北中央自動車道現地視察
（相馬西道路 塩手山トンネル工事現場）



- ② 相馬港

【第2部 懇談会】

- ① 講演

「東北中央自動車道の現状について」

講師 国土交通省東北地方整備局
磐城国道事務所 所長 松田 和香 氏

② 意見発表

東北中央自動車道の必要性について
(福島・米沢から1名ずつ)

③ 大会決議

東北中央自動車道の建設促進について
(懇談会終了後に交流懇親会を開催)

・参加人数

計115名(来賓22名、福島商議所23名、
相馬商議所49名、米沢商議所21名)

③ 要望活動の実施

「東北中央自動車道 相馬-福島-米沢間の建設促進について」

① 平成28年9月14日(東京都)

国交省・財務省及び山形県・福島県地元選出
国会議員に対し要望を実施

【要望者】

福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
相馬商工会議所 会頭 新妻 良一
米沢商工会議所 会頭 吉野 徹

④ 福島・相馬・米沢広域観光PRの実施

3市の更なる連携強化と交流人口の促進を目的に
商工会議所会報誌での相互PRを行った。

相馬・米沢広域観光PR

相馬・米沢広域観光情報
【東北中央自動車道がつなぐ】

福島、相馬、米沢の商工会議所は、3市の地域発展を目的に昭和57年より「福島・相馬・米沢広域経済開発懇談会」として早期実現に向けた要望、イベントなど様々な活動を行ってきました。特に平成29年度に御用開始される「東北中央自動車道」は交流人口や観光客が増えることで自然と不可分な高道道路であることから、その早期完成と運営性を強く働きかけています。

今より、3市の更なる連携強化と交流人口の促進を目的とし、本誌にて相馬・米沢の観光情報をお届けする新連載を開始します。

いちご狩りOPEN
相馬市産いちご狩り体験
水鏡館のサンガクちびっ子、昨年夏よりまた一段とおいしくなりました。5月末まで開催中ですので、ぜひお越しください。

いごの舞臺 現代に輝く“上杉祭り” 米沢上杉まつり
米沢に春の訪れを告げる「米沢上杉まつり」を4月29日～5月3日まで盛大に開催します。

【主な見どころ】
■4月29日(日) 開演(開演の仕立披露)
オープニングセレモニー
上杉神社大祭
-ステージイベント-
-旗陣立し-
(米沢新橋・花笠青旗の交互パレード)

■5月2日(水) 武蔵式(鎌倉公法陣の儀式)(相馬川河原)
上杉謙信が合戦前に必ずついたという、軍の守護神を祀る必勝祈願の儀式を再現。

■5月3日(木) 上杉行陣(相馬川河原一帯)
上杉・松田両社連合会による“上杉神社まつり”と、川中流へんげ(はら) 祝風堂の“上杉陣行陣”川中流へんげ(はら) 祝風堂の“上杉陣行陣”
戦国史上最大といわれた上杉・武田の衝突、本陣四年秋の川中流合戦一戦打ちの両軍。

【お問い合わせ】 米沢上杉まつり実行委員会 ☎0236-32-9607

【お問い合わせ】 相馬観光情報 ☎0244-36-5535(10:00～16:00)

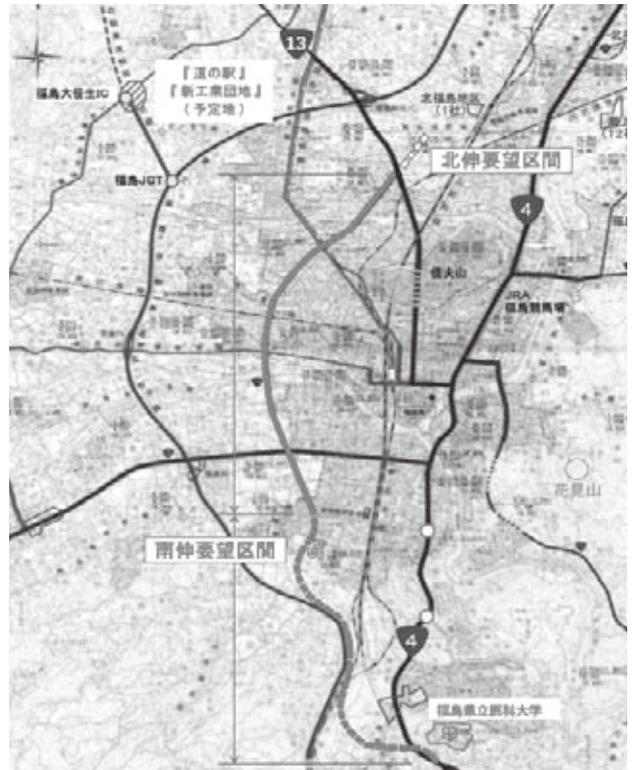
2 福島西道路の南伸及び北伸促進

福島西道路は、一般国道13号から県道南福島停車場線までの事業区間(I期)が完了し、約7.7km全線が4車線で結ばれている。

県道南福島停車場線から一般国道4号までの事業区間(II期)については、平成24年度に国の新規事業箇所にて認定され、地元への説明会を経て立ち入り調査や測量が行われ、平成27年度からは用地の取得が進められている。

また、福島西道路のネットワークの確立による物流の向上や、中心市街地の渋滞緩和等の解消として、北福島幹線との接続する北伸についても事業化を推し進める必要がある。

これらを踏まえ、当所会頭が福島西部環状道路建設促進期成同盟会会長となり、事業が継続的かつ着実に進むよう官民挙げての要望を、国や国会議員等へ働きかけた。



IC 復興・再生の推進

1 ふくしま将来ビジョンの策定

2 視察会の実施

1. 部会・委員会による先進地視察会の実施

1 ふくしま将来ビジョンの策定

福島市が真の復興・再生を果たすためには、「福島市は何を目指すのか」といった目標（ビジョン）を明確にし、それに向けて取り組むことが必要であるという考えから、平成29年の創立100周年を機に、福島市の目指す目標を改めて示すとともに、目標達成に向け取り組むべき課題とそれに対する施策、福島商工会議所の役割を明確にすることを目的とした「ふくしま将来ビジョン」の策定を行った。

1. ビジョンの理念

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
～「健康（元気）」をキーワードとしたまちづくり・
広域連携～

2. ビジョンの構成

第1部 ビジョンの概要

- ビジョン策定の目的
- ビジョン策定の経緯
- ビジョンの理念
- 目標年次
- ビジョン実現に向けた今後の具体的な取組み
- 概念図

第2部 福島市の課題

第3部 足腰の強い「健都ふくしま」の実現に向けた施策

3. ビジョン実現に向けた目標年次

おおむね10年後

4. ビジョン実現に向けた今後の具体的な取組み

- ① ビジョン実現に向けたアクションプランの策定
- ② 福島市をはじめとする関係機関への提言並びに要望活動の実施
- ③ 福島商工会議所会員への周知
- ④ アクションプランに基づいた、短期・中期・長期の具体的事業の展開



2 視察会の実施

1. 部会・委員会による先進地視察会の実施

① 総務委員会視察会

- ・視察日 平成29年3月9日
- ・視察先 水戸商工会議所
- ・参加者数 14名
- ・内 容
「水戸商工会議所における部会再編について」
「水戸商工会議所における会員向けサービスについて」
「会員増強キャンペーンについて」



② 観光・交流委員会、にぎわい・まちづくり委員会合同視察会

- ・視察日 平成28年4月25日～27日
- ・視察先 函館商工会議所他
- ・参加者数 6名
- ・内 容
「北海道新幹線開業後の観光振興の取組状況について」

- (1) 函館市の観光振興の取組状況について
 - ① 函館市の観光振興の取組状況について
 - ② まちなか観光スポット視察
- (2) リゾート列車による五能線について



③ 中小企業振興・復興再生委員会合同視察会 「中核市、連携中枢都市圏構想に関する先進地視察会」

- ・視察日 平成28年10月13日～14日
- ・視察先 石川県金沢市、長野県長野市
- ・内 容

1. 金沢市役所

(説明)

- (1) 中核市移行への取組みについて
- (2) 石川中央都市圏における連携中枢都市圏構想の形成について
- (3) その他

(意見交換)



2. 長野市役所

(説明)

- (1) 中核市移行への取組みについて
- (2) 長野地域スクラムビジョン（長野地域連携中枢都市圏ビジョン）の概要について
- (3) その他

(意見交換)

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

④卸商業部会、小売商業部会合同視察会

- 視 察 日 平成28年5月13日
- 視 察 先 山形県上山市、米沢市
- 参加者数 卸商業部会 3名
小売商業部会 6名
工業部会 1名
- 内 容
 - ① コストコかみのやま倉庫店の視察
説明：コストコ ホール セールジャパン(株)
アシスタント ウェアハウス マネージャー
河端 健善 氏
 - ② 米沢商工会議所管内の概要について
説明：米沢商工会議所 専務理事
柴田 正孝 氏



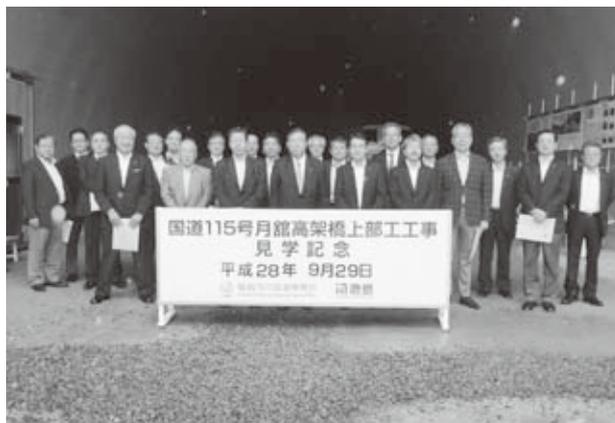
⑤金融業部会・工業部会合同視察研修会

- 視 察 日 平成28年10月4日
- 視 察 先 産総研
福島再生可能エネルギー研究所
- 参加者数 21名
- 内 容
「再生可能エネルギーを活用した復興事業の実態と今後の支援策の研究」



⑥情報文化部会視察会

- 視 察 日 平成28年9月29日
- 視 察 先 一般国道115号相馬福島道路、
飯舘村
- 参加者数 23名
- 内 容
 - (1) 一般国道115号相馬福島道路 霊山道路視察
 - 月舘高架橋・境ノ目トンネル建設現場
 - 庄司測トンネル建設現場
 - (2) 飯舘村
 - 講演会
講師：飯舘村 村長 菅野 典雄 氏
演題：震災後からの復興に向けた取り組みと、
来年3月末の避難指示解除に向けての
課題等について
 - 飯舘村内視察



1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と基本計画の推進

第2期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：H27. 4～H32. 3）の定期フォローアップに関し、福島市に対する意見の提出を行うと共に、各種事業について、社会的、経済的及び文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地の形成の実現を図るため、地域住民及び関係機関団体の合意形成を図った。

①協議会等の開催

開催年月日	内 容
H28. 4. 27	○運営会議（第23回） 議 題 (1) 平成27年度事業報告及び収支決算について (2) 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について (3) 第2期基本計画の定期フォローアップ報告について (4) 平成28年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について
H28. 5. 31	○協議会（第17回） 報告事項 (1) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップ報告について 議 題 (1) 平成27年度事業報告について (2) 平成28年度事業計画（案）について 説 明 (1) 福島駅前通りリニューアル整備事業の現況について (2) 保健医療従事者の新たな養成施設に係る基本計画の概要について (3) 立地適正化計画について 説 明 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦氏 (4) 大原総合病院移転リニューアル整備の現況について 説 明 （一財）大原記念財団 経営本部事務局長 兼新病院建設統括責任者 目黒 寛己氏

I D

にぎわい・まちづくりの推進

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と基本計画の推進
2. 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進
3. 大原総合病院の移転リニューアルに伴う県庁通り等周辺商店街の整備促進
4. ㈱福島まちづくりセンターとの連携

2 にぎわい創出事業の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
2. 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力
 - ①ふくしまふれあい商店街朝市の開催
 - ②ハロウィン!!!ふくしま!!2016の開催
 - ③街なかバーベキューの開催
 - ④まちなかイルミネーション事業への支援
 - ⑤福島バスまつりへの協力

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

開催年月日	内 容
H28. 5. 31	<p>その他（情報提供）</p> <p>(1) 福島市コンベンション基礎調査について 説明 福島市商工観光部 観光コンベンション推進室 室長 西坂 邦仁 氏</p> <p>(2) 商店街・まちなかインバウンド促進支援事業について 説明 経済産業省 東北経済産業局 産業部商業・流通サービス産業課 課長補佐 伊藤ひろみ 氏</p>
H28. 11. 30	<p>○運営会議（第24回） 議 題</p> <p>(1) 中心市街地活性化基本計画の変更について (2) 変更に伴うスケジュール及び協議会の開催について (3) 協議会での話題紹介について</p>
H28. 12. 21	<p>○協議会（第18回） 議 題</p> <p>(1) 第2期中心市街地活性化基本計画の変更について (2) 変更スケジュールについて (3) 変更に関する意見書について</p> <p>説 明</p> <p>(1) 福島駅前通りリニューアル整備事業の現況について (2) 福島市立地適正化計画の策定状況について (3) 暮らしにぎわい再生事業「早稲町地区」の進捗状況について 説明 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏</p> <p>その他（情報提供）</p> <p>○地域商業活性化関連予算及びおもてなし規格認証について 説明 経済産業省 東北経済産業局 産業部商業・流通サービス産業課 課長 鈴木 光弘 氏</p>

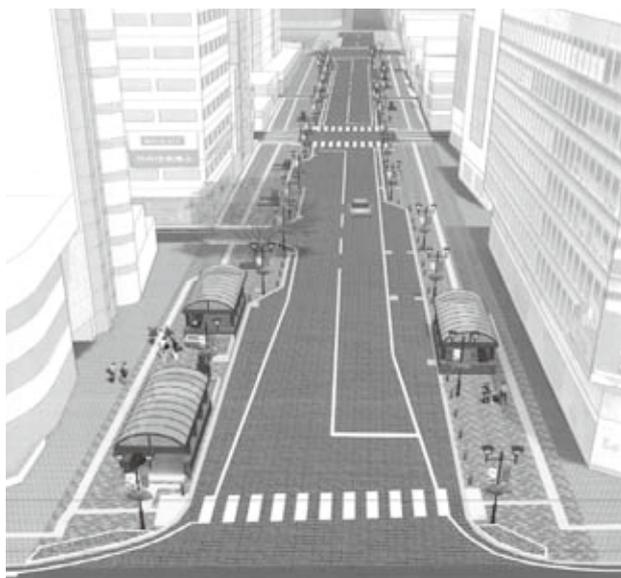
2. 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進

中心市街地の賑わい創出と福島の玄関口に相応しい駅前通りの整備を目指して福島駅前通り商店街振興組合員を中心として設立された「福島駅前通りリニューアル推進会議」（平成26年11月27日設立）において、道路整備事業、アーケード撤去事業、街路灯設置事業、景観整備についての協議を行った。

整備事業については平成29年度の事業完了を目指し、事業推進に向けて支援を行う。

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H28. 4. 19 (火) 中合2番館	14名	第5回コア会議
H28. 4. 21 (木) ウイズ・もとまち	24名	第13回ワーキンググループ
H28. 5. 19 (木) ウイズ・もとまち	12名	第6回コア会議
H28. 6. 30 (木) チェンバおおまち	22名	第14回ワーキンググループ
H28. 7. 15 (金) 中合2番館	29名	第8回推進会議
H28. 8. 24 (水)	—	ニュースレター vol 3. 発行（広報活動）
H28. 8. 3 (水) ウイズ・もとまち	17名	第15回ワーキンググループ
H28. 8. 23 (火)、 24 (水) ウイズ・もとまち	28名	景観まちづくり協定（案）及びファサード整備意見交換会
H28. 9. 13 (火) ウイズ・もとまち	12名	店舗正面の外観（ファサード）整備に関する意見交換会
H28. 9. 23 (金) 福島商工会議所	12名	第7回コア会議
H28. 9. 30 (金) ウイズ・もとまち	19名	第16回ワーキンググループ
H28. 10. 4 (火) ウイズ・もとまち	29名	第9回推進会議
H28. 10. 12 (水) チェンバおおまち	56名	リニューアル整備に関する説明会
H28. 11. 28 (月) ウイズ・もとまち	29名	「景観まちづくり協定」全体説明会
H28. 11. 29 (火) ウイズ・もとまち	18名	第17回ワーキンググループ
H28. 12. 9 (金)	—	ニュースレター vol 4. 発行（広報活動）

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H28. 12. 16 (金) ウイズ・もとまち	9名	第8回コア会議
H29. 1. 24 (火) ウイズ・もとまち	11名	第9回コア会議
H29. 1. 31 (火) ウイズ・もとまち	14名	第18回ワーキンググループ



▲リニューアル後の福島駅前通りのイメージ



▲福島駅前から駅前通り方面を望むイメージ



▲セブンイレブン前から福島駅方面を望むイメージ

3. 大原総合病院の移転リニューアルに伴う県庁通り等周辺商店街の整備促進

① 県庁通りまちづくり計画及び大原総合病院周辺商業活性化に関する研究報告書（県庁通りの商業活性化に向けて）作成支援

大原総合病院の移転新築を契機に、立地する県庁通り（大町・上町地区）の活性化を図るため、県庁通りまちづくり計画及び大原総合病院周辺商業活性化に関する研究報告書（県庁通りの商業活性化に向けて）の作成について、コンサルタントの協力を得ながら支援を行い、本年3月に策定された。

【業務委託関係】

- ◇委託契約日 平成28年11月22日
- ◇業務内容 県庁通りまちづくり計画策定業務
- ◇委託期間 平成28年11月22日～平成29年3月31日
- ◇委託先 株式会社 GMK
代表取締役 齋藤 諭 氏

② 県庁通りリニューアル検討会によるまちづくり計画策定に向けた勉強会の開催

県庁通りまちづくり計画策定に向け、県庁通りリニューアル検討会を開催し、福島県復興まちづくりエキスパート活用事業による支援のもと、まちづくり計画策定に向けた勉強会及び、県庁通りの商業活性化に向けた具体的な取り組みについての意見交換会等を開催した。

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H28. 8. 8 (月) 福島商工会議所	7名	第1回打合せ
H28. 9. 15 (木) チェンバおおまち	6名	第1回ワークショップ
H28. 9. 26 (月) 福島商工会議所	12名	第2回ワークショップ
H28. 11. 22 (火) 福島商工会議所	10名	第1回勉強会
H28. 12. 19 (月) 福島商工会議所	13名	第2回勉強会
H29. 1. 25 (水) ウイズもとまち	5名	県庁通りまちづくり計画策定に向けた意見交換会
H29. 2. 15 (水) 福島商工会議所	11名	第3回勉強会

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H29. 3. 1 (水) (有)オジマ	5名	県庁通りの商業活性化に向けた具体的な取り組みについての意見交換会
H29. 3. 17 (金) 福島商工会議所	9名	第4回勉強会



▲県庁通りまちづくり計画策定に向け意見交換を行った

③大原総合病院並びに周辺施設等についての説明会の開催

◇開催日 平成28年9月15日(木)

◇出席人数 51名

移転新築が進められている大原総合病院の工事進捗状況並びに新病院の施設概要をはじめ、併設される上町開発(株)の複合棟(商業施設等)の概要、病院周辺の道路等の整備計画の概要について、地元商店会等の関係者に理解いただくため開催した。



▲大原総合病院と周辺の道路整備、複合棟の整備計画について理解を深めた

4. (株)福島まちづくりセンターとの連携

- ① 取締役会への出席(4回)
- ② 株主総会への出席(1回)
- ③ 中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力(街なか創業者支援検討会の出店者選考会への出席2回)

2 にぎわい創出事業の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施

・事業名

福島駅前元気プロジェクト

開催年月日	内 容
H28. 4. 1 ～5. 8	<p>「Fukushimaハルフェスinえきまえ2016」実施</p> <p>(1) スタンプラリー事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 4月1日～5月8日 ・応募総数 1,633件 <p>(2) イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 4月10日(日) 10:00～16:00 ・会場 東口駅前広場、駅前通り、街なか広場、パセオ通り ・内容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、花卉販売、飲食ブース、ステージイベント等 ・来場者数 12,000名
H28. 7. 1 ～8. 31	<p>「Fukushimaナツフェスinえきまえ2016」実施</p> <p>(1) スタンプラリー事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 7月1日～8月31日 ・応募総数 2,433件 <p>(2) イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時 7月16日(土) 10:00～16:00 ・会場 東口駅前広場、駅前通り、ツイン広場、街なか広場 ・内容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、「ビアフェスふくしま」、ステージイベント等 ・来場者数 16,500名、ビアフェスふくしま7,800名(3日間) <p>(3) 募金活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 7月1日～8月31日 ・内容 熊本地震災害義援金 ・募金箱設置数 福島駅周辺の大規模店及び商店、ナツフェス参加ブース等61ヶ所 ・募金総額 63,041円 <p>※1月6日に福島市・日本赤十字社を通じて災害義援金配分委員会へ寄贈</p>

開催年月日	内 容
H28.9.1 ～10.31	<p>「Fukushimaアキフェスinえきまえ2016」</p> <p>(1) スタンプラリー事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施期間 9月24日～10月31日 応募総数 2,272件 <p>(2) イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日時 9月25日(日) 10:00～16:00 会 場 東口駅前広場、駅前通り、ツイン広場、街なか広場 内 容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、ワインヴァンヴィーノふくしま、バーディーキッズ関連イベント等 来場者数 18,000名、ワインヴァンヴィーノふくしま16,000名(2日間)
H28.11.16 ～12.31	<p>「Fukushimaフユフェスinえきまえ2016」開催</p> <p>(1) 豪華プレゼントクイズ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施期間 11月18日～12月31日 応募総数 4,485件 <p>(2) イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日時 11月16日(水) 16:00～1:00 会 場 東口駅前広場、ツイン広場 内 容 駅前イルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、手づくり雑貨類の販売、ボジョレーナイトinえきまえ、ステージイベント等 <p>※午前0時からボジョレー解禁イベント実施</p> <p>(3) 募金活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施期間 11月16日～12月31日 内 容 東日本大震災ふくしま子ども寄付金 募金箱設置数 福島駅周辺の大型店及び商店、フユフェス参加ブース等33ヶ所 募金総額 37,714円 <p>※3月10日に福島県 保健福祉部 ことも未来局へ寄贈</p>

※このほか、事務局会議を17回開催

2. 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力

①ふくしまふれあい商店街朝市の開催

平成28年度もまちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的に街なか広場で計8回、出張朝市で計6回実施した。出張朝市は平成25年度より買い物弱者対応策として、福島市との共同開催となっている。

朝市開場前恒例のラジオ体操と、イベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

回	開催日時	場所	出店数	来場者数
1	4/17(日) 7:30～8:30	街広	3店	約50人
2	5/8(日) 10:00～11:00	出張	5店	約80人
3	5/17(日) 7:30～8:30	街広	5店	約70人
4	6/12(日) 10:00～11:00	出張	6店	約70人
5	6/19(日) 7:30～8:30	街広	7店	約80人
6	7/10(日) 9:00～10:00	出張	5店	約70人
7	7/17(日) 7:30～8:30	街広	6店	約80人
8	8/14(日) 9:00～10:00	出張	4店	約60人
9	8/21(日) 7:30～8:30	街広	4店	約70人
10	9/11(日) 9:00～10:00	出張	3店	約70人
11	9/18(日) 7:30～8:30	街広	4店	約50人
12	10/16(日) 7:30～8:30	街広	5店	約70人
13	11/3(祝) 7:30～8:30	街広	3店	約70人
14	11/13(日) 10:00～11:00	出張	3店	約60人

②ハロウィン!!!ふくしま!!2016の開催

秋の収穫を祝い、悪霊を追い出す西洋の祭り「ハロウィン」。このハロウィンに「風評被害を追い出して、街に元気を取り戻す」という願いを込めて、福島の街なか広場や駅前通りで開催した。

10月15日からは商店街がハロウィン飾りで賑やかに変身し、同時にスタンプラリーが開始!

10月29日は、街なか広場をハロウィンフードコートとし、市商連の名産品物販ブースやハロウィンの雰囲気を楽しめる特殊メイク体験等のブースを設置した他、幼稚園児が作成したゆめかぼちゃを展示した。

また、シティ情報ふくしまとのコラボによる仮装コンテストを開催するなど、幅広い世代が楽しめる盛りだくさんの企画を実施した。

FMポコ(76.2MHZ)で「まいどくん参上! FMポコ20周年だよスペシャル」の生放送を実施し、スペシャルゲストとして「サンドウィッチマン」に出演いただき公開収録を行った。

福島の街なかには、風評被害の悪霊を追い出したい

という同じ気持ちの人々が、思い思いの仮装に身を包んで大勢あふれ、活気に満ちたイベントとなった。

- 10月15日～10月29日
商店街のハロウィン飾り、スタンプラリー
- 10月29日
ハロウィンフードコート、物産販売、特殊メイク体験ブース、ゆめかぼちゃ展示、ステージイベント、スタンプラリー抽選会
- 10月29日
仮装コンテスト、フリーマーケット



▲ハロウィン!!!ふくしま!!2016の風景

③街なかバーベキューの開催

秋の収穫を祝い、風評被害という悪霊を追い出す「ハロウィン!!!ふくしま!!2016」に引き続き、同じく秋の福島の収穫を祝い、来場者に県産の野菜や肉を提供する（有料）「街なかバーベキュー!!」を11月3日（祝）の商店街の日に昨年度に引き続き開催した。

- バーベキュー販売は限定30セット。
1セット3,000円（3～4人前）七輪・皿・はし等込
- 福島城下うまいもの市のおぶくま鍋や、まちなかフレンドパークも同時開催



▲街なかバーベキューで、中心部に賑わいを創出

④まちなかイルミネーション事業への支援

光のしずく事業（福島市イルミネーション）実行委員会への支援・協力を行ない、冬のまちなかにあ

かりを灯した。

- 点灯式への支援協力（平成28年12月2日）
※点灯期間：駅前広場先行点灯

28年11月16日～29年1月31日
パセオ通り周辺点灯

28年12月2日～29年1月31日



⑤福島バスまつりへの協力

公共交通の振興と中心市街地の活性化のため、福島バスまつり実行委員会が主催するバスまつりに企画・運営の段階から参加し、当日の運営も含めて協力をした。

- 実行委員会、実務担当者会議への出席（計3回）
- 第9回バスまつりへの協力（平成28年9月3日）



3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネット（公式ホームページ・スマートフォンサイト）において一括した情報発信を行った。

I E

観光による地域振興 と交流の推進

1 ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまアフター DC）に連動した誘客事業の実施及び支援

1. フェルメールとレンブラント展を活用したPR事業の実施
2. 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
 - ① 「ふくしま花のまちフェスティバル2016」実施
 - ② 花ももの木プランター設置事業の実施
3. ふくしまアフター DCお出迎え・お見送りの実施

2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. WEB版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信
2. JR福島駅をはじめとした観光集客拠点と連携した観光情報の発信
3. 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施

3 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力
 - ① 東北六魂祭2016青森への参画
 - ② はこだてグルメサーカス2016への参画
 - ③ TOKYO SHINTORA MATSURI 東北六魂祭パレードへの参画

4 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
2. あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
3. 第18回ふくしま吾妻荒川花見山ツアーデーマーチへの支援
4. 2016ふくしま花ウォークへの支援
5. 第14回あづまの郷ウォーク大会への支援

5 国際交流の推進

1. 台湾との交流事業の実施
2. ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施

1 ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまアフター DC）に連動した誘客事業の実施及び支援

1. フェルメールとレンブラント展を活用したPR事業の実施

① 物産ブース、来場者休憩スペースによるおもてなしの実施

県立美術館敷地内に飲食・物販ブースや休憩スペースを設置し、来場者をおもてなした。

- ・設置期間 平成28年4月6日～5月8日



② 観光案内・PRの実施

敷地内に観光案内ブースを設置し、花見山や市内飲食店等の情報提供を通じて大勢のお客様を市内商店等や周辺施設に回遊させ、震災以降、依然として消費が低迷している中心市街地の活性化を図った。

- ・設置期間 平成28年4月6日～5月8日



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

③ チューリッププランターの設置

チューリッププランター100鉢を、福島駅東口広場に設置した。

- ・設置期間 平成28年4月4日～5月2日



④ のぼり旗の設置

- ・設置期間 4月5日(火)～5月9日(月)
- ・設置場所 福島駅東口・西口広場
美術館前道
- ・設置本数 44本(他に県で44本設置)



⑤ 花見山・フェルメール展案内チラシの作製・配布

- ・作製部数 30,000部
- ・配布場所 美術館、花見山、福島駅案内所他



2. 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

① 「ふくしま花のまちフェスティバル2016」実施

当市随一の観光拠点である花見山と、福島駅前広場に設置する花のモニュメント及び花時計設置事業を始めとした様々な事業を通して、観光客のおもてなしをすることで、ふくしまアフターDCの機運を高めることを目的として本事業を実施した。

(1) 実施時期

平成28年4月1日(金)～6月30日(木)

※但し、花時計は年間事業として実施

(2) 場 所

メイン会場を「駅前広場」とし、駅前通りを始め、周辺の商店街を対象

(3) 実施事業

① 福島駅前広場における花のモニュメントの設置

(期間4月1日～5月8日)

② 優待お食事券事業「ランチで食う(クーポン)」の実施

(期間4月1日～6月30日)

③ 第12回花と街のふれあいプロジェクト事業の実施

④ 花時計の整備(通年)

⑤ 福島駅前広場へのチューリッププランターの設置

(期間4月6日～5月8日)

⑥ 福島駅前通りへの花ももの木プランターの設置

(期間4月7日～5月8日)

⑦ Fukushimaハルフェスinえきまえ2016との連携

⑧ 関係団体主催のイベントとの連携及びそのPR



②花ももの木プランター設置事業の実施

プランターに植栽した花ももの木90鉢を4月の花見山シーズンに合わせて開催した「ふくしま花のまちフェスティバル2016」期間中、福島駅前通り及び福島駅東口広場に設置した。

- 設置期間 平成28年4月7日
～5月8日



3. ふくしまアフター DCお出迎え・お見送りの実施

【福島商工会議所女性会】

実施日：平成28年4月16日（土）・17日（日）・「レトロふくしま花見山号」

【福島商工会議所旅館飲食業部会】

実施日：平成28年4月19日（火）・28日（木）・5月12日（木）・24日（火）・6月14日（火）・28日（火）計6日間



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. WEB版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

アマチュアカメラマンによる福島市の優れた風景写真を撮影していただき、その作品をWeb上に展示する事業を実施した。当事業の実施により、「いつでも・だれでも・どこからでも」福島の四季折々の風景写真を閲覧・利用できるシステムを整備し、写真により福島市の自然の素晴らしさを全国に伝えた。

(1) 作品の希望者への貸借

年度	作品貸出		サイトアクセス件数
	申込団体数	増 減	
H28	21	3	1,512
H27	18	▲ 2	2,429
H26	20	▲ 2	2,341
H25	22	▲ 19	2,513

(貸与企業・団体数 企業・団体)

H28年度 県別貸出数

福島	10	岐阜県	1
東京	3	北海道	1
宮城	3	福岡県	1
神奈川県	1	徳島県	1
愛知県	1		



2. JR福島駅をはじめとした観光集客拠点と連携した観光情報の発信

① 「健脚わらじ」の展示

「ふくしまアフターデスティネーションキャンペーン」「福島わらじまつり」PRのため、JR福島駅新幹線乗換口に、まつりで使用した長さ5メートルの健脚わらじを展示した。

展示期間は、平成26年10月から3年間の予定。



3. 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施

①NHKへの要望

- 要望日 平成28年10月6日
- 要望先 NHK安齋尚志理事、若泉久朗制作局長
- 要望者 福島市、豊橋市、福島商工会議所

②実現に向けた署名活動の実施

- 実施主体 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説実現協議会
- 目標 100,000名
- 実施期間 平成28年10月29日～

③先進地視察会の実施

- 視察日 平成28年9月12日
- 視察先 綾部商工会議所他
- 参加者数 5名
- 内容 「京都府綾部市連続テレビ小説誘致推進協議会の取組み状況について」

- ① ドラマモデル（グンゼ創業者）の内容
- ② 協議会設立の経緯、活動内容

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

④豊橋市（金子氏出身地）との連携

「古関裕而さん金子さんをテーマにしたNHK朝ドラ実現を願う会設立総会出席」

- ・日 時 平成29年2月28日
- ・場 所 豊橋商工会議所
- ・出席者 11名
- ・その他 設立総会終了後、豊橋商工会議所青年部と福島商工会議所青年部で懇親会を開催

3 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力

①東北六魂祭2016青森への参画

震災復興イベント「東北六魂祭2016青森」に参加し、東北6県の県庁所在地の夏祭り（青森ねぶた祭・盛岡さんさ踊り・仙台七夕まつり・秋田竿燈まつり・山形花笠まつり）とともに、東北の元気を全国に発信した。

- ・開催日 平成28年6月25日（土）・26日（日）
- ・会 場 青森市
- ・内 容 福島わらじまつりとして参加（大わらじパレード・わらじおどり・ダンシングソーダナイト）



②はこだてグルメサーカス2016への参画

中心市街地活性化と広域連携、及び北海道新幹線開業記念事業の位置付けで開催された函館市主催の「はこだてグルメサーカス」において、東北連携の取り組みとして東北6市による祭りのパレードが実施され、東北の元気な姿をパレードを通して発信した。

- ・開催日 平成28年9月10日（土）・11日（日）
- ・会 場 函館市内 市道東雲線
- ・内 容 福島わらじまつりとして参加（7mの福幸わらじ・総勢35名）



③TOKYO SHINTORA MATSURI 東北六魂祭パレードへの参画

今年6月の青森市開催により東北六市を一巡した東北六魂祭を、東日本大震災に対してこれまで応援していただいた日本全国、多くの皆様への感謝の気持ちと、東北人の永劫の魂を込めて、東京新虎通りにて東北六魂祭パレードを行った。また、別会場でのメインステージにおいて各市それぞれ祭り及び観光PRを行った。

- ・開催日 平成28年11月19日（土）・20日（日）
- ・会 場 東京都港区 新虎通り、虎ノ門ヒルズ
- ・内 容 福島わらじまつりとして参加（7mの福幸わらじ・総勢39名）



4 交流人口拡大に向けた スポーツイベントへの 支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力

① サポーターズクラブへの加入促進

- ・目標 会員 20,000名
- ・キャンペーンの実施

② ホームゲーム来場の促進

- ・開幕戦への来場促進
 - ① 開幕応援パッケージチケットの企画、斡旋
 - ② 議員事業所への応援依頼

③ 応援ムードの盛り上げ

- ・応援のぼり旗の設置
JR福島駅構内、東口・西口駅前広場に設置

④ クラブ活動に関する広報支援

- ・当所ホームページでの広報
- ・所報「Fukushima」での広報
試合情報、チーム紹介、地域貢献活動他

⑤ J2、J1昇格に向けた環境整備への支援

- ・「福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動
 - ① 「市立吹田サッカースタジアム」への視察会の実施
【日 時】平成28年7月24日～25日
【参加者】18名

2. あづま荒川クロスカントリー大会 への運営支援

第19回あづま荒川クロスカントリー大会出店募集

- ・出店募集内容
銘産品、特産品販売、観光PR等のブース
- ・出店日時
平成28年12月11日（日）
- ・出店料
1店 2,000円
(テント備品・入園負担金・保険料等として)
- ・H28年度出店者 6事業所・団体
福島菓子協同組合
土湯温泉観光まちづくり協議会

(有)ニューキムラヤ
(有)吾妻屋
(株)ナカガワ
グリーンライフ JP

【参考】

平成28年度	申込実績	1,973名
平成27年度	申込実績	1,884名
平成26年度	申込実績	1,861名
平成25年度	申込実績	1,745名
平成24年度	申込実績	2,003名
平成23年度	申込実績	1,812名
平成22年度	申込実績	1,647名

3. 第18回ふくしま吾妻荒川花見山 ツデーマーチへの支援

- ① 運営委員会への出席
- ② 会員事業所への広報の協力
- ③ イベント会場の設営及び大会当日の協力
今年の実施日 平成28年4月9日・10日

4. 2016ふくしま花ウォークへの支援

- ① 運営委員会への出席
- ② 会員事業所への広報の協力
- ③ 大会当日への出席
今年の実施日 平成28年4月9日

5. 第14回あづまの郷ウォーク大会へ の支援

- ① 運営委員会への出席
- ② 会員事業所への広報の協力
- ③ 大会当日への出席
今年の実施日 平成28年11月3日

5 国際交流の推進

1. 台湾との交流事業の実施 (風評被害・風化対策事業)

福島県商工会議所連合会では、平成25年度より継続して、震災時最大規模の支援をいただいた親日国である「台湾」に主眼を置いた事業を展開してきた。

平成28年度は東北六県商工会議所連合会の主催による現地訪問事業に参加し、台湾経済団体と新たな交流を図った。

また、今年度は交流事業の新たな取り組みとして、国内の台湾人留学生等を福島県に迎え、県内の観光や様々な体験を通じて福島県を理解いただく見学旅行事業を実施した。各参加者には見学した内容についてSNSを使い自身で情報発信を行ってもらうことで、風評被害の払拭並びに風化の防止に取り組み、大きな成果を上げることができた。

① 台湾訪問による台湾経済団体との交流促進事業の実施

・実施内容

- ① 台湾政府機関、交流協会等への表敬訪問
(台日商務交流推進会 ほか)
- ② 東北プロモーションin台湾2016への参加
- ③ 日本東北六県感謝祭オープニングセレモニーへの参加
(主催：東北運輸局、東北観光推進機構)

・日程

平成28年12月8日～12月12日

・参加者 14名

② 台湾留学生対象 福島県見学旅行事業の実施

- ・視察先 二本松市、会津若松市、喜多方市
- ・日程 平成29年2月11日～2月12日
- ・参加者 東北大学、仙台大学、宮城学院女子大学、福島大学に在籍する台湾等からの留学生20名



▲渋川問屋（七日町通り）で芸妓との集合写真



▲参加留学生によるSNSへの投稿

2. ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施

① 講演会「日台観光事情」の開催

- 講師 台湾観光協会 東京事務所
所長 江 明清 氏
- 日時 平成28年7月11日（月）
（ザ・セレクトン福島、出席者37名）

② 福島空港利用チャーター便による台湾ツアー商品の周知協力及び参加支援の実施

福島空港からの台湾への直行チャーター便を利用した台湾ツアー商品について、協会会員に対する台湾視察への支援並びに福島空港利活用促進の一環として、協会会員に対して周知を行うとともに、参加する会員への参加費補助を行った。

③ 台湾在京機関の表敬訪問

平成28年5月の蔡英文政権発足に伴い、台北駐日経済文化代表処と台湾観光協会東京事務所はトップ交替が行われた。新体制の両機関を表敬訪問し、今後のより円滑な台湾と福島の交流について懇談した。

- 訪問日 平成28年9月15日
- 訪問先 台北駐日経済文化代表処 謝長廷代表
台湾観光協会東京事務所 鄭憶萍所長
- 訪問者 渡邊博美会長、石井 浩 福島県商工会議所連合会常任幹事



I F

地域の祭り・ 伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 山車フェスタの実施協力
- 4 踊屋台の活動支援

1 福島わらじまつりの実施

第47回福島わらじまつりの実施



- ・開催期間 平成28年8月5日（金）・6日（土）
- ・会場 信夫通り（国道13号）
- ・行事内容

初日は、オープニングセレモニーの後、平成わらじ音頭によるわらじおどりと、趣向を凝らした華やかなコスチュームによる情熱的な踊りのダンスソーダナイトを実施した。

また、小わらじ4基による子どもわらじパレードと静岡県御殿場市から御殿場わらじまつりもパレードに参加。

2日目は、勇壮なわらじ競走やダンスソーダナイトを実施した。また、両日とも長さ12mの大わらじパレード、及び長さ7mの福幸わらじ立てを行った。その他、昼間の交流人口拡大を目指し、わらじ作り体験教室を日中の時間帯に実施した。

- ・参加規模

開催内容	団体数	人数
大わらじパレード	10	200名
オープニング	14	50名
わらじおどり	33	3,327名
福幸わらじ立て	10	60名
わらじ作り体験教室	—	100名
小学生わらじ競走	3	30名
女性わらじ競走	3	20名
一般わらじ競走	28	280名
ダンスソーダナイト	53	2,938名
合計	153	6,945名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

2 ふくしま花火大会の 実施協力

第38回ふくしま花火大会の実施

- ・開催期間 平成28年7月30日（土）
- ・会場 阿武隈川・松川合流地点
- ・行事内容
○テーマ

「ミュージカル・ナイト
～新たなステージの幕開け～」

縁起花火

オープニング花火

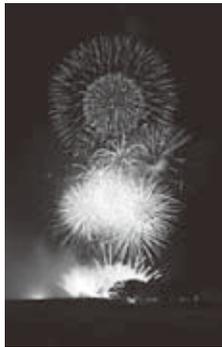
花火3業者による競演

《川崎火工服部煙火店》

《丸玉屋》

《菅野煙火店》

○打ち上げ総数：約1万発



3 山車フェスタの実施協力

2016ふくしま県北山車フェスタへの協力

ふくしま県北山車フェスタ実行委員会が主催する、2016ふくしま県北山車フェスタに企画段階より参画するとともに、当日は職員を派遣し、運営について協力した。

- ・実行委員会、担当者会議への出席
- ・開催に向けた協賛金募集への協力



4 踊屋台の活動支援

踊屋台の活動支援

福島市内に唯一現存する貴重な文化遺産である踊屋台の復活に資するため、NPO法人福島踊屋台伝承会に対し各種支援を行った。

- (1) 平成28年6月4日（土）

「2016ふくしま県北山車フェスタ」における踊屋台の巡行支援



I G

消費拡大の推進

1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2016ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の配布
2. 優待食事券事業「2016春・ランチで食うボン」の作成・配布

1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2016ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の配布



- 発行目的 市内飲食店、宿泊施設、物産店、タクシーの利用促進
- 発行日 平成28年3月18日
- 発行回数 21回目（平成7年度に初回発行）
- 発行部数 冊子25,000部
- 掲載店数 飲食店96店、温泉旅館・ホテル12施設、菓子・物産関係7社
- 情報内容 掲載店舗情報の他に観光情報、観光物産情報、くだもの情報等を掲載
- 掲載料 会員 11,000円（1枠）
- 配布先 観光案内所及び県外出先機関、各温泉組合、市内旅館・ホテル、タクシー会社のほか、市内金融機関にもご協力いただき、各支店にも設置PR。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

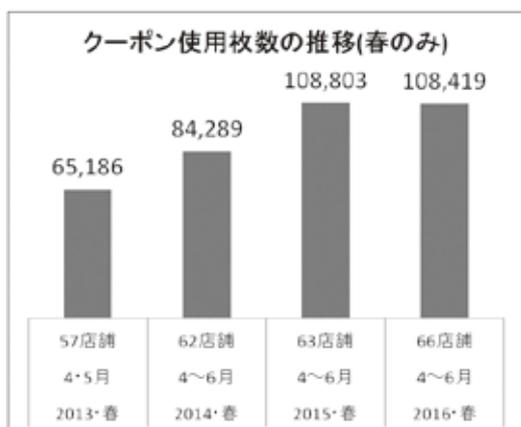
2. 優待食事券事業「2016春・ランチで食うポン」の作成・配布

DC締めくくりの年として、プレ・本番の宣伝効果に併せ、県立美術館図書館にて行われた、フェルメールとレンブラント展へランチでクーポン紹介ブースを設置した事による集客効果が、今年度のランチでクーポン実績になった要因と言える。クーポン券が2015年・春より2年連続となる10万食を超えている。



(1) 実施内容

- 期 間 平成28年4月1日～6月30日
- 実 績 クーポン券 108,277枚
新幹線食事券 142枚
合 計 108,419枚
- 発行部数 パンフレット…12万部
添付クーポン券…108万枚
(9枚/1部×12万部)
- 参加店舗 66店舗
福島商工会議所管内：63店舗
飯坂町商工会管内：1店舗
松川町商工会管内：1店舗
飯野町商工会管内：1店舗



(2) アンケート調査の実施

今後の事業の効果を高めるため、利用状況やご意見についてアンケート調査を行った。

- 実施期間 平成28年4月1日～6月30日
(3ヶ月)
- 利用実績 108,419枚 (金額 1億841万円)
- 回 答 数 260名 (協力店舗14店)
- お客様データ

◇男女比

女性が8割 (男性：女性 20.9：79.1)

◇年代別 (利用の多い年代順)

- ①60歳代 25.3%
- ②50歳代 19.5%
- ③40歳代 18.7%
- ④30歳代 15.6%
- ⑤70歳代 10.5%
- ⑥他の年代 10.4%

◇居住地

利用客の居住地は、県内在住が96%、そのうち福島市民が85%、県外からの利用は3.5% (全体からみるとおよそ3,795名)

◇人 数

2人連れが53.1% 次いで3人連れが19.8%

◇同伴者

家族連れが50.0% 次いで友人連れが39.7%

• 来店理由

- ①リピーター (常連客含む) 28.8%
- ②パンフレットの写真が魅力的 25.3%
- ③前から来たかった 15.7%
- ④お店が近かった (駅・自宅から) 12.2%
- ⑤口コミ (知人からの紹介) 9.8%
- ⑥パンフレットの説明文が魅力的 3.7%

4人に1人がパンフレットの写真で判断して来店している。

• お客様からの感想

- かれこれ7～8店行っており、いつも楽しみにしている。
- 土日使える店舗がもっとあるとうれしい。
- ふだん行ったことのない店も行ってみたい気になる。
- ランチのネーミングが良い。
- 得した気分になった。
- 今後も美味しい企画をお願いしたい。
- パンフレットをたくさん置いてほしい。
- 店員の方々の接客態度が何より好感が持てた。

Ⅱ 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

Ⅱ A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した中 小企業経営発達支援事業の推進 (伴走型個社支援の強化)

1 経営発達支援事業 (5カ年計画) の推進

Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化

1. 金融に関すること

- ①小規模事業者経営改善資金融資制度 (マル経融資) の利用促進
- ②小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
- ③会員向け特別融資制度 (メンバーズローン) の利用促進
- ④各種制度資金 (国・県・市等) の利用促進
- ⑤金融相談会の開催

2. 税務・経理に関すること

- ①記帳、決算指導及び確定申告に関する支援
- ②記帳の電子化に関する支援 (ブルーリターンA等)
- ③雑損控除、消費税申告に関する支援

3 消費税に関すること

- ①消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
- ②消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施

Ⅱ C 経営革新の推進

1. 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

- ①経営革新計画策定及び認定に関する支援
- ②経営革新に関する個別相談会の開催

Ⅱ D 事業再生・事業 承継の支援

1. 事業再生に関すること

- ①経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- ②事業転換、早期撤退に関する助言

2. 事業承継に関すること

- ①事業承継のマッチングに関する支援
- ②事業承継に関する個別相談の実施

4. 労務に関すること

5. 原子力損害賠償に関すること

6. 産学官連携の推進

7. 専門家による指導體制の充実

- ①中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
- ②嘱託専門職員 (専門指導センター) の活用
- ③専門家 (中小企業診断士等) の個別企業への派遣指導
- ④弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
- ⑤国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

Ⅱ E 創業の推進

1. 新規創業支援の充実

- ①創業スクールの実施
- ②創業に関する個別相談の充実

※ⅡA～ⅡEの具体的な内容については、「[8](#) 経営改善普及事業」P126～133で報告

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

ⅡF ふるさと元気支援 事業（新規創業・ 新分野進出への補 助支援）の推進

1 ふるさと元気支援事業による新規創業・新分野進出への補助支援の実施

1. 目的

地域の活力を取り戻すために、商工会議所のふるさと元気支援基金を活用して、新分野に進出する事業所や新たな雇用を創出する創業者など、地域の需要や雇用を支える事業を興す方々を支援することにより、本市の賑わい創出と地域経済を活性化させることを目的に、平成28年度から平成32年度の5年間にわたり事業を実施する。

2. 募集対象者

- ① 福島商工会議所の会員事業所（創業後に会員となる者を含む）で、次に該当する者。

但し、申請時点で会費の未納が無い者。

該当者（個人・法人問わず）	分類
①福島市内で創業してから概ね5年以内の者（今後、創業する者を含む。）	「創業」
②福島市内で既に事業を営んでおり、今後、業種転換や新たな事業に進出する者及び進出して概ね2年以内の者	「新分野進出」

- ② 応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、また、反社会的勢力との関係を有しないこと。なお、反社会的勢力から出資等の資金提供を受ける場合も対象外とします。

3. 募集対象事業

- ① 販売促進や販路を拡大し、売上を増加させるための事業であること。
② 国（独立行政法人を含む）・県・市、その他の補助金、助成金を活用していない事業であること。

4. 事業年度

平成28年度～平成32年度（5年間）

5. 平成28年度の募集期間

平成28年7月28日(木)～9月16日(金)
 17時(必着)

6. 事業予算

240万円/年

7. 補助率

「創業」「新分野進出」とともに、補助対象経費の2/3以内(上限は30万円)

8. 審査会

日時：平成28年10月5日(水)

結果：採択件数 6件

採択金額合計 1,800,000円

9. 採択企業

No.	区分	事業所名	
1	新分野	(株)酒井商店	<p>《おばちゃん達の母心を活用した「朝食しっかり食べてね事業」》</p> <ul style="list-style-type: none"> 若い人たちに朝食をしっかり食べてもらうため、コンビニにはない、お母さんの手作り感のあるおにぎりやスープ、味噌汁など、早朝から販売できる新商品の開発を行う。
2	創業	(株)WITH EASE	<p>《和紙で包装した結婚式のためのギフト商品の開発》</p> <ul style="list-style-type: none"> 結婚式の最後に配られるプチギフトを、地元の優良な商品のなかから選別し、オリジナルな和紙の包装を施すことで、お祝いの席にふさわしく品格のある、贈り手の気持ちが伝わる贈答品として販売する。
3	創業	イノシシデザイン(株)	<p>《レーザー加工機導入による製造業務の拡大》</p> <ul style="list-style-type: none"> 自社製品の販売、受注によるデザイン制作、自社ショップでの物販を行っている。本補助金を活用し、レーザー加工機を導入することで、商品の安定した供給と新商品の開発が可能になるほか、小ロットでの製品化や商品開発のスピードUPを図る。
4	創業	訪問理容ベルフラワー	<p>《「来てくれる床屋さん」のPR》</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障害者など交通弱者を対象とした訪問理容を行っている。ターゲットである高齢者を支えるご家族やケアマネージャー等の介護従事者に対しての、ホームページやSNS (facebook)、チラシの刷新、新聞折り込みの地域密着型フリーペーパー等を活用したPRを行う。
5	創業	(株)福島キャリアナビ	<p>《福島県中小企業の魅力を発信!! ～福島で働きたい人と企業の出会いを創出します～》</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生に対しての「就職サイト」や「就職イベント」の周知、社会人に対しての「就職サイト」の周知が進んでいないことから、ポスターやチラシを作成し、県内各大学や福島県出身者が多い県外の大学等、公共機関、一般店舗に対してPRを図る。
6	創業	(株)ももがある	<p>《傷桃を救え！いつでも新鮮な福島の桃を味わえる新商品誕生》</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産農家を応援するため、おいしいが傷もの等で出荷できない桃を買い取り、無添加のまま新鮮な果肉だけを冷凍保存し、その果実を活用した新商品の開発を行う。

II G

ビジネス拡大の 推進

1 医産連携推進事業の充実

1. 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会・新入会員セミナーの開催

- ① 会員交流会
- ② 新入会員セミナー

2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援

3. 商取引の紹介・斡旋

4. 「不動産ひとくちコラム」(所報Fukushima掲載)による不動産情報の提供

3 優良会員事業所表彰制度による 会員企業の顕彰

4 経営リスク回避策の支援

1. 事業継続計画 (BCP) に関すること

1 医産連携推進事業の充実

1. 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携

福島市の製造業等が医療福祉分野との連携により技術開発を図り、新たな産業創出を推進することを目的とした福島市医産連携研究会を平成25年度より設置しており、平成28年度は下記の通り事業を実施した。

組 織

- ・会員数 86社
- ・役 員

会 長 澁谷 修一 (有)福島熔材工業所)

副会長 林 克重 (タカラ印刷株)

幹 事 細井 建紀 (株)アイバック)

渡辺 隆 (東北精密工業株)

アドバイザー

仲井 康通 (国立大学法人福島大学)

錫谷 達夫 (公立大学法人福島県立医科大学)

増井誠一郎 (公立大学法人福島県立医科大学)

宇野 秀隆 (福島市産業交流プラザ)

①会議関係

(1) 研究会

会員を対象とした医産連携の取組み事例等の紹介や医療機器関係施設の視察等を実施

- ① 第1回 (平成28年5月25日 (水))
- ② 第2回 (平成28年7月29日 (金))
- ③ 第3回 (平成28年8月25日 (木))
- ④ 第4回 (平成28年12月15日 (木))
- ⑤ 第5回 (平成29年3月14日 (火))

(2) 役員会

- ① 第1回 (平成28年4月26日 (火))

(3) 事業化推進分科会

研究会のメンバーの中で技術を有しかつ企業連携による開発に意欲的なものづくり企業を構成員として、開発を具体化する可能性や方策、更には参加企

業の連携の在り方など、事業化推進に向けた具体的検討を進めることを目的に設置

- ① 第1回（平成28年4月26日（火））
- ② 第2回（平成28年5月25日（水））
- ③ 第3回（平成28年6月21日（火））
- ④ 第4回（平成28年9月15日（木））
- ⑤ 第5回（平成28年10月31日（月））
- ⑥ 第6回（平成28年12月14日（水））
- ⑦ 第7回（平成29年2月1日（水））

(4) 事業推進プロジェクト

分科会内で協議内容を基に製品化に向けた具体的協議の実施

- ① 第1回（平成28年5月12日（木））
- ② 第2回（平成28年6月6日（月））
- ③ 第3回（平成28年11月30日（水））
- ④ 第4回（平成28年12月14日（水））
- ⑤ 第5回（平成29年2月1日（水））
- ⑥ 第6回（平成29年3月14日（火））

② 情報提供

- (1) 会員企業ガイドブックの作製・配布
- (2) 会員に対する情報提供活動の実施

③ 視察

- (1) 「MEDTEC JAPAN 2016」
（東京 平成28年4月20日（水））
- (2) 「福島県立医科大学」
 - ① 第1回 平成28年11月8日（火）
 - ② 第2回 平成29年1月26日（木）
- (3) はままつ次世代・健康医療産業創出拠点
（浜松市 平成29年2月15日（水））
- (4) 富士山麓産学官金連携フォーラム
（沼津市 平成29年2月16日（木））

④ 出展関係

- (1) 「メディカルクリエーションふくしま2016」への出展
 - ① 開催日 平成28年11月25日（金）・26日（土）
 - ② 会場 福島県郡山市
「ビッグパレットふくしま」
 - ③ 出展内容 「福島市医産連携研究会」として3ブースを確保し、福島市内6社

が共同出展を行った他、来場者に対し「会員企業ガイドブック」を配布した。

※出展企業 (株)アイバック・(株)中野製作所・(株)永沢工機・(有)福島熔材工業所・(株)宮本樹脂工業・アサヒ電子(株)

(2) 「富士山麓産学官金連携フォーラム」

- ① 開催日 2月16日（木）
- ② 会場 静岡県沼津市「プラザヴェルデ」
- ③ 出展企業数 80社・団体
- ④ 当会出展内容 当会事業パンフの配布、当会企業（タカラ印刷(株)）の製品出展



▲「メディカルクリエーションふくしま2016」の風景



▲第6回研究会（イービーエム(株)朴社長による講演会）

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会・新入会員セミナーの開催

①会員交流会

開催日：平成29年2月16日（木）

場 所：コラッセふくしま 8階会議室

参加数：21社 23名

内 容：

第1部 基調講演「地域卸売業の生きる道」
～海外の販路拡大を狙う～

講師 渋谷レックス(株)

取締役専務 渋谷 裕司 氏

第2部 自社PRタイム&名刺交換会

参加者全員から約2分間の自社PRを披露いただき、その後は名刺交換や自社パンフレットの配布などを行った。



▲会員交流会にて、各社が交流

②新入会員セミナー

開催日：第1回 平成28年10月17日（月）

第2回 平成29年3月23日（木）

場 所：各回とも会議室

参加数：第1回 25社 25名

第2回 19社 19名

内 容：(1) 事業ガイダンス

①商工会議所の組織・事業について

②各課業務内容について

(2) 福島商工会議所事務所・中小企業相談所内見学

(3) 交流会



▲新入会員セミナーにて、商工会議所事業について理解を深めた

2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による 会員事業所の情報発信と取引拡大支援

「ザ・ビジネスモール」は、商取引支援を目的に全国の商工会議所が共同運営する企業情報サイト。会員事業所にその周知と登録業務を行った。当所では、同サイトを当所の電子商工名鑑として平成22年9月から利用を開始したが、東日本大震災の発生後は販路拡大に役立つ同サイトの利用促進を呼び掛けている。

公 開 日：平成22年9月8日

公開内容：事業所名、住所、資本金、設立または創業年、従業員数、URL、業種、業務内容、連絡先

周知方法：職員による会員巡回、チラシの配布等による周知

登録件数：計82事業所（対前年度5業所増）

導入年からの登録件数推移

年 度	登録件数	対前年比 (%)	新規ID取得数	対前年比 (%)	備 考
平成28年度	82	5 (106.5%)	8	-	
平成27年度	77	▲1 (98.7%)	0	△0(0%)	9月 商取引拡大セミナー開催
平成26年度	78	▲1 (98.7%)	2	0	
平成25年度	79	▲1 (98.8%)	2	▲9 (18.2%)	
平成24年度	80	11(116.0%)	11	▲11 (50%)	巡回時のチラシ配布
平成23年度	69	22(146.8%)	22	14(275%)	利用促進セミナー開催
平成22年度	47	-	8	-	9月導入開始

※IDとは…自社の情報をより充実させたり、見積り依頼サービスを受けるために必要なキーコード。

ID取得により上記の基本的な公開内容以外にも「わが社の自慢」(画像つきでの商品・設備・サービスの紹介)などの情報を事業所自らが登録・変更できる。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

3. 商取引の紹介・斡旋

管内中小企業者をはじめ、全国各地の商工会議所や企業などからの商取引の紹介・斡旋を行った。

平成28年度も販路拡大や業者照会などが全国各地から寄せられ、幅広い内容の問合せに対応した。

問合せ元	文書	電話	来所	合計
県 内	0 件	20件	2 件	22件
県 外	3 件	13件	4 件	17件
合計	3 件	33件	6 件	39件

4. 「不動産ひとくちコラム」(所報Fukushima掲載)による不動産情報の提供

	掲 載 内 容
4 月	休載
5 月	休載
6 月	「東日本大震災」に係る借り上げ住宅終了の注意点について
7 月	空き家法と不動産市場活性化についての一考察
8 月	インスペクション(住宅診断・検査)が中古住宅流通を活性化
9 月	応急仮設住宅(仮設・借上げ住宅)の供与期間一部終了について
10月	住居物件の提供に関して思うこと
11月	住宅は資産?それとも消費財?
12月	福島自慢Ⅲ
1 月	2017年不動産業市況について
2 月	保育園運営が相乗効果をもたらす
3 月	地名は語る

3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

1. 実施目的

当所では「元気で賑わいのある県都ふくしまを目指して」～福島再生への挑戦～を本年度の基本理念に掲げ、環境改善や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所を顕彰することにより、会員企業の経営意欲を高め地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 表彰対象者

- ・福島市内に事業所を有する福島商工会議所の会員事業所

3. 表彰の種類及び応募基準

- (1) 経営革新賞
 - ・製品（商品）製造において独自の技術・技能を持ち、他の模範と認められる会員事業所 等
- (2) 環境改善賞
 - ・省資源・省エネルギー化に積極的に取り組んでいる会員事業所 等
- (3) 地域貢献賞
 - ・コミュニティ活動やボランティア活動等を通じ地域活動に貢献している会員事業所 等

4. 応募期間

平成28年10月17日（月）～12月16日（金）

5. 選考委員会

平成29年2月17日（金）

6. 受賞者

賞	事業所名等	受賞理由
経	イノシシデザイン(株) 代表取締役 加藤 正樹	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・デザイン、製造、販売、すべてを代表者が行っているとともに、代表者であるデザイナー自身がお客様から企業の取引先まで直接対応するスタイルで営業活動も行う、新たなスタイルを構築している。
営	OPTICAL YABUUCHI (オプティカル ヤブウチ) 代表取締役 藪内 義久	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・ビル全体での文化的情報の発信もさることながら、「お客様が納得するまでしっかりと対応する接客」、「お客様との時間を共有し、価値ある眼鏡を創造する」など、すべてがお客様を思った経営を行っている。
革	(株)フルーツファームカトウ 代表取締役 加藤 修一	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・30年間にわたる試行錯誤を重ね土壌改良を行い、毎年変わる気候条件にも対応する「吟壤ブランド」の栽培方法を確立するとともに、良いものを景色の良いところで食べてもらいたいとの気持ちから、畑の中にキッチンカーを持ち込み畑レストランを展開している。
新		
賞		

賞	事業所名等	受賞理由
地域貢献賞	文化設備工業(株) 代表取締役 先崎 良博	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・昭和29年4月に仲間町で創業してから、“地域社会に貢献する”という経営方針のもと、会社周辺や桜つつみ公園、阿武隈川の河川敷、道の駅「土湯」など、周辺地域の美化活動を社員全員がボランティアで積極的に実施している。
	(株)四輪販売福島 代表取締役 太田 哲	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・単に車を販売するだけでなく、車を通した“遊び”“楽しさ”をお客様に提案するとともに、地域を巻き込んだの情報発信を行っている。また、異業種とのコラボによる車の販売や相互協力して情報の発信をするなど、新たな発想・視点での販売手法を作り出している。
	(株)社リベラル・ライフ 代表取締役 石川 明義	<input type="checkbox"/> 受賞理由 ・育児休業を取得しやすく、職場復帰しやすい社内環境の整備を行うと共に、小学生未満の子を持つ社員が希望する場合に利用できる短時間勤務制度を平成29年4月から導入する予定になっているなど、社員が仕事と育児を安心して両立できる働きやすい職場環境の整備を行っている。



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

4 経営リスク回避策の支援

1. 事業継続計画（BCP）に関すること

災害発生時における事業者の損害を最小限におさえ、中核事業の継続及び早期復旧に資することを目的として、県内事業所の事業継続計画（BCP）策定支援セミナーを開催。

①セミナー開催内容

- (1) 開催日 平成28年11月21日（月）
- (2) 開催場所 福島県ハイテクプラザ（郡山市）
- (3) 開催内容
講演「経営戦略としてのBCP」
講師 東京海上日動リスクコンサルティング(株)
経営企画部 主席研究員
菅沼 裕明 氏
講演「BCP策定支援先企業の事例紹介」
講師 (株)マツバヤ 代表取締役社長
松原 茂 氏
- (4) 参加者数 100名

②構成団体

福島県
福島県商工会議所連合会
福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会
公益財団法人福島県産業振興センター
東京海上日動火災保険(株)

2. 事業リスクに備えるための各種制度の紹介

会員事業所が抱える経営上の様々なリスクを回避するための各種制度についてご紹介し、経営安定化につなげている。

◇事業リスクに備えるための各種制度

- 中小企業PL保険制度
- 個人情報漏えい賠償責任保険制度
- ビジネス総合保険制度
- 業務災害補償プラン
- 経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済防止制度）

ⅡH 人材育成事業の 推進

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
 - ① 新入社員研修
2. 組織階層別セミナーの実施
 - ① 2016年財育成塾「県北技塾」

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験
2. 販売士検定試験及び販売士資格更新講習会
3. 珠算能力検定試験
4. PC検定試験
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験
6. ビジネス実務法務検定試験
7. カラーコーディネーター検定試験
8. 環境社会検定試験（eco検定）
9. ビジネスマネジャー検定試験

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業

「商売繁盛塾」の開催

～商売の状況の本気で変えたい方へ～

福島市の商業力の底上げを図るため、平成28年度商売力向上対策事業（福島市補助事業）として計6回の講座を開講した。

商売の状況の本気で変えたい方へ

「商いは、テクニックではない」
～逆風の経営で逃げた、震災からの業績回復～

【講師】
渡邊 博美氏
HIROMI WATANABE
・福島商工会議所 会頭
・福島ヤクルト販売株式会社 代表取締役会長

平成28年 2/20 (月) 18:30～20:00
ところ ゼ・センタール福島 3階 安達太良の間 (日 福島ビューホテル)

【企業紹介・講演概要】
震災・原発事故後の2013年、福島の商工業復興のため福島商工会議所会頭に就任し、現在2項目、福島ヤクルト販売の創立は昭和30年、東日本大震災・原発事故により閉鎖して来た市場の30%を失うも、会社ではなく働く人間を守ることを優先、全ての社員がサマハラレイ（会社契約）の完全雇用を守る、「人を大切に」を以て、生産性を上げることで、この困難を乗り切る」との信念のもと、2年で震災前の業績に回復させる。危機に直面した際の企業セクターは逆風の経営による業績回復は、ハードワークだけでは不十分で、経営者としての勇気と責任、社員を大切に、従業員を尊重する連携が重要であり、その商売哲学をお話いたします。

お申込み FAX 525-3566 会場外 TEL.536-3800 (経営支援課) 内一室(土日祝祭日は休み) 9:30～17:00

・事業所名 (実姓)	【お申込み方法】
・お名前 姓順名	・必ず事業所をご記入頂き、FAX願います。
・お名前 姓順名	・振込先は別紙に送付いたします。
・TEL	・定員超過の場合はのみ、ご連絡いたします。
・FAX	

商売繁盛に本気で必要なことは、積極・立地・人材、テクニク、それともサービスか？

金の盾シリーズ【第2回】

福島商工会議所

100%

①商売繁盛塾の特徴

- ・内容 今も業績を上げ続ける国内の一流経営者（小売・サービス）から経営哲学を聞く。
- ・受講料 お1人様1,000円（第2講のみ無料）

②開催期間

H29. 2.13 (月) ～ H29. 3.27 (月)

③受講者数

345名（市内の小・中規模店等の経営者・従業員等）

④受講者の声（一例）

- ・「商いの真髄に触れるお話を拝聴し、大変になりました。」
- ・「前を向いて顔を上げて続けられそうです。ありがとうございます。」
- ・「とっても深い学びとなりました。」

<p>第1講 受講者 47名</p>	<p>[商いの存在価値] 「商いの存在価値は自分でつくる」 ～老舗「銀座テーラー」経営危機からの再生～ 鰐淵美恵子氏 MIEKO WANIBUCHI (株)銀座テーラー 代表取締役社長 日時 平成29年2月13日(月) 18:30～20:00 会場 福島商工会議所 会議室</p>	
<p>第2講 受講者 75名</p>	<p>[商いの考え方] 「商いは、テクニクではない」 ～逆説の経営で遂げた、震災からの業績回復～ 渡邊 博美氏 HIROMI WATANABE 福島商工会議所 会頭 福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長 日時 平成29年2月20日(月) 18:30～20:00 会場 ザ・セレクトン福島 3F</p>	
<p>第3講 受講者 50名</p>	<p>[商いの本質] 「あの店に、なぜお客は来るのか」 ～業績を上げ続ける店に共通するもの～ 笹井 清範氏 KIYONORI SASAI (株)商業界 月刊商業界 編集長 日時 平成29年3月1日(水) 18:30～20:00 会場 福島商工会議所 会議室</p>	
<p>第4講 受講者 51名</p>	<p>[商いへの情熱] 「ブランドづくりは人づくり」 齋藤 峰彰氏 MINEAKI SAITOU (株)セゾンファクトリー 顧問・創業者 日時 平成29年3月15日(水) 18:30～20:00 会場 福島商工会議所 会議室</p>	
<p>第5講 受講者 95名</p>	<p>[商いの盲点] 「商いで欠かせぬもの」 ～銀座の教え 接遇力・人間力が最後に問われる～ 白坂 亜紀氏 AKI SHIRASAKA 銀座 クラブ稲葉 オーナーママ (株)白坂企画 代表取締役 日時 平成29年3月21日(火) 14:00～15:30 会場 コラッセふくしま4F 多目的ホール</p>	
<p>第6講 受講者 27名</p>	<p>[商いの基本] (最終回) 「お客様のために売らない それもお客様のため」 ～チェーンストアと対極の商いで年間11万足の販売実績～ 橋本 正彦氏 KIMIHIKO HASHIMOTO (株)フタバスポーツ 代表取締役社長 日時 平成29年3月27日(月) 18:30～20:00 会場 福島商工会議所 会議室</p>	

2. 組織階層別セミナーの実施

①新入社員研修

- ・開催日時 平成29年3月24日（金）9：30～17：00
- ・会場 福島商工会議所会議室
- ・講師 篤志館(株) 代表取締役
駿河台大学特別講師 雨間けい子 氏
- ・受講者数 41名
- ・内容
 1. 学生と社会人の違い
 2. 仕事の目的と進め方
 3. マナーの重要性を理解する
 4. 電話対応の基本
 5. 職場のコミュニケーション
 6. 報連相が会社を伸ばす
 7. 目標が未来の自分を創る！
 8. 気づきと今後の目標



3. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施

①2016人財育成塾「県北技塾」

- ・開催日時 平成28年10月3日（月）～10月27日（木）18：30～20：30
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・開催日数 8回（8日間）
- ・受講者数 246名（2015年実績：273名／9回）
- ・講座内容 下記の通り

「再生可能エネルギーの実用化」	福島再生可能エネルギー研究所 上席イノベーションコーディネータ 近藤 道雄 氏
「金属材料学」	日本大学工学部 工学部次長・教授 藤原 雅美 氏
「切削加工の基礎」	福島県ハイテクプラザ生産・加工科 主任研究員 小野 裕道 氏
「金属の熱処理とその不良解析」	福島県ハイテクプラザ工業材料科 主任研究員 光井 啓 氏
「研磨技術と評価方法」	福島県ハイテクプラザ生産・加工科 専門研究員 緑川 祐二 氏
「3D CAD/CAE」	福島県立テクノアカデミー郡山 教務主任 雁部 剛 氏
「生産管理の基礎」	福島大学共生システム理工学類 教授 樋口 良之 氏
「品質管理の基礎」	ものづくりアドバイザー 亀井 浩之 氏

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）				今年度 合計	昨年度 合計	対比増減
		1級	2級	3級	4級			
第143回	28年6月12日(日)	18 (3)	142 (40)	136 (45)	1 (1)	297 (89)	298 (120)	▲1 (▲31)
第144回	28年11月20日(日)	22 (3)	173 (9)	288 (134)	1 (1)	484 (147)	552 (100)	▲68 (47)
第145回	29年2月26日(日)	- (-)	277 (73)	259 (121)	4 (1)	540 (195)	579 (140)	▲39 (55)
合計		40 (6)	592 (122)	683 (300)	6 (3)	1,321 (431)	1,429 (360)	▲108 (▲133)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	4級	合計	対前年比
平成28年度	40	592	683	6	1,321	▲108
平成27年度	31	683	713	2	1,429	▲2
平成26年度	33	567	828	3	1,431	75
平成25年度	35	629	691	1	1,356	▲119

【各級の程度・能力】

1級	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。
2級	株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身につく、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。
3級	企業に働く者の必須の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。
4級	簿記入門レベル。小規模小売店の経理に役立つ。勘定科目に仕訳でき、複式簿記の仕組みを理解できる。

2. 販売士検定試験（主催：日本商工会議所）

回次・級	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度受験者数 (合格者数)	対比増減
第78回2級	28年7月9日(土)	30 (9)	126 (47)	▲96
第78回3級	28年7月9日(土)	79 (52)	52 (15)	27
第79回1級	29年2月15日(水)	0 (0)	1 (1)	▲1
第79回2級	29年2月15日(水)	86 (60)	17 (10)	69
第79回3級	29年2月15日(水)	158 (80)	156 (105)	2
合計		353 (201)	352 (196)	▲1

受験者数の推移

年度	1 級	2 級	3 級	合計	対前年比
平成28年度	0	116	237	353	1
平成27年度	1	143	208	352	44
平成26年度	1	116	191	308	4
平成25年度	2	110	192	304	▲29

【販売士資格更新講習会】

販売士資格は、資格取得時の能力の維持・向上を図るため、5年ごとの更新が資格保持要件となっている。

級	施行年月日	更新者数	前年度更新者数	対比増減
2 級	29年1月18日(水)	27	54	▲27
3 級	29年1月18日(水)	30	31	▲1
合計		57	85	▲28

【各級の程度・能力】（流通業で唯一の公的資格）

1 級	小売業経営に関する高度な知識を身に付け、商品計画からマーケティング、経営計画の立案や財務予測、部下の悩みの解消等、経営管理についての適切な判断ができる。大規模小売店舗の店長や部長、中小小売業の経営者が対象。大手の小売業では、店長昇格のための条件にしているところもある。
2 級	小売店舗経営の仕組みを理解し、主として小売業の販売技術に関する専門的な知識を身に付け、販売促進の企画ができるとともに、部下の指導・養成ができる。売場主任や部課長など、売場を監督する中堅幹部クラスが対象。大手の小売業などでは部課長への昇進試験に活用しているところもある。
3 級	小売店舗運営の基本的な仕組みを理解し、販売員としての基礎的な知識と技術を身に付けている。売り場の担当者などが対象。最近では、小売業だけではなく、営業マンの必須知識として、社員教育に取り入れている卸売業や製造業なども増えている。

3. 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合計	前年度 合計	対比 増減
		1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級			
第207回	28年6月26日(日)	19 (9)	28 (11)	47 (21)	11 (9)	9 (8)	7 (5)	121 (63)	135 (58)	▲14 (5)
第208回	28年10月23日(日)	16 (5)	30 (12)	48 (21)	7 (7)	6 (6)	6 (5)	113 (56)	128 (51)	▲15 (5)
第209回	29年2月12日(日)	20 (5)	39 (15)	63 (37)	7 (7)	3 (3)	9 (6)	141 (73)	151 (76)	▲10 (▲3)
合計		55 (19)	97 (38)	158 (79)	25 (23)	18 (17)	22 (16)	375 (192)	414 (185)	▲39 (7)

受験者数の推移

年度	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計	対前年比
平成28年度	55	97	158	25	18	22	375	▲39
平成27年度	45	138	141	28	34	28	414	20
平成26年度	37	125	145	29	24	29	394	▲31
平成25年度	56	113	171	25	30	29	424	▲52

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

【各級の程度・能力】

	【みとり算（10題）】	【かけ算（20題）】	【わり算（20題）】
1級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

4. PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計	前年度合計	対比増減
文書作成	2級	21	20 (6)	28 (13)	18 (12)	10 (1)
	3級	9	7 (6)			
	ベーシック	2	1 (1)			
データ活用	2級	2	20 (12)	30 (21)	17 (14)	14 (7)
	3級	9	8 (7)			
	ベーシック	3	2 (2)			
プレゼン 資料作成	2級	15	14 (7)	16 (8)	1 (1)	15 (7)
	3級	2	2 (1)			
合計		63	74 (42)	74 (42)	36 (27)	39 (15)

受験者数の推移：過去3年

年度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合計	対前年比
	2級	3級	ベーシック	2級	3級	ベーシック	2級	3級		
平成28年度	20	7	1	20	8	2	14	2	74	51
平成27年度	8	4	2	5	1	0	2	1	23	▲13
平成26年度	9	9	0	13	4	0	1	0	36	▲52

【各級の程度・能力】

文書作成	2級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン 資料作成 (新規)	2級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

5. 福祉住環境コーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第36回	28年7月10日(日)	-	51 (22)	8 (2)	59 (24)	58 (42)	1 (▲18)
第37回	28年11月27日(日)	2 (0)	37 (11)	14 (6)	53 (17)	45 (26)	8 (▲9)
合 計		2 (0)	88 (33)	22 (8)	112 (41)	103 (68)	9 (▲27)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成28年度	2	88	22	112	9
平成27年度	2	80	21	103	▲10
平成26年度	5	82	26	113	▲17
平成25年度	3	85	42	130	▲25
平成24年度	1	76	78	155	▲51

【各級の程度・能力】

1級	3級・2級で得た知識をもとに、新築や住宅改修の具体的なプランニングができる。さらに、安全で快適なまちづくりへの参画など、幅広い活動ができる。
2級	3級レベルの知識に加え、介護、医療、福祉、住環境等の専門的な知識を身につけ、住環境の現場にて具体的な解決策を提案できる。
3級	福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識を有している。

6. ビジネス実務法務検定試験（主催：東京商工会議所） ※H26より施行

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第39回	28年7月3日(日)	-	10 (1)	10 (7)	20 (8)	18 (9)	2 (▲1)
第40回	28年12月11日(日)	0 (0)	15 (4)	12 (11)	27 (15)	33 (10)	▲6 (5)
合 計		0 (0)	25 (5)	22 (18)	47 (23)	51 (19)	▲4 (4)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成28年度	0	25	22	47	▲4
平成27年度	1	17	33	51	2
平成26年度	0	20	29	49	-
平成25年度	-	-	-	-	-
平成24年度	-	-	-	-	-

【各級の程度・能力】

1級	業務上必要な法律実務知識をビジネス全般にわたって持っており、その知識に基づいて多面的な観点から高度な判断・対応ができる。
2級	企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家への相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。
3級	ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

7. カラーコーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第40回	28年6月19日(日)	-	3(1)	11(10)	14(11)	13(7)	1(4)
第41回	28年12月4日(日)	2(0)	3(1)	31(10)	36(11)	34(5)	2(6)
合計		2(0)	6(2)	42(20)	50(22)	47(12)	3(10)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
平成28年度	2	6	42	50	3
平成27年度	1	15	31	47	19
平成26年度	3	12	13	28	▲10
平成25年度	0	11	27	38	▲1
平成24年度	1	19	19	39	▲19
平成23年度	2	13	43	58	▲11

【各級の程度・能力】

- 1級** 「ファッション色彩」「商品色彩」「環境色彩」の各分野における専門的な知識を身につけ、より実践で役立つ能力を有している。
- 2級** 3級レベルの知識に加え、色彩の応用力など幅広い知識を有している。
- 3級** 色彩に関する基礎的な知識を有している。

8. 環境社会検定試験（eco検定）（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度合計	対比増減
第20回	28年7月24日(日)	25(19)	31(19)	▲6(0)
第21回	28年12月18日(日)	29(19)	44(26)	▲15(▲7)
合計		54(38)	75(45)	▲21(▲7)

受験者数の推移（導入年度：平成20年度）

年度	合計	対前年
平成28年度	54	▲21
平成27年度	75	▲14
平成26年度	89	▲175
平成25年度	264	44
平成24年度	220	▲3
平成23年度	223	64

「エコピープル」

商工会議所ではeco検定合格者を「エコピープル」と呼んでいる。幅広い環境問題に対する基本的な知識を有し、そこから生まれる問題意識を日常の行動に移そうとしている方々、あるいは既にそうした活動を行っているeco検定合格者に対して、商工会議所として敬意を込めた名称。

【取得の意義】

- 企業にお勤めの方** 企業の社会的責任対応や今後の環境ビジネスの展開に向けて、知識を活用できるようになる。また、取得社員が増えることで、企業のイメージアップにもつながり、ISO取得後の継続学習の一環として、社員の意識改革や自己啓発にも役立てられる。
- 学生の方** 環境保全に取り組んでいる企業・団体などへの就職活動や進学時のアピール材料になる。
知識の幅を拡げ、国際的な視野でこれからの社会の姿を考えられるようになる。
- 一般の方** 日常生活の中で、環境に配慮した生活知識を身につけることができる。また、環境への知識をもとに、地域再生や地域振興のために活動していただくことを期待できる。

9. ビジネスマネジャー検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度合計	対比増減
第3回	28年7月17日(日)	27 (4)	- (-)	- (-)
第4回	28年11月13日(日)	23 (2)	- (-)	- (-)
合 計		50 (6)	- (-)	- (-)

受験者数の推移（導入年度：平成27年度）

年 度	合 計	対前年
平成28年度	50	16
平成27年度	34	

経営者と社員の結節点であるマネジャーのミッションは、「チームとして成果を出すこと」。「人と組織のマネジメント」「業務のマネジメント」「リスクのマネジメント」を系統立てて学習する機会を提供し、マネジャーとしての活躍が期待されるビジネスパーソンの養成を目的に始まった検定試験。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参 加

Ⅱ | 雇用対策事業の推進

1 若者の雇用及び地元定着の推進

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催

2 健康経営の推進

1. 健康経営セミナーの開催

3 雇用創出事業の推進

1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
2. 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施

4 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「出会いパーティ」の開催

1 若者の雇用及び地元定着の推進

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催



高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との懇談会を開催した。

また、懇談会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業見学を実施し、NOK(株)オイルシール事業部・SP VILLASサンパレス福島（こころネット(株)）の2社を訪問し、事業内容の説明を受けたほか会社見学を行った。

【企業見学会】

- ・開催日 平成28年10月13日（木）
- ・見学企業 NOK(株)オイルシール事業部
SP VILLASサンパレス福島
（こころネット(株)）
- ・出席者数 高等学校 10校12名

【懇談会】

- ・開催日 平成28年10月13日（木）
- ・開催場所 コラッセふくしま 5階特別会議室
- ・出席者数 会員企業 10社10名
高等学校 9校11名
雇用・人材委員会 4名
福島公共職業安定所 1名
福島県商工労働部雇用労政課 1名
福島市商工観光部商業労政課 1名
- ・懇談内容 ①高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表
②会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表
③意見交換

2 健康経営の推進

1. 健康経営セミナーの開催

昨今、相次ぐ従業員の「過労死（過労自殺）」、「精神疾患等」の労災請求・認定件数が急増しており、企業は従業員の心の健康（メンタルヘルス問題）の対策が急務とされている。こうした背景からメンタルヘルス問題を具体的に学んでいただく為のセミナーを開催した。

- ・開催日 平成29年3月9日（木）
- ・場所 コラッセふくしま 5階会議室

- ・参加数 27社54名
- ・基調講演「企業防衛の為のメンタルヘルス問題対策」
- ・講師 東京海上日動火災保険(株)
本店広域法人部次長 横山 昌彦氏



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3 雇用創出事業の推進

1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施

福島県地域ジョブ・カードセンターは、内閣府に設置されている「ジョブ・カード推進協議会」で策定される「全国推進基本計画」を踏まえて「福島県地域ジョブ・カード運営本部」（平成23年度より労働局により運営）において策定された地域の推進計画を推進しジョブ・カード制度の普及およびその円滑な実施を目的として設置された（平成20年7月1日開設～現在）。

当所では、中小企業の人材育成や即戦力の確保など人材確保の一環として、ジョブ・カード制度の普及促進に向けジョブ・カード普及サポーター企業の開拓や有期実習型訓練、実習併用職業訓練の雇用型訓練の計画認定、実施、申請の助成等、制度の普及促進へ向け事業を実施した。

① 訓練コース設定等	実績数
① ジョブ・カード普及サポーター企業数	683
② 公表承諾企業数	615
③ 訓練実施計画確認済・認定企業数	87
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	87
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④ 同（訓練生の募集人数）	92
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0

キャリアアップ助成金（人材育成コース）	92
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

② 訓練実施状況	実績数
① 訓練開始企業数	25
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	25
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
② 訓練開始者数	26
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	26
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③ 訓練終了企業数	14
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	14
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④ 訓練修了者数	15
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	15
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

③ 訓練修了後の就労状況	実績数
① 訓練修了3カ月後に就労している者（就労者数）	12
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	12
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
② ①のうち正社員として就職した者（就職者数）	11
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	11
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③ ①のうち訓練実施企業での在職者（就労者数）	12
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	12
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④ ③のうち正社員として就職した者（就職者数）	11
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	11
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

2. 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施

市民生活の基盤である雇用を維持していくためには、企業の経営改善を支援し、雇用の拡大を図ると共に、求職者自身が直接企業のニーズを把握しミスマッチを解消していくしくみをつくり上げることが必要である。

当所では、求職者が実際に受入れ企業の中で“働く”ことを体験し、働くということの意義や地域における企業の役割などを学びながら、就職へのチャンス拡大に繋げることを目的とし本事業を実施した。

- ・事業所訪問件数 359社
- ・登録事業所数 181社
- ・職場見学体験講習受講者数 45名
- ・職場見学体験講習受入事業所数 24社

年度	事業所訪問件数	職場見学体験講習受講者数
平成28年度	359	45
平成27年度	467	46
平成26年度	462	55
平成25年度	480	47
平成24年度	1,175	43

※平成25年度から、雇用促進コーディネーター1名体制で実施。

4 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「出会いパーティ」の開催

- ・開催日 平成29年1月26日（木）
- ・場所 コラッセふくしま
- ・参加数 当所会員事業所に勤務する独身男女15名
- ・内容
 - 第1部 セミナー
 - 男性「印象を変える身だしなみとコミュニケーション術」
 - 女性「第一印象を良くするメイク講座」
 - 第2部 交流パーティ
 - 自己紹介やフリートークを経て5組のカップルが成立。
 - 以後の交際状況等については、追跡調査を行う。

2017年1月26日(木) 14:30～19:00(終了予定)

セミナー / コラッセふくしま 12階 希望レストラン 11-1chigo (11-1)

参加費 福島商工会議所会員事業所の独身男女 20代～30代
男性 3,000円、女性 2,000円

参加人数 男女各 15名、計 30名

開催日程 2016年11月10日(木)～2017年1月13日(土)

【男性セミナー】
「印象を変える身だしなみとコミュニケーション術について」
【女性セミナー】
「第一印象を良くするメイク講座」

【お問い合わせ】
次のお問い合わせ方法でお申込みください。
福島商工会議所 総務課 婚活推進係 担当 山本 024-572-7116 (平日)

【お問い合わせ先】
福島商工会議所 総務課 婚活推進係 担当 山本 024-572-7116 (平日)

【お問い合わせ先】
イベント事務局 (マリッジパートナーズ) 022-266-1788 (平日9:00～17:00)

【主催】福島商工会議所 【実施】イベント事務局：マリッジパートナーズ
平成28年度 婚活支援報告

II J 各種調査・ 情報提供

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
2. 容器包装リサイクル業務の実施
3. GS 1 コードの登録受付業務の実施
4. 貿易関係証明の発行
5. 加工食品の放射性物質測定

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景況観測）調査
2. 年末年始商戦アンケート調査
3. 中小企業景況調査

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施

- ① 受託先
独立行政法人環境再生保全機構
- ② 受託業務内容
 - ① 浜通り地区（いわき、相馬、原町）を除く県内に事業所を有する汚染負荷量賦課金納付義務者に対する、申請書、添付書類及び納付書の送付
 - ② 汚染負荷量賦課金申告説明会（4月14日）の開催
 - ③ 納付義務者に対する制度の啓蒙及び指導
 - ④ 申告書類の受理等の業務

- ③ 取扱数
汚染負荷量賦課金取扱事業所数（89件）

2. 容器包装リサイクル業務の実施

リサイクル社会の拡大と定着を図り、循環型社会の実現に寄与することを目的とする福島リサイクル推進協議会に対して、協議会運営及び事務所から排出される古紙を資源化するための効率的な分別回収に対する支援を行った。

古紙分別回収の実績（毎月1回）

[平成28年度回収実績]

• 回収事業所数	20事業所
• 回収量（kg）	
• 上質紙	10,070
• 新聞	22,240
• ダンボール	19,330
• 雑誌	67,930
合計	119,570
• 1社当たり回収量	約5,980kg/年（約500kg/月）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3. GS 1コード（旧称：JANメーカーコード）

POSシステムの導入に必要な商品メーカーコードの登録受付業務と申請者からの各種相談に対応。

① 受託先

一般財団法人流通システム開発センター

② 件数

年 度	新規登録	更新登録	合 計
平成28年度	3	27	30
平成27年度	3	23	26
平成26年度	9	20	29
平成25年度	9	25	34
平成24年度	6	22	28

4. 貿易関係証明の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明は、真正・公正な証明として海外でも認知されており、会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務及び相談に対応した。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 853件

発給件数

年 度	合 計	対前年比
平成28年度	853	232
平成27年度	621	125
平成26年度	496	354
平成25年度	142	▲ 5
平成24年度	147	▲ 22
平成23年度	169	▲ 70
平成22年度	239	27

5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

東京電力福島第1原発事故による風評被害の払拭に向け、消費者の不安解消、信頼性の確保を目的に、加工食品を対象とした放射性物質測定装置によるスクリーニング検査事業を実施した。

- 実施期間
平成28年4月1日～平成29年3月31日
※平成29年度も継続実施
- 対 象
県内製造し出荷・販売する加工食品
- 検査機器
TBベクレルモニター
(ゲルマニウム半導体検出器)
- 検査実績
4社9検体

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景気観測）調査 QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容
売上・採算・仕入単価・従業員の状況及び業界として当面する問題など
- 調査対象
管内5事業所 ※組合含む
- 調査回数
毎月1回（計12回）

2. 年末年始商戦アンケート調査

管内の景気動向を把握する一環として実施した。今回の年末年始商戦調査では、売上が増加した店（好調）とそうでない店（不調）の二極化が進んでいることが明らかになったといえる。全体として消費者のニーズとライフスタイルの変化に応じた商品構成・売場づくりに苦慮している様子が窺われた。

また、大型店・一般小売店とも年末に比べて年始商戦の方が好調だったと回答する方が多かった。これについては、天候に恵まれたという意見とともに、独自の企画・工夫により好調だったとするコメントも寄せられ、好不調の二極化を示すものと考えられる。

- 調査内容
年末商戦並びに歳末ギフトの結果、年始商戦並びに福袋の結果について
- 調査対象
管内でクリスマス商戦や初売りを実施した事業所
市内大型店7店、一般小売店28店
- 調査期間
平成28年12月15日～平成29年1月5日

3. 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集及び分析を行い、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握する事で中小企業関係機関の施策及び指導、ならびに一般企業者の経営の参考にする事を目的として実施。

- 調査内容
売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- 調査対象
管内48事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業6社、小売業18社、サービス業11社）
- 調査回数
4半期に1回実施（計4回）
- その他
当所議員事業所53社に同様の調査を行い、全101社の結果をまとめ定期刊行物「所報Fukushima」及びホームページで発表。

※ 1～10については、「Ⅵ 会議 7 部会」
(P40～ P46) で報告

ⅡK 業種別振興事業 の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

Ⅱ L 福利厚生の充実

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

- ①生命共済制度
- ②特定退職金共済制度
- ③個人保険

- 2. 共済加入者還元バスツアーの開催
- 3. 共済制度加入者懇談会の開催

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

- 1. 生活習慣病健診の実施

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

①生命共済制度 (平成29年3月31日現在)

- ・事業所数 1,301事業所
- ・加入者数 5,875人
- ・加入口数 7,963口

※給付金・保険金の支払状況

給付の種類	件数・金額	年間累計	
		件数	金額 (円)
独自給付金	結婚祝金	62	745,000
	出産祝金	101	1,254,000
	けが通院給付金	72	1,380,000
	病气入院給付金	123	3,295,000
	家族災害死亡	0	0
	小計	358	6,665,000
アクサ給付金	けが入院給付金	20	3,270,000
	死亡給付金	12	48,210,000
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	6	200,000
	6大生活習慣病入院一時金	6	100,000
	ガン先進医療一時金	0	0
	小計	44	51,780,000
給付合計		402	58,445,000

②特定退職金共済制度 (平成29年3月31日現在)

- ・事業所数 164事業所
- ・加入者数 1,019人
- ・加入口数 6,013口

※退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年間累計	
	件数	金額 (円)
退職給付金	77	60,951,817
解約手当金	3	1,038,785
遺族給付金	2	3,393,131
給付合計	82	65,383,733

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

③個人保険（商工会議所福祉制度）

（平成29年3月31日現在）

- 事業所数 3,055事業所
- 加入者数 4,427人

※制度別の内訳

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	158	175
711	医療保障プラン	67	79
721	個人年金プランS	67	68
731	ガン保険	18	19
735	ガン治療	447	578
751	終身保障プラン	119	135
762	アクセス	1	4
801	総合	1,713	2,799
811	エスリー	1	1
841	通増定期	13	22
845	定期保険群集団	115	123
851	低払型定期保険	312	405
861	長期傷害保険	12	19
	合 計	3,055	4,427

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- 実施日 平成28年10月13日、18日
- 参加人数 140名（74事業所）
- 行 先 山形県庄内方面



3. 共済制度加入者懇談会の開催

共済制度の加入促進および当所とアクサ生命保険への理解醸成を目的として、少人数による加入者懇談会を開催した。

[実施日及び参加人数]

実施日	参加事業所数
平成28年5月17日	7社
平成28年6月17日	5社
平成28年10月14日	5社
平成28年11月11日	5社

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

会員事業所の福利厚生の実施・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- ・実施期間 平成28年7月11日～16日
- ・受診者数 111事業所・495名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

会員事業所単独ではなかなか実施しにくい永年勤続された優良な従業員に対し会員事業所サービス事業として表彰を実施し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- ・表彰日 平成28年7月29日
- ・会場 ウエディングエルティ
- ・受章者数 56事業所227名



Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ A

商工会議所の運営強化

1 議員・役員の改選と第29期新体制の確立

2 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実
2. 正副会頭・委員長会議の開催
3. 正副会頭・部会長会議の開催
4. 福島市議会議員との意見交換会の開催
5. 他地区商工会議所の視察会の開催
6. 議員親睦事業の開催
 - ① 議員親善ゴルフ大会
 - ② 議員・女性会・青年部合同ビアパーティー
 - ③ 議員新年会
7. 福島市新年市民交歓会の開催

3 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
2. 委員会の見直し

4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況
2. 青年部の活動状況

5 福島県商工会議所連合会の運営

6 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会
2. 福島市商店街連合会青年部
3. 福島青色申告会連合会
4. 福島市青色申告会
5. 福島県珠算連盟
6. 福島珠算連盟
7. 福島エネルギー懇談会
8. 東北経済連合会福島地域懇談会
9. 福島県警察官友の会連合会
10. 福島地区警察官友の会
11. 福島県観光土産品公正取引協議会
12. 福島県クリーンふくしま運動推進協議会
県北地域協議会
13. 福島県自衛隊協力会連合会
14. 福島市自衛隊協力会
15. 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
16. 福島リサイクル推進協議会
17. ふくしま台湾友好協会

1 議員・役員の改選と第29期新体制の確立

第2回臨時議員総会（平成28年11月1日）にて、正副会頭をはじめとする第29期の役員・議員が選任された。渡邊博美氏（福島ヤクルト販売㈱代表取締役役員会長）を会頭とする福島商工会議所としての新たな体制が始まった。



2 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催。

- ・常議員会 計7回開催
- ・議員懇話会 計4回開催

2. 正副会頭・委員長会議の開催

- ・開催日 28年12月16日
- ・内容

- (1) 第29期委員会の考え方について
- (2) 第29期委員会委員の希望調査結果
及び副委員長の選任（案）について
- (3) 意見交換

各委員会活動等について意見交換を行った



3. 正副会頭・部会長会議の開催

- 開催日 平成29年1月25日
- 内 容
 - (1) 平成29年度福島商工会議所事業方針について
 - (2) 各部会の活動について

4. 福島市議会議員との意見交換会の開催

- 開催日 平成28年12月20日
- 出席人数 計21名
福島市議会議員真政会
福島商工会議所議員
(中小企業振興委員会、復興・創生委員会)
- 内 容 中核市及び連携中枢都市構想に関する今後の取り組み方についての意見交換

5. 他地区商工会議所の視察会の開催

総務委員会が、先進商工会議所視察会を開催した。

- 視 察 先 水戸商工会議所
- 開催日 平成29年3月9日
- 出席人数 14名
- 視察内容 部会再編について
会員優待サービスについて

6. 議員親睦事業の開催

①議員親善ゴルフ大会

第1回 (第214回)	開催日：平成28年6月18日 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：10名 表 彰：優勝 安部 宏氏 準優勝 日下部之彦氏
第2回 (第215回)	開催日：平成28年8月20日 場 所：ボナリ高原ゴルフクラブ 参加数：9名 表 彰：優勝 菅野日出喜氏 準優勝 渡邊新一郎氏
第3回 (第216回)	開催日：平成28年10月22日 場 所：パーシモンカントリークラブ 参加数：11名 表 彰：優勝 渡邊 博美氏 準優勝 菅野日出喜氏
第4回 (第217回) 議員・青年部 ・女性会交流	開催日：平成28年11月19日 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：20名 表 彰：優勝 佐藤 允昭氏 準優勝 日下部之彦氏

②議員・女性会・青年部合同ビアパーティー

- 開催日 平成28年8月8日
- 場 所 ホテル辰巳屋
- 参加者 55名
(議員42名・女性会2名・青年部11名)

※ビアパーティーに先立ち議員懇話会を開催
テーマ「企業は人なり」

～心と体のヘルスケア！～

講 師 波恵ダンス・カルチャーパーク
主宰 石山 波恵氏

③議員新年会

- 開催日 平成29年1月16日
- 場 所 ホテル辰巳屋
- 参加者 113名(来賓15名・議員等98名)

7. 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。

- 開催日 平成29年1月4日
- 場 所 ホテル福島グリーンパレス
- 申込数 945名(当日出席者数857名)



3 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

各部会・委員会の活動内容について議員間で共通の認識を持つことで、より活動の活性化を図ること

を目的に議員懇話会を開催し、各部会長・委員長よりそれぞれの活動内容について説明をした。

- ・開催日 平成29年3月6日（議員懇話会）
- ・内容
「各部会・委員会の平成28年度事業概要並びに平成29年度事業計画について」
（各部会長並びに委員長から説明）

2. 委員会の見直し

第29期渡邊新体制発足に伴い、このたび策定された「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して～」を推進する観点から商工会議所事業の中核となる委員会体制の見直しを図った。見直しのための議論を重ね臨時議員総会（平成28年11月28日開催）にて委員会規則の一部改正の承認を経て、6つの委員会の再編を行った。

[新委員会]

総務委員会
商工会議所組織の活性化と財政安定化や創立100周年記念事業を検討。
委員長 朝日システム(株)
代表取締役 博多 義雄 氏

復興・創生委員会
ふくしま将来ビジョンの作成・総合管理や都市形成などを検討。
委員長 (株)いちい
代表取締役社長 伊藤 信弘 氏

中小企業振興委員会
会員企業の経営支援や事業継承、新規創業・新産業の創出支援などを検討。
委員長 大槻電設工業(株)
代表取締役 大槻 博太 氏

観光・交流委員会
既存観光資源及び新たな資源の活用検討や日本版DMOの推進等を行う。
委員長 東日本旅客鉄道(株)福島駅
福島駅長 佐藤 豪一 氏

まちなかにぎわい委員会
中心市街地における各種ソフト事業やわらじまつりをはじめとする各種イベントを推進。
委員長 福島市商店街連合会
会長 小河日出男 氏

雇用・育成委員会
若者・女性の社会進出の推進、働き方改革や人材育成施策の検討。
委員長 (株)東邦銀行
専務取締役 佐藤 稔 氏

[見直しまでの経過]

- ・平成28年11月4日 正副会頭会議
委員会の編成スケジュール（案）について検討
- ・平成28年11月28日 常議員会・臨時議員総会
委員会規則の改正（委員会再編の承認）
並びに委員長の承認について
- ・平成28年11月28日～12月12日
全議員に対する希望調査の実施
希望調査の集約・調整
- ・平成28年12月16日 正副会頭・委員長会議
希望調査に基づく新委員会委員について検討
- ・平成28年12月22日 正副会頭会議
正副会頭・委員長会議に基づき、新委員会委員
について最終検討
- ・平成29年1月16日 常議員会
委員会副委員長並びに委員の承認について
- ・平成29年2月上旬～下旬
各委員会による事業計画の策定

4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況

地域経済の担い手たる企業の女性経営者及び社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽にはげむとともに会員間の連携を図り、また地域に根ざす企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

① 会議の開催

① 第36回通常総会

- ・開催日 平成28年5月23日
- ・会場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 34名

② 第1回臨時総会

- ・開催日 平成28年11月15日
- ・会場 福島商工会議所
- ・出席数 28名
- ・表彰 東北六県商工会議所女性会連合会
第4条受賞者報告
全国商工会議所女性会連合会
第4条表彰状伝達

③ 第2回臨時総会

- ・開催日 平成29年3月21日
- ・会場 福島商工会議所
- ・出席数 28名

② 研修会・全体会の開催

講演会やわらじまつりへの参加、視察会など会員親睦事業等の全体会を実施した。(年間7回開催)



▲わらじおどり参加後の懇親会
場所：ホテル辰巳屋



▲福島第一原子力発電所視察・研修会
場所：楢葉遠隔技術開発センター

③ コラッセ夢ばざー (第34回バザー)



▲今年も大勢の買い物客が詰め掛けたばざー

地域社会福祉への貢献を目的として、議員事業所からもたくさんの商品協賛をいただいてバザーを開催し、地域住民との交流や街の賑わいの創出を図りながら、女性会活動の対外的PRを行った。

- ・日時 平成28年10月15日(土) 11時～
- ・場所 コラッセふくしま1階アトリウム
- ・実施内容 日用品・食料品、雑貨等の販売

④ 花時計の花植替え及び維持・管理



▲12月「こころほっこり雪だるま」

福島駅に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

「巨大な花時計」が福島駅前シンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなど、PR及び維持管理に努めた。また、福島県都市公園・緑化協会の花のまちづくり連携事業に参画して、会員自ら育苗した花のプランター20鉢を花時計前に設置し年間を通じて維持管理に努めた。

植え替えのテーマ

6月：「熊本応援ももりん～福島から熊本応援エール～」

10月：「盛り上げよう福島市」

12月：「こころほっこり雪だるま」

2. 青年部の活動状況

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「県都創生！～Let's Create Value～地域発展は人なり。勇気と情熱で新たな価値を創造しよう！」を平成28年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

① 総会の開催

[第32回通常総会]

- ・開催日 平成28年4月21日（木）
- ・会場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 81名

[臨時総会]

- ・開催日 平成28年12月15日（木）
- ・会場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 61名



▲平成28年度会長 加藤 貴之氏

② 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催月	定例会名	会場	参加者数
5月	佐藤昌彦直前会長慰労会	ザ・セレクトン福島	54名
6月	東北六魂祭への参加	青森県	25名
7月	会員親睦事業	宮城県松島町等	24名
8月	福島わらじまつりへの参加	信夫通り 他	延べ75名
9月	福光の花束事業	FMポコによる電波例会	-
10月	ふくしま酔路酒食ラーリー	福島駅東口駅前広場	50名
11月	マーチングfromふくしま2016 古閑裕而音楽フェスタ	福島駅前通り	54名
12月	クリスマスパーティー	ザ・セレクトン福島	61名
1月	新春セミナー・新年会	サンパレス福島	80名
2月	委員会活動報告会	コラッセふくしま	49名
3月	卒業生送別会	ホテル辰巳屋	71名

① 10月定例会「ふくしま酔路酒食ラーリー」

福島商工会議所青年部10月定例会として「『ふくしま酔路酒食ラ～リ～』～歩こう！探そう!!路地裏探検～」を開催した。

福島市民や県外の人に対して福島市の裏路地のお店を知ってもらい、福島市の価値を再発見していただくことを目的として開催する。

第一部として「水曜どうでしょうのディレクターが語る福島どうしよう」ということで大人気番組の「水曜どうでしょう」のディレクターである藤村氏・嬉野氏をお呼びして講演をしていただいた。10代から40代くらいの方に多くお集まりいただき開催となった。

第二部として引き続き水曜どうでしょうの藤村氏・嬉野氏にご参加いただきながら「路地裏の居酒屋（企画の賛同店舗）」をイベント参加者で回っていただくイベントを開催。

講演を聞いた参加者の多くがこちらのイベントにもご参加いただき、藤村氏・嬉野氏にも参加店舗を複数回っていただき水曜どうでしょうファンとの交流を深めた。

参加店舗の会計ごとにくじが引けるようになっておりサインが書かれた水曜どうでしょうグッズ抽選会も開催し、その中で東京や埼玉、新潟等県外からの参加者もおり、県外の方にも福島市を知っていただく一助となった。

- ・開催日 平成28年10月1日（土）
- ・会場 福島駅前広場
- ・参加者数 青年部50名 一般参加者約300名



▲藤村氏・嬉野氏による講演風景

② 11月定例会「マーチングfromふくしま 2016 古関裕而音楽フェス♪」

昨年度に引き続き、「2020年東京オリンピック開会式に、福島の子供たちで組織するマーチングバンドを送り古関裕而作曲の『オリンピックマーチ』を演奏させること」そして「2020年上期のNHK朝の連続テレビ小説で古関裕而の生涯を描いてもらうこと」において、郷土に対する誇りを高め、更なる一体感を持つことを目的として開催。

イベント開催の中で小林香市長から「2020年上期のNHK朝の連続テレビ小説で古関裕而の生涯を描いてもらう」ために署名活動スタート宣言をしていただいた。

10月30日に実施される古関裕而記念音楽祭のプレイベントとして古関メロディーや功績をクローズアップしたイベントを実施することで、市民の古関裕而氏に対する意識を向上させ、街全体の盛り上がりを創るため本イベントを実施した。

- 開催日 平成28年10月29日（土）
- 会場 福島駅前通り
- 参加者数 青年部54名 一般参加者約1,000名
- 参加団体

西部三育幼稚園（マーチング）
署名活動協議会発足イベント
笹谷小学校（吹奏楽）
チャイルドガーデンヒカリ（ダンス）
Blue Spika（マーチング）
古溝克之氏（トークショー）
∞Z（バンド）

くちぶえ音楽隊（口笛）
波恵ダンス・カルチャーパーク（ダンス）
福島市役所合唱団（合唱）
福島商業高校吹奏楽部



▲小林香市長による署名活動スタート宣言



▲福島商業高校吹奏楽部の皆様による演奏

5 福島県商工会議所連合会の運営

※「団体の加入及び連携 福島県商工会議所連合会（P138～P145）」で報告

6 外郭団体との連携

1 福島市商店街連合会 商店街販売促進事業、従業員の研修、商店及び商店街の連絡 [事業費総額] 7,491,418円	10 福島地区警察官友の会 福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業 [事業費総額] 1,460,349円
2 福島市商店街連合会青年部 青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力 [事業費総額] 3,672,441円	11 福島県観光土産品公正取引協議会 土産品製造及び販売業の健全な発展を図るため、観光土産品の調査、指導 [事業費総額] 232,795円
3 福島青色申告会連合会 青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動 [事業費総額] 3,229,968円	12 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会 地域内の清掃美化の促進 [事業費総額] 201,047円
4 福島市青色申告会 青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動 [事業費総額] 2,396,068円	13 福島県自衛隊協力会連合会 自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力 [事業費総額] 1,300,929円
5 福島県珠算連盟 珠算の普及及び技能の向上に関する事業 [事業費総額] 3,849,478円	14 福島市自衛隊協力会 自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力 [事業費総額] 649,911円
6 福島珠算連盟 珠算の普及及び技能の向上に関する事業 [事業費総額] 1,622,401円	15 福島わらじまつり実行委員会 わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討 【福島わらじまつり実行委員会】 [事業費総額] 35,331,014円 【福島夏まつり委員会】 [事業費総額] 31,374,619円
7 福島エネルギー懇談会 エネルギー問題の研究開発に関する事業 [事業費総額] 2,219,741円	16 福島リサイクル推進協議会 事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業 [事業費総額] 1,545,990円
8 東北経済連合会福島地域懇談会 東経連の会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行なうための情報提供 [事業費総額] 556,967円	17 ふくしま台湾友好協会 双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換及び親善協力 [事業費総額] 1,064,018円
9 福島県警察官友の会連合会 福島県警察官の士気の高揚を図るための支援事業 [事業費総額] 2,242,255円	

Ⅲ B 創立100周年に向けた施策の検討

- 1 創立100周年記念事業の検討
- 2 創立100周年記念オリジナルカレンダーの作成

1 創立100周年記念事業の検討

平成29年度創立100周年を迎えるに当たり、平成27年度に設置した「創立100周年記念事業実行委員会」において「4000会員キャンペーン」を始め、各種事業の具体的内容を検討し、更なる組織の充実と運営基盤の強化を図った。



項目	内容	単価	総額
1	記念講演会(会場費別注)	10,000	100,000
2	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
3	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
4	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
5	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
6	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
7	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
8	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
9	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
10	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
11	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
12	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
13	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
14	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
15	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
16	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
17	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
18	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
19	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
20	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
21	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
22	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
23	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
24	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
25	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
26	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
27	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
28	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
29	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
30	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
31	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
32	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
33	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
34	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
35	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
36	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
37	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
38	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
39	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
40	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
41	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
42	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
43	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
44	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
45	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
46	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
47	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
48	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000
49	記念講演会(会場費)	10,000	100,000
50	記念講演会(講師謝金)	50,000	500,000

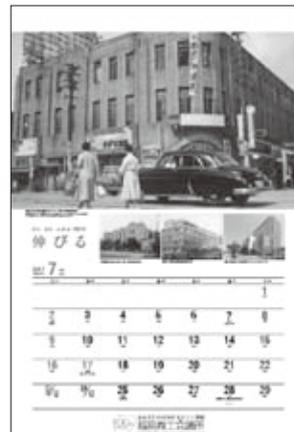
2 創立100周年記念オリジナルカレンダーの作成

会員事業所へのサービス事業の一環として、8作目となる当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ：「ひと・まち・えがお100年」

これまでの100年を振り返り、これからの100年をつないでいきたいとの想いを込め、過去100年間の福島の通りや町並み、観光地、建物、イベント、人の営みを捉えた写真を掲載した。

仕 様：A2版カラー13ページ（創立100周年記念特別仕様）



総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅲ C

運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
- 2 会員事業所の巡回訪問

1 議員・職員による新規会員加入促進

平成29年度の創立100周年に向けた組織基盤強化を図るため、議員事業所等の協力を得て「4000会員キャンペーン」を展開。紹介元と新規入会者に対し、市内飲食店で使用できるお食事券をプレゼントするなど加入促進に取り組み、平成28年11月に4,000会員を達成した。

【会員数の推移（過去5年）】

- 平成24年度 3,686
- 平成25年度 3,704
- 平成26年度 3,745
- 平成27年度 3,891
- 平成28年度 4,011（平成29年3月31日現在）

2 会員事業所の巡回訪問

平成21年度から始めた全会員事業所の巡回訪問。約4,000の会員を全職員で訪問し、経営支援に関する情報提供や相談事項への対応に努めた。

Ⅲ D

事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

経営改善支援の実務（専門研修）

中小企業大学校仙台校2016.06.14～06.16

共済担当職員研修会

東北六県連2016.06.20～06.21

経営指導員研修会（1回目）

福島県商工会議所連合会2016.06.16～06.17

経営指導員全国研修会

日本商工会議所2016.07.07～07.08

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅰ）

中小企業大学校東京校2016.07.10～08.05

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅱ）

中小企業大学校仙台校2016.08.22～09.16

マル経基礎研修会

日本商工会議所2016.09.26～09.28

1 職員の経営支援能力等の向上

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し資質向上を図った。

経営安定対策事業研修会（事業承継）

日本商工会議所2016.10.06～10.07

補助員研修会

福島県商工会議所連合会2016.10.20～10.21

経営指導員研修会（2回目）

福島県商工会議所連合会2016.11.10～11.11

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅰ）

中小企業大学校仙台校2016.11.14～12.09

共済業務担当者研修

福島県商工会議所連合会2016.11.14

経営支援分析力向上特別研修会

日本商工会議所2016.12.08～12.09

創業支援担当者研修会

日本商工会議所2016.12.15～12.16

Ⅲ E 情報収集力と 発信力の強化

1 情報戦略の構築

1. 会員事業所への発信情報の研究・強化
2. 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
 - ① 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
 - ② ももりんビジョンによる情報発信
3. メディアへの発信情報の研究・強化
 - ① マスコミとの意見交換会の開催
 - ② ラジオによる情報発信
4. コーポレートアイデンティティの構築

2 所報Fukushimaの発行と充実

1. 所報Fukushimaによる情報発信
2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

3 物産展示室における資料提供の 拡充・強化

4 ICT環境の整備促進（ホーム ページによる情報発信）

1 情報戦略の構築

1. 会員事業所への発信情報の研究・強化

各職員が、会員事業所への情報発信を日々念頭におきながらそれぞれの業務に取り組んだ。ホームページやファックス等を利用し、担当業務上における情報の迅速な発信に努めた。

2. 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化

① 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信

街なかの店舗の協力を得て、当所が開催するイベントやセミナー等の情報を紙媒体を利用して市民に発信。街なかへの交流人口拡大に向けた施策を継続実施した。

① 協力店舗

8店舗（平成19年12月から開始）

おぐら茶屋、コスメハウスポピー、第一薬局、チェンバおおまち、中合、ふくしん総合相談センター、ヘアサロンさんかく、松北園茶舗（50音順）



② 発信情報

イベント、講演会、観光情報 他

③ 更新頻度

原則 月1回

②ももりんビジョンによる情報発信

会員事業所のみならず、未加入事業所や市民へ商工会議所の事業を紹介することを目的とし、福島駅東口前のスクリーンにてCMを放送した。

- CM時間 15秒
- 放映本数 1本／1時間、15本／1日、年間5,489本

月	放映内容	本数
4月	マル経融資	465本
5月	マル経融資	450本
6月	マル経融資	465本
7月	マル経融資	464本
8月	マル経融資	465本
9月	マル経融資	465本
10月	マル経融資(22日間) コラッセ夢ばざーる(8日間)	330本 120本
11月	コラッセ夢ばざーる(14日間) マル経融資	210本 255本
12月	マル経融資	450本
1月	マル経融資	465本
2月	マル経融資 創立100周年篇	225本 240本
3月	創立100周年篇	420本

3. メディアへの発信情報の研究・強化

①マスコミとの意見交換会の開催

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的を開催。

- ① 報道機関：市内の報道機関17社
(新聞・テレビ・ラジオ)
- ② 開催頻度：毎月1回開催(計12回)

回	開催年月日
第1回	28年4月26日
第2回	28年5月18日
第3回	28年6月29日
第4回	28年7月22日
第5回	28年8月29日
第6回	28年9月26日
第7回	28年10月26日
第8回	28年11月24日
第9回	28年12月22日
第10回	29年1月25日
第11回	29年2月22日
第12回	29年3月22日

②ラジオによる情報発信

ラジオを利用して当所の情報を発信した。福島市の活性化に向けて取り組む事業や、交流人口拡大のための賑わい創出事業や各種産業の振興につながる事業など、会員事業所の皆様に役立つ情報を丁寧にわかりやすく紹介した。

- ①番組名 福島商工会議所だより
- ②放送内容 福島商工会議所事業の紹介
- ③ラジオ名 FM-POCO(76.2MHz)
※福島コミュニティ放送(株)
- ④放送時間 毎週木曜日 午前8時30分より放送
- ⑤放送エリア 福島市とその周辺エリア

放送期間	放送内容
～4/7	ランチで食うポン
4/14～4/28	カラーコーディネーター検定試験
5/5～5/12	福祉住環境コーディネーター検定試験
5/19～5/26	ビジネスマネージャー検定試験
6/2～6/9	エコ検定試験
6/16～6/30	生命共済制度
7/7～7/14	駅前元気プロジェクト ナツフェス
7/21～8/4	第47回福島わらじまつり
8/11～8/25	当所会員募集のご案内
9/1～9/15	当所ふるさと元気支援補助金のご案内
9/22～10/13	コラッセ夢ばざーる
10/20～10/27	ハロウィン!!!ふくしま!!
11/3～11/10	駅前元気プロジェクト フユフェス
12/1～12/15	出合いパーティー
12/22～1/12	マル経融資制度
1/19～2/9	当所会員募集のご案内
2/16～3/2	当所創立100周年記念看板への掲載案内
3/9～3/23	花の絵手紙コンクールのご案内
3/30～	駅前元気プロジェクト ハルフェス

4. コーポレートアイデンティティの構築

当所の創立100周年を盛り上げるため、「ふるさとの元気を支えて1世紀」をキャッチフレーズに、会員事業所および一般市民に伝えるために下記の通りPRを行った。

① 地下歩道広告（東西自由通路）の掲示



② 当所エレベーターホールへ創立100周年をPRするシートを掲示



2 所報 Fukushima の発行と充実

1. 所報Fukushimaによる情報発信



表紙のリニューアルを始め、会員の“興味”をひき、会員のためになる誌面づくりを強化した。

- 発行日 毎月10日
- 発行部数 4,500部
- ページ数 全16ページ

[コンテンツ]

表紙のテーマ	福島市内の風景をご紹介
特集	当所事業の他、地域の婚活支援など時宜を得た情報等についての詳細を紹介
不動産ひとくちコラム	税制改正やトラブルなど誰もが関係する土地家屋に関するお役立ち情報を提供
こちら中小企業相談所	経営に役立つ最新情報を提供
会議所のうごき	実施事業を報告
会員ビジネスボード	会員の新商品、新サービスなどを何でも紹介する、会員限定の無料情報発信サービスを提供。
会員動向	新たにご入会いただいた事業所を紹介

2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

所報Fukushimaに会員事業所のチラシやパンフレットを同封し、販路拡大に役立ていただくことを目的としたサービスを実施。

- 利用数 58件
- 利用例 ① 自社PR・事業内容の案内
② 商品・新サービス
③ 各種イベント・セミナー開催案内など

3 物産展示室における資料提供の拡充・強化

地元名産品の紹介コーナーを新設（写真参照）。各チラシ・パンフレット、書籍を下記カテゴリー別に整備するなど情報提供の強化とともに、来訪者にご利用いただきやすい空間づくりを強化した。

各チラシ・パンフレットカテゴリー一覧

- ・東日本大震災支援制度
- ・セミナー
- ・経営
- ・融資・税制・会計
- ・共済・保険・雇用
- ・新規創業・海外展開

書籍カテゴリー一覧

- ・まちづくり
- ・統計調査
- ・企業経営調査
- ・歴史



他、福島県内の観光・物産や福島市内のイベントに関するチラシ・パンフレットも常備。

4 ICT 環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

より魅力ある充実したホームページとするため、職員全員による掲載内容の見直しや追加情報の確認など、情報発信に向けた積極的な取組みを行った。

また併せて、事業ごとにバナーを作成するなど、見やすく検索しやすいホームページに向けた取組みを行った。

1. アクセス総数 49,578件（平均 4,130件／月）
2. 地域別アクセス数
 - ・国内 48,544件
 - ・国外 1,034件

（内訳）	国内	福島県	23,658件
		東京都	10,081件
		神奈川県	5,579件
		大阪府	1,732件
		北海道	1,607件
		宮城県	1,282件
		愛知県	547件
		埼玉県	507件
		山形県	365件
		千葉県	314件
	国外	アメリカ、ドイツ等	1,034件

②～⑦については、「Ⅶ 事業」内にて記載しています。該当ページは下表の通りです。

事業項目	記載箇所	ページ
② 意見活動（陳情・要望活動等）	I A 政策提言・要望活動の推進 2 政策提言・要望活動の実施	P 56～59
③ 調査研究	II J 各種調査・情報提供 2 地域経済に関する各種調査の実施	P 106～107
④ 広報	Ⅲ E 情報収集力と発信力の強化	P 121～124
⑤ 証明等（貿易関係証明）	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 106
⑥ 技能技術の普及及び検定	II H 人材育成事業の推進 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施 2 各種検定試験による商工技能の向上	P 93～95 P 96～101
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	II G ビジネス拡大の推進 2 ビジネスチャンスの提供	P 89

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

Ⅶ事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ事業 II
会員事業所
の発展

Ⅶ事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ事業
経営改善普
及事業他

Ⅷ登録

Ⅸ事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

8 経営改善普及事業

1. 小規模企業振興基本法(小規模基本法)に対応した中小企業経営支援事業の充実

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として平成26年6月20日に施行された「小規模企業振興基本法」に則り、経営指導員、専門経営指導員が経営相談の充実・強化を図った。

①巡回・窓口相談事業

(1) 経営指導員の指導

業種	巡回件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	160	6	129	0	76	6	1	0	45	263
建設業	198	11	183	1	12	6	1	0	7	221
小売業	369	13	316	3	131	6	2	1	78	550
卸売業	87	2	76	0	18	0	0	0	6	102
サービス業	523	15	447	3	95	13	4	2	120	699
その他	25	0	21	0	6	0	0	0	2	29
小規模合計	1,362	47	1,172	7	338	31	8	3	258	1,864
小規模以外	137	1	110	3	25	8	0	0	43	190
回数計	1,499	48	1,282	10	363	39	8	3	301	2,054

業種	窓口指導（通信・電話によるものを含む）									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	108	21	45	1	160	0	1	4	120	352
建設業	109	26	77	21	56	5	1	2	63	251
小売業	243	50	177	29	298	6	4	3	139	706
卸売業	53	6	21	0	63	0	2	0	31	123
サービス業	475	54	398	88	444	12	8	3	176	1,183
その他	39	4	21	3	29	0	1	0	6	64
小規模合計	1,027	161	739	142	1,050	23	17	12	535	2,679
小規模以外	62	17	8	7	65	2	5	0	11	115
回数計	1,089	178	747	149	1,115	25	22	12	546	2,794

(2) 専門経営指導員の指導

業種	巡回件数		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	76	119	119
建設業	106	206	206
小売業	94	135	135
卸売業	46	80	80
サービス業	175	259	259
その他	25	45	45
小規模合計			
小規模人数	522	844	844
小規模以外	63	66	66
回数計			
人数計	585	910	910

業種	窓口指導（通信・電話によるものを含む）		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	74	266	266
建設業	65	167	167
小売業	116	298	298
卸売業	40	112	112
サービス業	162	429	429
その他	23	96	96
小規模合計			
小規模人数	480	1,368	1,368
小規模以外	43	50	50
回数計			
人数計	523	1,418	1,418

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 講習会等の開催による指導

① 専門指導員等の指導

内容	区分	経営革新	経営一般	金融	税務	労働	取引	その他	計
		延回数	0	7	0	3	1	0	0
集団指導	延人数	0	230	0	26	3	0	0	256
	延回数	0	0	0	30	0	0	12	42
個別指導	延人数	0	0	0	770	0	0	10	770

② 金融に関すること

(1) 金融の斡旋

区分	金額	斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	43	24,885万円	34	22,700万円
	経営改善資金	36	12,160万円	36	12,160万円
	合計	79	37,045万円	70	34,860万円

小規模事業者 経営改善資金制度 (マルケイ資金)	融資実績	申込件数・金額		38件・12,510万円	
		斡旋件数・金額		36件・12,160万円	
		融資決定件数・金額		36件・12,160万円	
		資金の用途	運転資金	23件・5,370万円	※決定件数中、 運転・設備資金 の併用申込 決定分あり
			設備資金	24件・6,790万円	
会員向け特別融資制度 (メンバーズローン)	斡旋件数・金額		0件・0円		

(2) 小規模事業者経営改善資金審査会

回数	開催日	審査件数	審査金額
第1回	28年4月18日	6件	1,920万円
2	4月25日	1件	500万円
3	5月16日	3件	990万円
4	6月6日	1件	400万円
5	6月30日	0件	0万円
6	8月1日	8件	2,820万円
7	8月29日	2件	890万円
8	9月26日	0件	0万円
9	10月17日	2件	550万円
10	11月7日	1件	120万円
11	12月5日	6件	1,510万円
12	29年1月23日	4件	1,650万円
13	2月20日	1件	260万円
14	3月16日	3件	900万円
合計	14回	38件	12,510万円

③講習会の開催状況

(1) 集団指導

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
28年4月5日	小規模事業者持続化補助金セミナー	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 太田 敬治氏	73名
28年7月21日、22日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	13名
28年9月7日	創業支援セミナー 個別相談会	高めよう「創業力」！専門家が教える確かな創業プラン作り 第1部 講演 「あなたの夢をビジネスプランに！創業計画の立て方」 講師 TKC東北会会員 税理士 高田 哲也氏 第2部 施策紹介(知って得する！創業支援策) (1)「創業時に知っておきたい『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」 説明 社会保険労務士 田部 良夫氏 (2)「福島商工会議所からのご案内」 説明 福島商工会議所経営支援課 課長 椿 哲 (3)「日本政策金融公庫の融資制度について」 説明 日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業 融資課長 押目 竜一氏 第3部 個別相談会(経営・融資・労務ごとに実施)	9名
28年9月13日	事業引継ぎ支援セミナー・相談会	社長！今、次の世代に会社を引き継ぎますか？ 第1部 講演 「事業承継の現状と対策」～事例紹介を踏まえて～ 講師 宮城県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 弁護士 木坂 尚文氏 宮城県事業引継ぎ支援センター 統括責任者補佐 公認会計士 久保澤和彦氏 第2部 説明 「事業承継関連融資の活用について」 講師 日本政策金融公庫国民生活事業 東北広域営業推進室長 鎌田 彰氏 第3部 個別相談会	18名

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
28年11月21日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	13名
28年11月22日	中小企業経営セミナー・個別相談会	聞いて得する! 専門家が教える経営力アップ講座 第1部 講演 「黒字体質の会社をつくる8つのステップ」 講師 TKC東北会会員 税理士 高田 哲也 氏 第2部 説明 「今知っておきたい! 中小企業・小規模事業者支援策」 (1)「経営者が知っておきたい! 『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」 説明 社会保険労務士 田部 良夫 氏 (2)「福島商工会議所からのご案内」 説明 福島商工会議所経営支援課 課長 椿 哲 (3)「日本政策金融公庫の中小企業・小規模事業者向け融資・支援制度について」 説明 日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業 融資課長 押目 竜一 氏 第3部 個別相談会(経営・融資・労務ごとに実施)	25名
28年11月25日	小規模事業者持続化補助金セミナー	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一 氏	37名
28年12月5日	情報セキュリティセミナー	[会員事業所の情報セキュリティ対策支援] 「企業に求められるセキュリティ対策」 講師 NTT東日本オフィスICT部門 ICTコンシェルジュ 松下 保 氏	64名
29年3月24日	新入社員研修	[会員事業所の新入社員教育と早期戦力化への支援] 講師 篤志館(株) 代表取締役 駿河台大学 特別講師 雨間けい子 氏	41名

(2) 個別指導

開催日	講習会内容	講師の職・氏名	参加人数
28年4月 ～29年3月	無料法律相談 (随時)	弁護士 片岡 正彦 氏	10名
28年4月～ 毎月第3水曜日	貿易何でも相談会	ジェトロ認定貿易アドバイザー 岩永 秀典 氏	0名
29年2月7日 ～3月14日	所得税税務指導 (15回)	税理士(敬称略) 江本 潔/鍛冶 輝雄/佐藤 正志/八鍬 啓二 阿部 寿子/小野 宏一/二階堂良子/菅野 敦史 深瀬 善太/大竹 隆/安部修太郎/阿部 崇 羽田 征夫/佐藤 紀和	633名
29年3月16日 ～3月29日	消費税個別指導 (15回)	税理士(敬称略) 佐藤 紀和/白岩 裕嗣/小野 宏一/野尻 伸吾 行形 裕司/菅野 敦史/大和田利明/佐藤 充孝 二階堂良子/神野 聡/田部 光洋/阿部 寿子 安部修太郎/吉田 寛司/深瀬 善太	129名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

④経営安定特別相談事業

経営の不安定な中小企業に対し、健全経営を図るための相談や指導事業を実施した。

(1) 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
28年12月13日 福島商工会議所	「究極の社員活性化術」 講師 ゴーン改革の伝道師・伝承トレーナー 井上 有史氏	23人
29年1月24日 福島商工会議所	「メディア・テレビ活用 7つの極意」 講師 メディア活用プランナー／FP相談室マネー&キャリア 代表 大内 優氏	32人

(2) 倒産防止関連事業の開催

個別相談件数 3件

⑤専門家活用経営支援事業

中小企業者の経営・技術力強化を図るため、経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家を派遣した。

派遣回数 3件

3. 経営支援特別事業

①中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、事業者の経営課題に応じて専門家派遣を行った。また専門家派遣には経営指導員の同行を原則とし、支援ノウハウの習得や指導後のフォローアップを行った。

専門家派遣 延件数	支援課題別内訳						
	経営革新	創業	IT活用	販売促進	知的財産	雇用・労務	その他
9件	1件	0件	0件	5件	0件	0件	3件

②嘱託専門指導員（専門指導センター）の活用

区分	巡回指導	窓口指導	合計
内容	延回数	延回数	
経営一般	103	45	148
創業	0	2	2
合計	103	47	150

③相談事業

支援内容	開催日・開催場所	相談員	相談件数
金融相談会 (1日公庫)	平成28年7月21日(木)、22日(金) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	13事業所
金融相談会 (1日公庫)	平成28年11月21日(月) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	13事業所

④消費税軽減税率対策窓口相談等事業

平成31年10月に予定されている消費税率10%への引き上げと、それに伴う軽減税率の導入に備え、当所において相談窓口を設置し、中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応しているが、さらに、中小・小規模事業者が軽減税率の導入にスムーズに対応すること及び、消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的に事業を実施した。

(1) 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
28年6月14日 福島商工会議所	「軽減税率導入に伴う実務処理のポイント」 講師 OAG税理士法人埼玉所長 星 叡 氏	11人
28年7月20日 福島商工会議所	「リピーターづくりの凄い仕組み」 講師 インスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏	34人
28年8月18日 福島商工会議所	「お客様“目線”の接客術」 講師 Blooming place 代表 松田 美紀 氏	37人
28年9月16日 福島商工会議所	「“SNS”の活用で、潜在顧客を掘り起こせ！」 講師 新木経営情報研究所 代表 新木 啓弘 氏	39人
28年10月12日 福島商工会議所	「売れるお店はココが違う！魅力的なお店を作る！」 講師 ネクストマーケティング(株) 代表取締役 水下 智則 氏	25人
28年11月17日 福島商工会議所	「信頼と笑顔を得る上手なクレーム対応術」 講師 アカデミーなないろスタイル 主宰 樋口智香子 氏	57人
28年11月25日 福島商工会議所	「経営計画作成・補助金活用セミナー」 講師 (株)エイチ・エーエル 中小企業診断士 三上 康一 氏	27人
28年12月15日 福島商工会議所	「消費増税時下でも業績アップに結びつく、伝わる力・伝える力」 講師 (株)マザーハート 代表取締役 宮本ゆかり 氏	42人

⑤経営計画策定及び実施等の支援

(1) 小規模事業者持続化補助金の申請支援

小規模事業者が、商工会議所等の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助。補助上限額：50万円（雇用を増加させる取り組みなどの場合は100万円）

平成27、28年度補正予算に対する申請対応

A. 会員事業所への周知PR

- ・会議所ホームページへ掲載
- ・会議所報の記事に掲載すると共に、チラシを封入
- ・会員事業所の対象事業所へFAXをダイレクト送付

B. 申請（経営計画策定支援）事業所数

- ・平成27年度補正 42事業所（内、18事業所が補助金採択）
- ・平成28年度補正 16事業所（内、6事業所が補助金採択）

(2) 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金の申請支援

ものづくり・商業・サービスの分野で環境等の成長分野へ参入するなど、革新的な取組みにチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、地方産業競争力協議会とも連携しつつ、試作品・新サービス開発、設備投資等を支援。

A. 会員事業所への周知PR

- ・会議所ホームページへ掲載等
- ・申請事業所数 2事業所

総括概要
主要事業実施概要
施策体系
I 定款・規約等
II 組織
III 議員選挙役員・議員の選任
IV 事務局
V 庶務
VI 会議
VII 事業 I 活力ある福島の創造
VII 事業 II 会員事業所の発展
VII 事業 III 魅力ある商工会議所
VII 事業 経営改善普及事業他
VIII 登録
IX 事務所等
X 団体加入及び連携
XI その他の会議等への参加

4. 創業支援事業

①地域創業促進支援事業（福島創業スクール）

福島市に新たな商いの芽をつくり、元気な企業を創出するために創業スクールを開催した。講座は5日間をかけて商売の基礎知識を習得しながら自身のビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- 日時・内容 下記の通り
- 会場 福島商工会議所 会議室
- 受講者 オープニングセミナー 22名、
創業スクール 17名
- 新規創業者数 0名（準備中の者 2名）

コース	開講日	講座内容	
オープニング セミナー	9/24（土） 13:30～15:00	「1本のかぎ針で未来を切り拓く」 ～必要とされることには、必ず道は拓ける～ (株)スルシィ 代表取締役 関谷 里美氏	
第1講	10/1（土） 10:00～17:00	創業の前に	結城 幸次氏 福島駅西口インキュベートルーム・インキュベーションマネージャー [中小企業診断士]
		創業のビジョンとビジネスモデル ビジネスプランの作成準備	
第2講	10/8（土） 10:00～19:30	ビジネスプランをつくってみよう！	福島創業スクールOB 他 ローゼンケラー
		地元の創業者による体験談	
		受講者交流会・情報交換会	
第3講	10/15（土） 9:00～16:00	営業・販売戦略	高橋 幸司氏 (有)高橋幸司の事務所 取締役社長 [中小企業診断士]
		マーケティングの基礎知識	弓削 徹氏 (株)エスト・コミュニケーションズ 代表取締役
第4講	10/22（土） 10:00～18:00	会計の基礎知識	太田 敬治氏 (株)エイチ・エーエル 取締役副代表 [中小企業診断士]
		税務・法務	
		創業に必要なお金をどう集めるか？	押目 竜一氏 (株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業 融資課長
		資金調達と公的支援制度の活用	
第5講 (最終講)	10/29（土） 10:00～17:00	ビジネスプラン作成のワークショップ	結城 幸次氏 福島駅西口インキュベートルーム・ インキュベーションマネージャー [中小企業診断士]
		プレゼンテーション	



②創業支援セミナーの開催

創業に際しての計画作成や創業支援策について、労務・金融の点から創業支援セミナーを開催し、参加者への相談にも対応した。

- ・開催日 平成28年9月7日（水）14：00～17：00
- ・場所 福島商工会議所 会議室
- ・参加数 9名
- ・内容 聞いて得する！専門家が教える確かな創業プラン作り

第1部 講演

「あなたの夢をビジネスプランに！創業計画の立て方」

講師 TKC東北会会員 税理士 高田 哲也 氏

第2部 施策紹介（聞いて得する！創業支援策）

(1) 「創業時に知っておきたい『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」

説明 社会保険労務士 田部 良夫 氏

(2) 「福島商工会議所からのご案内」

説明 福島商工会議所経営支援課長 椿 哲

(3) 「日本政策金融公庫の融資制度について」

説明 日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業 融資課長 押目 竜一 氏

第3部 個別相談会（経営・融資・労務ごとに実施）

- ・共催者 日本政策公庫福島支店、TKC東北会福島県支部、福島県社会保険労務士会

③産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」との情報交換等を行い連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

- ・実施主体 福島市
- ・連携する創業支援機関（当所以外の支援機関）

(株)福島まちづくりセンター・飯坂町商工会・松川町商工会・飯野町商工会・(株)日本政策金融公庫福島支店・(株)東邦銀行・(株)福島銀行・福島信用金庫・福島県信用保証協会・福島県ベンチャー SOHOテレワーカー共働機構

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

9 受託事業

No.	事業名	記載箇所	ページ
1	雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブカード制度推進事業）	II I 雇用対策事業の推進 3 雇用創出事業の推進	P 103
2	福島市雇用促進サポート事業	II I 雇用対策事業の推進 3 雇用創出事業の推進	P 104
3	公害健康被害補償業務の徴収業務	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 105
4	容器包装リサイクル事業	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 105
5	GS 1コード（旧称：JANメーカーコード）	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 106
6	地域創業促進支援事業（創業スクール）	II E 創業の推進 4 創業支援事業	P 132
7	加工食品の放射性物質測定事業	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 106
8	医産連携事業	II G ビジネス拡大の推進 1 医産連携事業の充実	P 86
9	消費税軽減税率対策窓口相談等事業	II B 相談支援体制の充実・強化 4 消費税軽減税率対策窓口相談等事業	P 131

VIII 登 録

1 法定台帳

1. 作成年月日 平成28年4月1日付で調査し、4月8日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,864名
3. 負担金 2,000円

IX 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面 積 等

面 積	内 容
919.57㎡	870.05㎡（8階） 事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡（9階） テナント

4. 事務所レイアウト（8階）

貸事務所	県商工会議所連合会 会議室	会議室	物産展示室	会議所事務室	会頭室	資料室	階段	エレベーター	W・C	W・C	エレベーター	リフレッシュ ルーム	エレベーター	階段	A C 室	印刷室	更衣室	福島県地域 ジョブ・カード センター事務室

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

X

団体への加入及び連携

1 外郭団体

外郭団体名（事務兼務）	事業内容
1 福島市商店街連合会	商店街販売促進事業、従業員の研修、商店及び商店街の連絡
2 福島市商店街連合会青年部	青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力
3 福島青色申告会連合会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
4 福島市青色申告会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
5 福島県珠算連盟	珠算の普及及び技能の向上に関する事業
6 福島珠算連盟	珠算の普及及び技能の向上に関する事業
7 福島エネルギー懇談会	エネルギー問題の研究開発に関する事業
8 東北経済連合会福島地域懇談会	東経連の会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行うための情報提供
9 福島県警察官友の会連合会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業、各地区警察官友の会と県警察本部との連携を図るための事業
10 福島地区警察官友の会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業
11 福島県観光土産品公正取引協議会	土産品製造及び販売業の健全な発展を図るため、観光土産品の調査、指導
12 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会	地域内の清掃美化の促進
13 福島県自衛隊協力会連合会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
14 福島市自衛隊協力会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
15 福島わらじまつり実行委員会	わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討
16 福島リサイクル推進協議会	事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業
17 ふくしま台湾友好協会	双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換及び親善協力
18 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会	暴力団など反社会的勢力による介入を排除し、県内経済の健全な発展と県民の安全な生活を守るための事業
19 福島市にサッカースタジアムを作る会	福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のための、サッカースタジアムの早期整備に向けた活動
20 古関裕而・金子夫妻 NHK 朝の連続テレビ小説実現協議会	夫妻をテーマにした連続テレビ小説放映実現に向けた活動

2 日本商工会議所（地位：常議員）

会議出席状況は下記の通り

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議等
4月	4月21日			4月19日	4月20日・21日	
5月						
6月 (富山)	6月16日	6月16日		6月2日	6月15日	
7月	7月21日	7月21日			7月21日	
8月						
9月	9月14日	9月14日	9月15日		9月13日・14日	
10月	10月20日			10月24日	10月20日	
11月	11月17日	11月17日			11月16日・17日	
12月	12月15日				12月15日	
1月	1月19日	1月19日			1月18日・19日	1月18日
2月	2月16日			2月27日	2月16日	
3月	3月16日	3月16日	3月16日		3月15日	
計	10回	6回	2回	4回	10回	1回

- ・2月3日 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被害地区商工会議所との懇談会

3 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

会議出席状況は下記の通り

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会
4月				
5月				5月19日
6月				
7月	7月7日			7月7日
8月			8月31日	
9月				9月7日
10月				
11月				
12月				12月15日
1月		1月19日		
2月				
3月				3月1日
計	1回	1回	1回	5回

- ・7月4日～6日 東北六県商工会議所連合会「訪韓ミッション」
- ・8月22日～24日 東北六県商工会議所連合会「台湾トップセールス事業」
- ・12月8日～12日 東北六県商工会議所連合会「訪台ミッション」

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

4 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

1. 会 議

(1) 総 会

開催日等	開 催 内 容	
28年6月20日 福島市 出席者60名	議 題	1. 平成27年度事業報告について 2. 平成27年度収支決算について 3. 平成28年度事業計画（案）について 4. 平成28年度収支予算（案）について
28年6月20日 福島市 出席者60名	議 題	1. 役員改選について
	報 告	1. 政策委員長の選任について

(2) 監事の監査会

開催日等	監 査 事 項
28年6月20日 福島市 出席者6名	平成27年度収支決算・関係諸帳簿等

(3) 会頭会議

開催日等	開 催 内 容	
28年6月20日 福島市 出席者11名	議 題	1. 平成28年度定期総会提出議案について (1) 第1号議案 平成27年度事業報告について (2) 第2号議案 平成27年度収支決算について (3) 第3号議案 平成28年度事業計画（案）について (4) 第4号議案 平成28年度収支予算（案）について 2. 平成28年度福島県経済功労者表彰授章式並びに職員表彰式について 3. 平成28年度政策委員会事業内容について
	意 見 交 換	1. 各商工会議所管内の状況について
28年12月26日 福島市 出席者11名	報 告	1. 平成28年度風評被害・風化対策事業「富士山静岡空港視察会」について
	議 題	1. 平成28年度臨時総会について (1) 役員の改選について (2) 政策委員長の選任について 2. 平成28年度知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議について
	意 見 交 換	1. 各商工会議所管内の状況について

(4) 政策委員会

開催日等	開催内容	
28年5月25日 福島市 出席者16名	報告	1. 平成27年度活動内容について
	議題	1. 平成28年度政策委員会の協議・検討事項（案）について

(5) 幹事会（専務理事会議）

開催日等	開催内容		
(第1回) 28年4月27日 福島市 出席者14名	説明	「県内商工会議所に対する指導監査における重点指導事項について」 説明 福島県商工労働部 経営金融課 主任主査 星 徳博 氏	総括概要
		「生命共済制度のリニューアルについて」 説明 アクサ生命保険(株)郡山支社 支社長 安岐 豊浩 氏	主要事業 実施概要
	報告	1. 復興支援員の業務実績集計について 2. 東京商工会議所 移動議員総会・常議員会について	施策体系
	議題	1. 平成28年度定期総会及び会頭会議等の開催内容について 2. 平成27年度事業報告並びに収支決算及び平成28年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 3. 平成28年度（第37回）福島県経済功労章候補者について 4. 平成28年度東北六県連 要望内容について 5. 「平成28年熊本地震」への対応・支援について 6. 平成28年度県連共同共済推進事業について 7. 当面のスケジュールについて	I 定款・ 規約等 II 組織 III 議員選挙 役員・議員 の選任
	意見交換	各地商工会議所の今年度の事業計画について	IV 事務局
(第2回) 28年8月26日 福島市 出席者14名	報告	1. 福島県原子力損害対策協議会・福島県原子力損害賠償の完全実施に関する緊急要望の実施について 2. 六県連「訪韓ミッション」について 3. 東北六県商工会議所連合会 中央要望の実施について 4. 第13回原子力災害からの福島県復興再生協議会について 5. 議員経済交流懇談会「地域活性化フォーラム in 福島」について 6. 六県連「平成28年度東北六県観光連絡会議」について 7. エアレーサー室屋義秀選手祝勝会及び激励会の開催について 8. 平成28年度BCPセミナーの開催について 9. 全国健康保険協会「健康事業所宣言」について	V 庶務 VI 会議 VII 事業 I 活力ある 福島の創造 VIII 事業 II 会員事業所 の発展 IX 事業 III 魅力ある 商工会議所
		議題	1. 平成28年度県連共同共済キャンペーン結果及び秋のBWCについて 2. 各種要望活動について ① 平成29年度福島県予算編成に対する要望について ② 第2回会頭会議・臨時総会・知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議について 3. 第30期日商議員選挙における候補者推薦について 4. 第1回福島県広域観光推進会議の開催について 5. 平成29年度六県連「共済担当職員研修会」の本県開催地について 6. 福島民報社「ふくしま産業賞」について
		意見交換	各地商工会議所の今年度の事業計画について
(第3回) 28年11月30日 福島市 出席者12名	説明	「秋のBWCキャンペーンの状況等について」 説明 アクサ生命保険(株)郡山支社 支社長 安岐 豊浩 氏	XIII その他の 会議等への 参加

開催日等	開催内容	
(第3回) 28年11月30日 福島市 出席者12名	報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 富士山静岡空港視察会について 2. 第30期日本商工会議所 委員会議所の推薦結果について 3. 公明党福島県本部との意見交換会・要望聴取会について 4. 平成29年度政府予算対策要望について 5. 福島民報社主催「第2回ふくしま産業賞」県連推薦事業所について
	議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回会頭会議、臨時総会、知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議について <ol style="list-style-type: none"> ① 当日のスケジュールについて ② 役員改選について ③ 政策委員長の選任について ④ 知事への要望書について 2. 議員大会について 3. 六県連訪台ミッションについて 4. 平成29年度六県連共済担当職員研修会の開催について 5. 平成29年度東京商工会議所移動議員総会・常議員会について 6. 復興支援員の業務報告書の見直しについて
	意見交換	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各地商工会議所の現状について
(第4回) 29年1月30日 福島市 出席者12名	説明	「オールふくしま経営支援事業」について 説明 福島県商工労働部 経営金融課 主査 齋藤 広也 氏
		「支援決定期間の1年延長」について 説明 (株)東日本大震災事業者再生支援機構 業務部 部長 樽見 栄一 氏
		「健康事業所宣言」事業について 説明 全国健康保険協会福島支部 支部長 齋藤 博典 氏
	報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 知事を囲む正副会頭会議における要望への回答について 2. 六県連及び沿岸部被災地区連絡会復興要望について 3. 福島民報社主催「第2回ふくしま産業賞」受賞企業について
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度六県連震災復興に向けた事業概要について 2. 会費減免対象会議所の平成29年度以降の日商・六県連会費について 3. 平成29年度県連会費・負担金(案)について 4. 風評被害・風化対策事業「台湾留学生対象 福島県見学旅行事業」の実施について 5. 議員大会について 6. 平成29年度定期総会・福島県経済功労章授章式の日程について 7. 経営指導員等の資質向上等に向けた「スーパーバイザー事業」について 	
	意見交換	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各地商工会議所の現状について
(第5回) 29年3月10日 郡山市 出席者14名	説明	「アクサ生命保険(株)の状況報告に関する説明」 説明 アクサ生命保険(株)郡山支社 支社長 飯泉 貴史 氏
	報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 六県連及び日商 震災復興要望について 2. 世耕経済産業大臣への復興要望の実施について 3. 風評被害・風化対策事業「台湾留学生対象 福島県見学旅行事業」について

開催日等	開催内容	
(第2回) 29年2月8日 須賀川市 出席者12名	説明	「平成29年度商業まちづくり課関係予算について」 説明 福島県商工労働部商業まちづくり課 主任主査 山家 謙一 氏
	協議事項	1. 平成29年度の経営改善普及事業の実施について (1) 経営指導員、補助員等研修会の開催について (2) 中小企業相談所直面問題会議の参加会議所について (3) 中小企業大学校受講対象者について 2. その他 (1) 経営指導員等の資質向上等に向けた「スーパーバイザー事業」について (2) 経営発達支援計画認定の状況について

2. 要望・懇談

(1) 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議

開催日等	開催内容	
28年12月26日 福島市 出席者60名	1. 福島県商工会議所連合会の要望 2. 各商工会議所の要望	

(2) 地域活性化フォーラム ※社団法人 東北経済連合会との共催

開催日等	開催内容	
28年9月27日 福島市 出席者110名	演題 「世界潮流と日本経済」 講師 一般財団法人日本総合研究所 会長 寺島 実郎 氏	

(3) 議員大会

開催日等	開催内容	
29年3月8日 福島市 出席者190名	第1部 基調講演 1. 基調講演 演題 「吉野家V字回復の軌跡～同じ方向を共有する組織づくり～」 講師 (株)吉野家ホールディングス 会長 安部 修仁 氏	
	第2部 議員大会 発表 各地商工会議所の新体制における抱負・事業内容について 来賓 福島県知事 内堀 雅雄 氏、県内選出国會議員	
	第3部 懇親会	

(4) 所管省庁・関係団体等との懇談

開催日等	懇談先等	出席者
28年6月10日 福島市	東京商工会議所 移動議員総会・常議員会 福島県内商工会議所と東京商工会議所との懇談会	県内会議所 会頭等
28年9月8日 福島市	中小企業庁長官等と商工3団体との懇談会	渡邊会長
28年9月9日 仙台市	東北経済連合会 第49回東北地方経済懇談会（経団連との懇談会）	渡邊会長
28年9月15日 東京都	台北駐日経済文化代表処 謝 長廷 代表との懇談会	渡邊会長
28年12月1日 東京都	東北経済連合会 東北7県選出国會議員との懇談会	渡邊会長
29年2月12日 福島市	世耕 弘成 経済産業大臣との経済懇談会	渡邊会長
29年3月1日 仙台市	東北経済連合会 地方行政機関と東経連との懇談会	渡邊会長
29年3月18日 福島市	岸田 文雄 外務大臣との懇談会	渡邊会長

3. 職員研修会

(1) 経営指導員研修会

開催日等	開催内容	
	テーマ	演題・講師等
(第1回) 28年6月16日 ~17日 福島市 参加者44名	施策	「平成28年度商工労働施策の概要について」 講師 福島県商工労働部 経営金融課 主幹兼副課長 遠藤 優子 氏
	施策	「平成28年度商業まちづくり課の支援施策の概要について」 講師 福島県商工労働部 商業まちづくり課 主任主査 山家 謙一 氏
	経営支援	「生活衛生営業における衛生規制・衛生水準の確保について」 講師 (公財) 福島県生活衛生営業指導センター 事務局長 大島 正敏 氏
	施策	「マルケイ調査の留意点」 講師 (株)日本政策金融公庫 国民生活事業 統括 井上 健 氏
	先進事例	「みしま経営支援ステーション (M-ステ) による伴走型支援について」 講師 三島商工会議所 事務局長兼中小企業相談所長 小川 雄司 氏
	税制改正・マーケティング	「軽減税率への対応と税率導入に伴ったマーケティング戦略」 講師 なの花経営研究所 所長 伊能 賢一 氏
	先端技術 (視察)	「(株)彌満和プレジジョンの事業概要について」 視察先 (株)彌満和プレジジョン

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
	テーマ	演題・講師等
(第2回) 28年11月10日 ～11日 いわき市 参加者42名	事業承継	「中小・小規模事業者に対する事業承継の在り方について」 講師 経営工房もんじゅの知恵 代表 吉成 俊勝 氏
	地方創生	「地方創生の“場”をつくる」～企業活性化プロジェクト活動～ 講師 Ba Plas Consulting 経営コンサルタント 佐藤 滋 氏
	財政基盤強化	「商工会議所の財政基盤強化と地域振興について」 講師 佐久商工会議所 中小企業相談所 所長 小平 隆 氏
	経営改善計画・経営診断	「経営改善及び経営診断について」 講師 ステップビズ合同会社 代表 千本 隆司 氏
	震災復興 (視察)	視察先：楢葉遠隔技術開発センター（モックアップ施設） 概要説明：東京電力福島第一原子力発電所の廃炉作業に向けた研究開発拠点施設

(2) 補助員研修会

開催日等	内容	
	テーマ	演題・講師等
28年10月20日 ～21日 福島市 参加者33名	税務・マイナンバー対策	「消費税増税再延期スケジュール（インボイス制度導入）とマイナンバーの本格利用に向けた実務の留意点」 講師 OAG 税理士法人 埼玉所長 全国相続協会 埼玉中央相談室 税理士・行政書士 星 叡 氏
	能力開発	「社員の能力開発について」 講師 伊藤経営企画 代表 伊藤 修二 氏
	事業支援	「相談業務への対応について」 講師 福島県よろず支援拠点 サブコーディネーター 小堀 健太 氏
	財務分析・経営改善計画	「経営改善の進め方と財務分析について」 講師 アルト経営パートナー(株) 代表取締役 加藤 敦子 氏
	先端技術 (視察)	「(株)彌満和プレジジョンの事業概要について」 視察先 (株)彌満和プレジジョン

(3) 一般職員等研修会

① 福島県広域観光推進会議

開催日等	内 容	
28年10月4日 二本松市 出席者15名	説 明	「二本松市のインバウンド推進に向けた取り組みについて」 説明 二本松市 産業部観光課 課長 塩田 英勝 氏
		「会津若松商工会議所『ゆかりの地 CCI 観光ネットワーク』について」 説明 会津若松商工会議所 業務推進課 課長 大橋 紀行 氏
	意 見 交 換	1. ふくしま DC の実施報告及び他都市との広域連携による観光交流の 取り組みについて 2. ふくしま DC に関するアンケート調査結果について
	視 察	二本松の提灯祭り視察

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

② 会員管理・総務担当役職員研修会

開催日等	内 容	
28年12月19日 福島市 出席者43名	説 明	「県内の暴力団情勢」 説明 福島県警察本部 刑事部組織犯罪対策課 課長 金澤 幸生 氏 ※暴力団排除活動に向けた研修（DVD 上映）、意見交換会を 併せて実施

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

③ 共済業務担当者研修会

開催日等	内 容	
28年11月14日 ～15日 福島市 出席者26名	講 演	生命共済（16）について 講師 アクサ生命保険(株) CCI 営業推進部長 落合 隆光 氏
	事 例 発 表	福島商工会議所新生命共済制度への移行事例について 発表者 福島商工会議所総合企画部商工サービス課 主任主査 紺野 智裕 アクサ生命保険(株)郡山支社 福島営業所 所長 大西 治 氏
	報 告	各商工会議所の生命共済（16）の移行取組みの現状報告
	意 見 交 換	1. 意見交換 (1) 各商工会議所の共済事業への取組状況について (2) 商工会議所からアクサ生命保険(株)への要望等について (3) アクサ生命保険(株)から商工会議所への要望等について (4) その他・各商工会議所の共済加入者還元事業について
	視 察	福島路ビール工場施設の視察（15日実施）

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事 業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

XI その他の会議等への参加

1. 参加会議等

平成28（2016）年	
4月2日	アフター DC オープニングセレモニー
4月4日	尚志学園新校舎完成祝賀会
4月8日	福島商業高等学校入学式
4月11日	福島市廃棄物減量等推進審議会
4月16日	福島中央ライオンズクラブ結成50周年記念式典
4月18日	信夫山ガイドセンター開所式
4月20日	旧広瀬座事業実行委員会
4月21日	福島相双復興官民合同チーム現場報告会
4月21日	加藤一億総活躍担当大臣と日商との懇談会
4月22日	福島県電力活用推進協議会合同部会
4月23日	ミスピーチキャンペーンクルー選考会
4月23日	第34回波恵ダンス発表会
4月25日	INF 監査役監査
4月26日	「第26回みんゆう県民大賞」選定委員会
4月28日	平成28年度ふくしま地域産業6次化推進協議会総会
4月28日	東経連 理事会
5月1日	福島信用金庫合併創立40周年記念式典
5月9日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
5月10日	平成28年度中合事業内容説明会・お取引先様懇親会
5月11日	福島県商工会館理事会
5月11日	福島県高等学校就職問題検討会議
5月12日	(一財)福島市中小企業福祉サービスセンター理事会
5月12日	東北エネルギー懇談会理事会
5月13日	日本電信電話ユーザ協会福島地区協会総会
5月13日	日本電信電話ユーザ協会福島地区協会理事会
5月16日	コラッセふくしま管理組合理事会
5月16日	福島民友愛の事業団通常理事会
5月16日	福島市入札監視等委員会委嘱状交付式・第一回委員会
5月18日	一般国道115号整備促進期成同盟会意見交換会・総会
5月18日	福島県産業教育振興会常任理事会
5月21日	(一財)福島県精神保健福祉協会県北支部役員会・定期総会
5月23日	(公財)福島市振興公社理事会
5月24日	福島県建設業協会定時社員総会
5月25日	東北エネルギー懇談会定時総会・記念講演
5月26日	福島県学校教育審議会
5月27日	福島県信用保証協会理事会
5月29日	栗子ハイウェイ50周年記念行事
5月30日	福島まちづくりセンター 第105回取締役会
5月30日	福島県再生可能エネルギー関連産業集積推進協議会
5月30日	福島県商工会館総会
5月31日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会総会

6月1日	福島県学術教育振興財団理事会	
6月1日	福島地方最低賃金審議会	
6月3日	福島県電力活用推進協議会通常総会	
6月3日	福島県建設産業団体連合会通常総会	
6月5日	福島市国際交流協会総会	
6月7日	東北復興水産加工品展示商談会2016オープニングセレモニー	
6月8日	ふくしま ICT 利活用推進協議会通常総会	
6月8日	東経連 通常総会 理事会 50周年記念式典他	
6月8日	東経連 理事会	
6月9日	(公社) ふくしま被害者支援センター定時通常総会	
6月10日	福島県産業振興センター理事会	総括概要
6月10日	飯坂温泉観光協会通常総会	
6月13日	福島空港ビル定時株主総会	主要事業 実施概要
6月13日	第7回若者・女性活躍推進専門委員会	
6月14日	復興道路会議～福島県～	施策体系
6月15日	全国植樹祭福島県実行委員会総会	
6月16日	保健医療従事者養成施設プロポーザル第3回審査会	I 定款・ 規約等
6月17日	福島市安全で安心なまちづくり推進協議会	
6月17日	福島県地域訓練コンソーシアム	
6月21日	福島まちづくりセンター定時株主総会	II 組織
6月21日	福島県産業教育振興会総会	
6月22日	福島市会館ビル連絡協議会総会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
6月23日	福島県火災共済協同組合通常総代会	
6月23日	福島市観光開発㈱取締役会	IV 事務局
6月23日	福島市観光開発㈱定時株主総会	
6月24日	福島県食品産業協議会創立40周年記念式典	V 庶務
6月28日	地球にやさしい“ふくしま”県民会議県北地方会議	
6月28日	福島県産業教育振興会県北支会総会	VI 会議
6月29日	福島市立地企業懇話会総会	
6月29日	福島産業人クラブ記念講演会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
6月30日	アフター DC クロージングセレモニー	
7月1日	福島市廃棄物減量等推進審議会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
7月7日	ふくしん会講演会	
7月8日	福島県学校教育審議会に係る学校訪問	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
7月12日	福島県学校教育審議会に係る学校訪問	
7月15日	オールふくしま小規模事業者経営支援連絡協議会全体会	VII 事業 経営改善普 及事業他
7月15日	磐梯吾妻観光推進協議会総会	
7月15日	福島県地域年金事業運営調整会議	
7月17日	相馬商工会議所会頭新妻良一氏叙勲受章祝賀会	VIII 登録
7月19日	福島地方最低賃金審議会専門部会	
7月20日	東経連 新ビジョン策定委員会	IX 事務所等
7月20日	東北経産局東北地域商工会議所事務局長との意見交換会	
7月21日	福島県環境創造センターグランドオープン記念式典	X 団体加入 及び連携
7月23日	「秋山庄太郎記念花見山フォトコンテスト」表彰式	
7月26日	福島市中小企業振興会議	XI その他の 会議等への 参加
7月26日	ふくしま女性活躍応援会議・イベント	
7月27日	東経連 新ビジョン策定委員会分科会	
7月27日	福島県共同募金会評議員会	

7月27日	福島県共同募金会理事会
7月27日	福島県中小企業振興審議会
7月29日	ふくしまエネルギー地産地消シンポジウム
7月29日	福島市廃棄物減量等推進審議会視察会
7月31日	第13回原子力災害からの福島復興再生協議会
8月1日	最低賃金審査会
8月2日	最低賃金審査会
8月3日	チャレンジふくしま県民運動推進組織設立総会
8月4日	最低賃金審査会
8月5日	最低賃金審査会
8月12日	福島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会
8月18日	福島まちづくりセンター取締役会
8月18日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
8月18日	福島踊屋台伝承会理事会
8月19日	福島県環境審議会全体会
8月22日	福島県再エネ復興支援事業審査委員会
8月23日	福島地方最低賃金審議会
8月25日	福島県子ども・子育て会議
8月26日	(株)エフコムホールディングス設立感謝の会
8月29日	第3回地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会
8月31日	FM ポコ開局20周年記念感謝のつどい
8月31日	福島市中小企業振興会議
8月31日	第3回福島市廃棄物減量等推進審議会
9月2日	福島県建築設計協同組合創立50周年記念式典・祝賀会
9月2日	福島県総合計画審議会
9月5日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
9月5日	若者・女性活躍推進フォーラム
9月5日	若者・女性活躍推進専門委員会
9月8日	中小企業庁長官との懇談会
9月8日	東北地方経済懇談会 東経連主催「夕食懇談会」
9月9日	経団連主催「昼食懇談会」・東経連 東北地方経済懇談会
9月9日	東経連 視察会
9月11日	東北中央自動車道開通式・祝賀会
9月13日	東経連 新ビジョン策定委員会分科会
9月14日	セブンイレブン福島地区出店40周年記念講演・祝賀会
9月16日	日本公認会計士協会研究大会記念パーティー
9月18日	全国街道交流会議相馬会議
9月20日	福島県環境審議会全体会
9月21日	魅力ある職場づくり推進会議 準備会議
9月24日	ふくしまスイーツコンテスト2016レセプション
9月27日	地域活性化フォーラム in 福島
9月27日	最低賃金審議会（産業別）
9月29日	米沢商工会議所創立70周年記念式典・会員感謝のつどい
10月1日	2016福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会開会式
10月3日	福島トヨタ自動車(株)創立70周年記念式典
10月3日	第3回福島市中小企業振興会議
10月4日	最低賃金審議会（産業別）
10月5日	福島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会

10月6日	徳川みらい学会 in 会津	
10月7日	全国街道交流会議米沢会議	
10月13日	「平成28年度福島市技能功労者表彰」選考委員会	
10月14日	東経連 理事会	
10月17日	東経連 経済政策委員会等視察会	
10月17日	福島県 RESAS 研修会	
10月18日	ミャンマーに関するパートナーシップ会合・交流会	
10月19日	地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会分科会	
10月19日	福島市廃棄物減量等推進審議会	
10月20日	東経連 新ビジョン策定委員会	
10月21日	2016全日本印刷文化典ふくしま大会記念パーティ	
10月25日	ふくしまポータルサイト運営委員会	
10月25日	室屋義秀選手祝勝会・激励会	
10月25日	食の商談会「ふくしまフードフェア2016」開会セレモニー	
10月26日	福島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会	
10月27日	(株)峰亀創業80周年記念感謝の会	
10月27日	第2回福島県中小企業振興審議会	
10月27日	東北エネルギー懇談会理事会	
11月3日	「北海道の物産と観光展」第30回記念行事	
11月5日	福島県立福島明成高等学校創設120周年記念式典	
11月7日	第1回福島県地域ジョブ・カード運営本部会議	
11月7日	第1回福島県地域訓練協議会	
11月7日	福島県中央会創立60周年記念式典	
11月7日	御下賜金記念産業教育功労者表彰表彰状伝達式	
11月9日	金融庁の業務説明会	
11月11日	最低賃金審議会	
11月11日	福島民報「ふくしま産業賞」専門委員会	
11月11日	全国街道交流会議 第11回全国大会ふくしま大会	
11月11日	暴力団根絶福島県民大会／民事介入暴力対策福島大会	
11月11日	魅力ある職場づくり推進会議 準備会議	
11月13日	ほっこりふくしまあったかフェア	
11月14日	福島まちづくりセンター取締役会	
11月15日	福島県事業再開等支援補助金審査会	
11月15日	東経連 顧問会	
11月15日	福島県中小企業家同友会第10回経営者交流大会懇親会	
11月16日	東北エネルギー懇談会専務理事との懇談会	
11月18日	自衛隊福島地方協力本部創部10周年記念行事	
11月21日	福島市市場運営協議会	
11月24日	福島県商工会館理事会	
11月25日	キョウワグループ創業50周年記念式典等	
11月25日	(株)クリーンテック創立25周年記念祝賀会	
11月25日	第1回福島市中小企業振興会議委員懇談会	
11月25日	福島県環境審議会全体会	
11月26日	福大農学系人材養成組織設置期成同盟会勉強会	
11月28日	東日本連携・創生フォーラム 首長会議	
11月28日	福島ユナイテッドFC2016シーズン納会	
11月29日	信夫三山奉賛会定時総会	
12月1日	東経連 理事会 東北7県選出国會議員と東経連の集い	

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

12月2日	光のしづく点灯式
12月2日	国際ソロプチミストクリスマスチャリティパーティー
12月2日	福島県火災共済協同組合第3回理事会
12月8日	コラッセふくしま管理組合理事会
12月9日	年末年始における事件事故防止活動出動式及び視察
12月19日	福島県風力発電構想検討委員会
12月22日	NTT 東日本施設見学会
12月22日	福島県プロフェッショナル人材戦略協議会
12月24日	福島県原子力損害対策協議会「全体会議」
12月26日	福島県魅力ある職場づくり推進会議
平成29（2017）年	
1月5日	労働福祉協議会新春交歓会
1月7日	ライオンズクラブ賀詞交歓会
1月11日	福島県建設産業団体連合会新年賀詞交歓会
1月12日	東経連 経済政策委員会・講演会
1月13日	建築三団体合同賀詞交歓会
1月16日	超学際的研究機構理事会
1月17日	福島県地域年金事業運営調整会議
1月18日	福島市農始祭
1月24日	本町親交会・振興組合新年会
1月24日	商工中金福島支店開設80周年記念式典・新年会
1月24日	県宅地建物取引業協会福島支部新春懇談会
1月31日	(公社)福島青年会議所 OB・現役合同新年会
2月2日	東邦銀行 ふるさと応援在京福島県経済人の集い
2月3日	福島青色申告会連合会新春懇談会
2月4日	ふくしま産業賞表彰式
2月6日	福島県都市公園・緑化協会第2回評議員会
2月7日	高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会他
2月8日	福島まちづくりセンター取締役会
2月9日	公正取引委員会独占禁止政策協力委員下半期意見聴取会
2月10日	福島県環境審議会全体会
2月12日	福島社交飲食業組合通常総会・新春懇親会
2月13日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム第2回全体会議
2月14日	第110回福島市都市計画審議会
2月15日	超学際的研究機構理事会
2月16日	三クラブ合同例会
2月16日	県北地域保健・職域保健連携推進連絡会
2月17日	福島県民の警察官表彰式
2月17日	COC + 事業「ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成会議」
2月17日	みなみ信友会講演会
2月19日	会津若松商工会議所前会頭宮森氏叙勲祝賀会
2月20日	福島市旅館ホテル協同組合通常総会（懇親会）
2月20日	日商 労働専門委員会 女性等活躍推進専門委員会
2月24日	第3回ふくしま地域ポータルサイト運営委員会
2月24日	福島県スポーツ振興基金助成審査委員会
2月24日	福島県中小企業家同友会創立40周年記念大会
2月26日	福島水産物商業（協）通常総会後の懇親会
2月27日	福島市スポーツ振興公社第3回理事会

2月28日	福島県地域訓練コンソーシアム
3月1日	アパホテル福島駅前開業披露式典
3月1日	第18回国の地方行政機関と東経連との懇談会
3月1日	福島県立福島商業高等学校卒業証書授与式
3月2日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月3日	日本原子力研究開発機構瑞浪超深地層研究所視察
3月6日	福島ユナイテッドFCキックオフパーティー2017
3月7日	超学際的研究機構理事会
3月7日	福島県火災共済協同組合第4回理事会
3月13日	福島県産業振興センター理事会
3月14日	福島民友愛の事業団第16回通常理事会
3月14日	福島県環境創造センター県民委員会
3月16日	東北エネルギー懇談会企画委員会
3月16日	第2回旧広瀬座事業実行委員会
3月23日	コラッセふくしま管理組合臨時総会
3月23日	福島県高等学校就職問題検討会議
3月26日	東北中央自動車道阿武隈東道路開通式典・祝賀会
3月27日	福島県スポーツ振興基金定時評議員会
3月27日	金融仲介の質の向上に向けたシンポジウム
3月27日	福島県中小企業家同友会2017年度合同入社式
3月28日	国道115号相馬福島道路 道路整備に関する懇談会準備会
3月28日	タクシー事業適正化・活性化協議会（3地域合同）
3月30日	(有)アイムクリエーション30周年記念祝宴
3月31日	東経連 理事会

2. 各種視察・表敬訪問受入関係

開催年月日	内 容
28年11月16日 於：福島市	フランス ラブレロワ社副社長、ミスブルゴーニュ 来所 ※当所渡邊会頭との懇談を実施

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

